

Ⅲ. 調查結果

Ⅲ. 調査結果

1. 生活での実感について

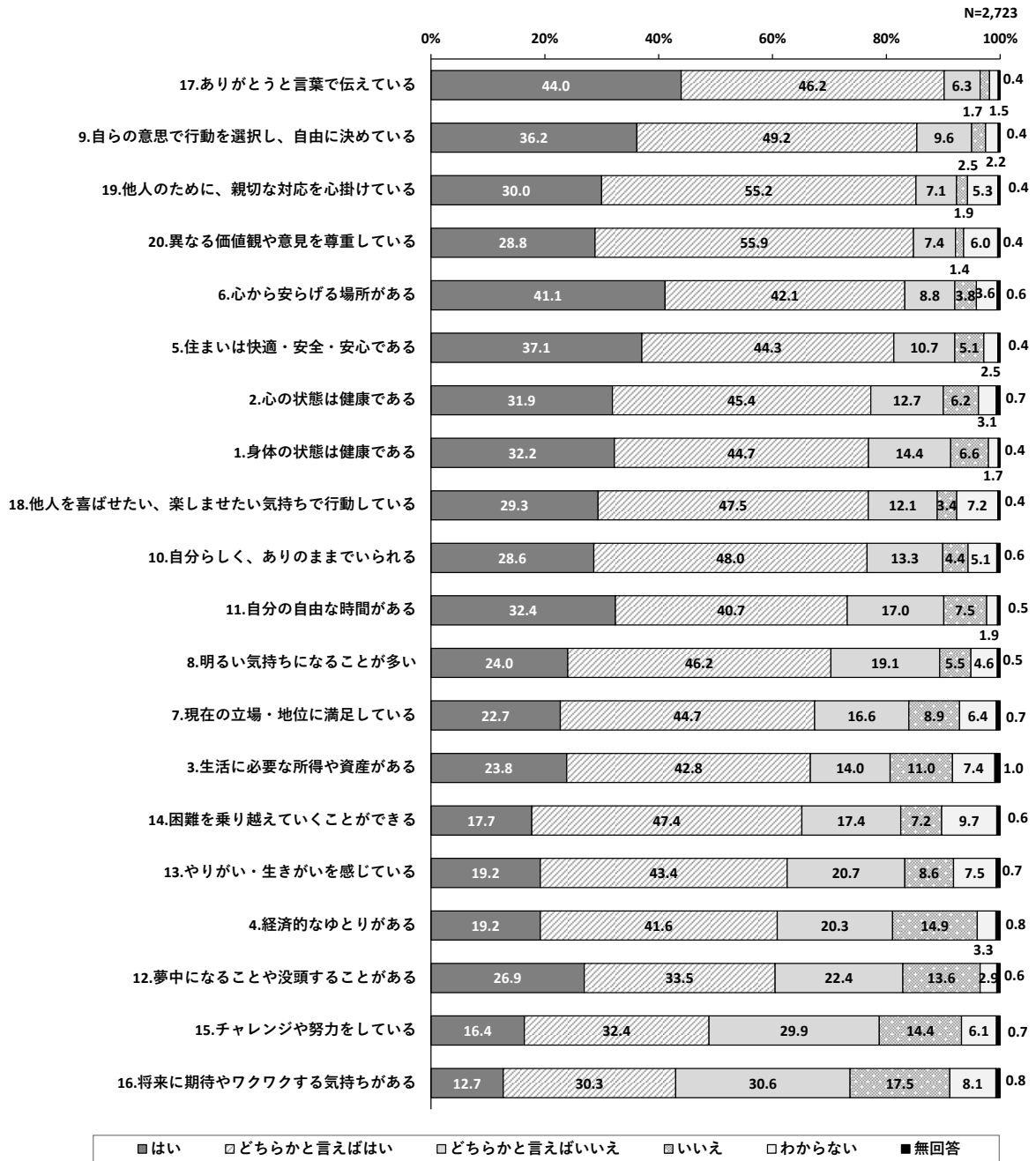
問6. 普段のあなた自身の実感について、お気持ちをお聞きます。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

普段の回答者自身の実感として、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が高かったのは、「17.ありがとうと言葉で伝えている」が90.2%と最も高く、次いで「9.自らの意思で行動を選択し、自由に決めている」が85.4%、「19. 他人のために、親切な対応を心がけている」が85.2%、「20.異なる価値観や意見を尊重している」が84.7%、「6. 心から安らげる場所がある」が83.2%であった。「17.ありがとうと言葉で伝えている」では、「はい」と回答した人も44.0%と高い割合を占めている。

一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が高かったのは、「16.将来に期待やワクワクする気持ちがある」が48.1%と最も高く、次いで「15.チャレンジや努力をしている」が44.3%、「12. 夢中になることや没頭することがある」が36.0%、「4.経済的なゆとりがある」が35.2%であった。なかでも、「16.将来に期待やワクワクする気持ちがある」では、「いいえ」が17.5%と比較的高い割合を占めている。

全体的に見て、多くの設問で『はい』が6割以上を占めているが、地域や社会に関することや、将来的なこと、チャレンジすることといった社会とのつながりや未来に対する夢・希望に関する設問では比較的割合が低い。

図表6 普段のあなた自身の実感について



問6-1 身体の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が76.9%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は21.0%であった。

(2) 年齢別

69歳以下で『はい』が7割を超えている。「15～19歳」では「はい」が61.5%を占めている。また、「70歳以上」でも68.0%が『はい』であった。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないものの、「はい」は「女性」の方が「男性」よりも1.6ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えており、「富山地域」では78.1%と、他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が76.8%となっており、「アパート等集合住宅（借家）」では73.0%であった。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」では「はい」が37.4%と、他の居住地環境と比較して若干高い。

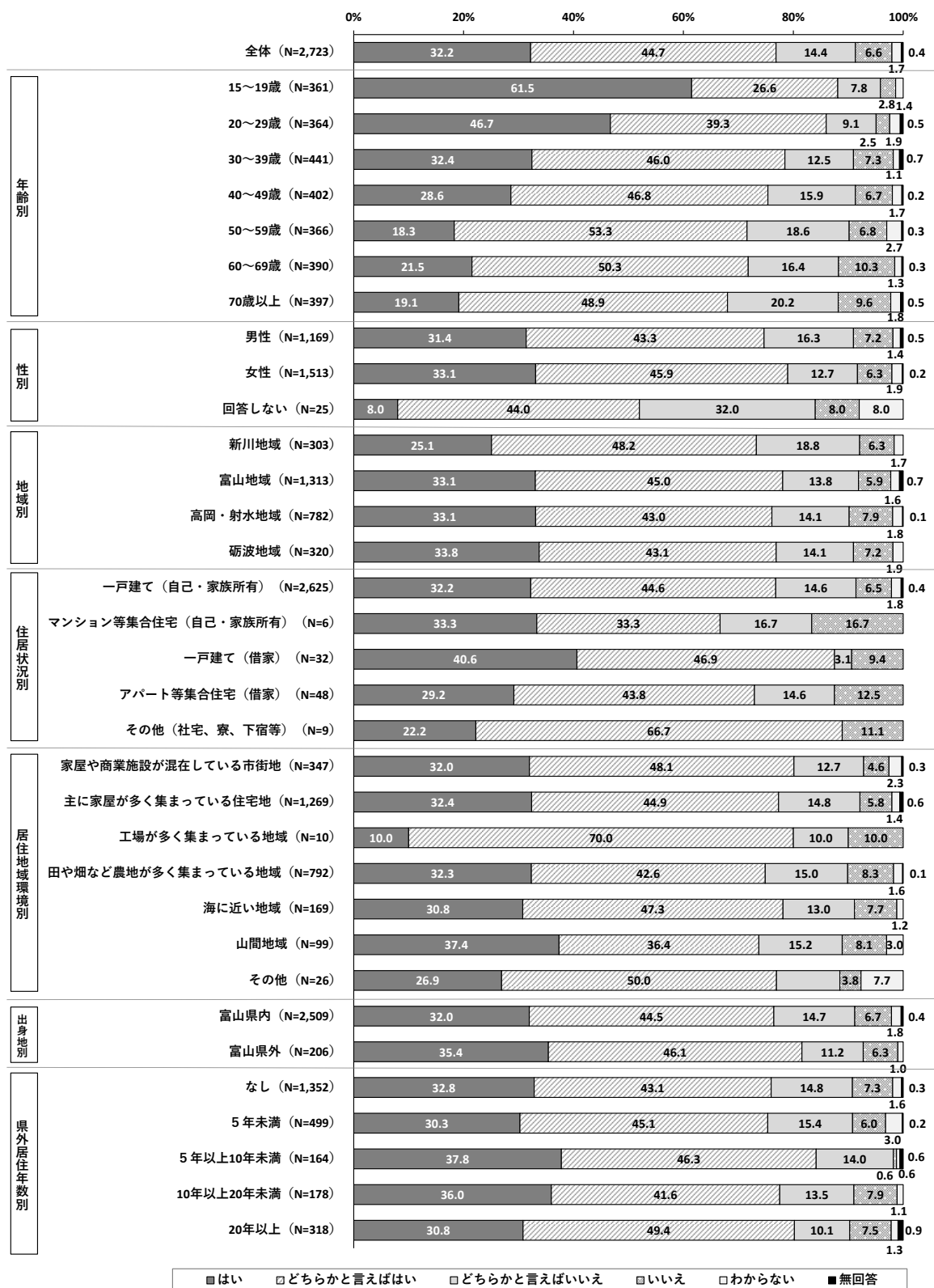
(4) - 4 出身地別

『はい』は、「富山県内」よりも「富山県外」の方が3.4ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が7割を超えており、「5年以上10年未満」では84.1%を占めている。

図表 6-1-1 身体の状態は健康だと感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が80.0%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が79.9%と「いる」よりも4.8ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

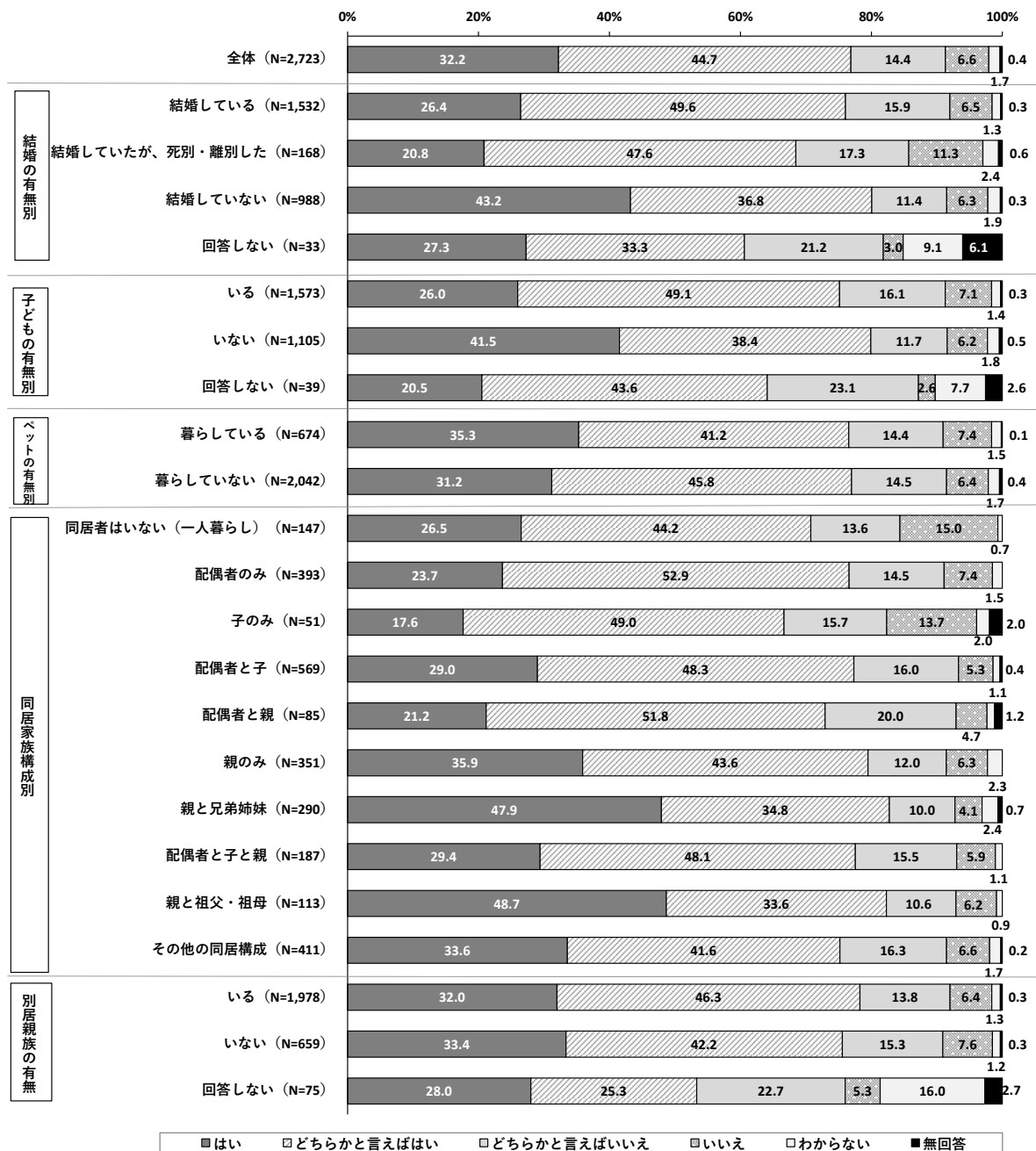
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が6割を超えており、特に、「親と兄弟姉妹」では82.7%と高い割合を占めている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の「いる」「いない」ともに『はい』が7割を超えており、「いない」の方が2.7ポイント高い。

図表 6-1-2 身体の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が89.0%（うち「はい」が62.7%）と他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が59.2%、『いいえ』が38.4%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「情報通信業」では『はい』が67.6%と、他の職業分野と比較して若干低くなっている。その他の職業分野で『はい』が7割を超え、「建設業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「運輸業・郵便業」「金融業・保険業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「公務」では8割台となっている。

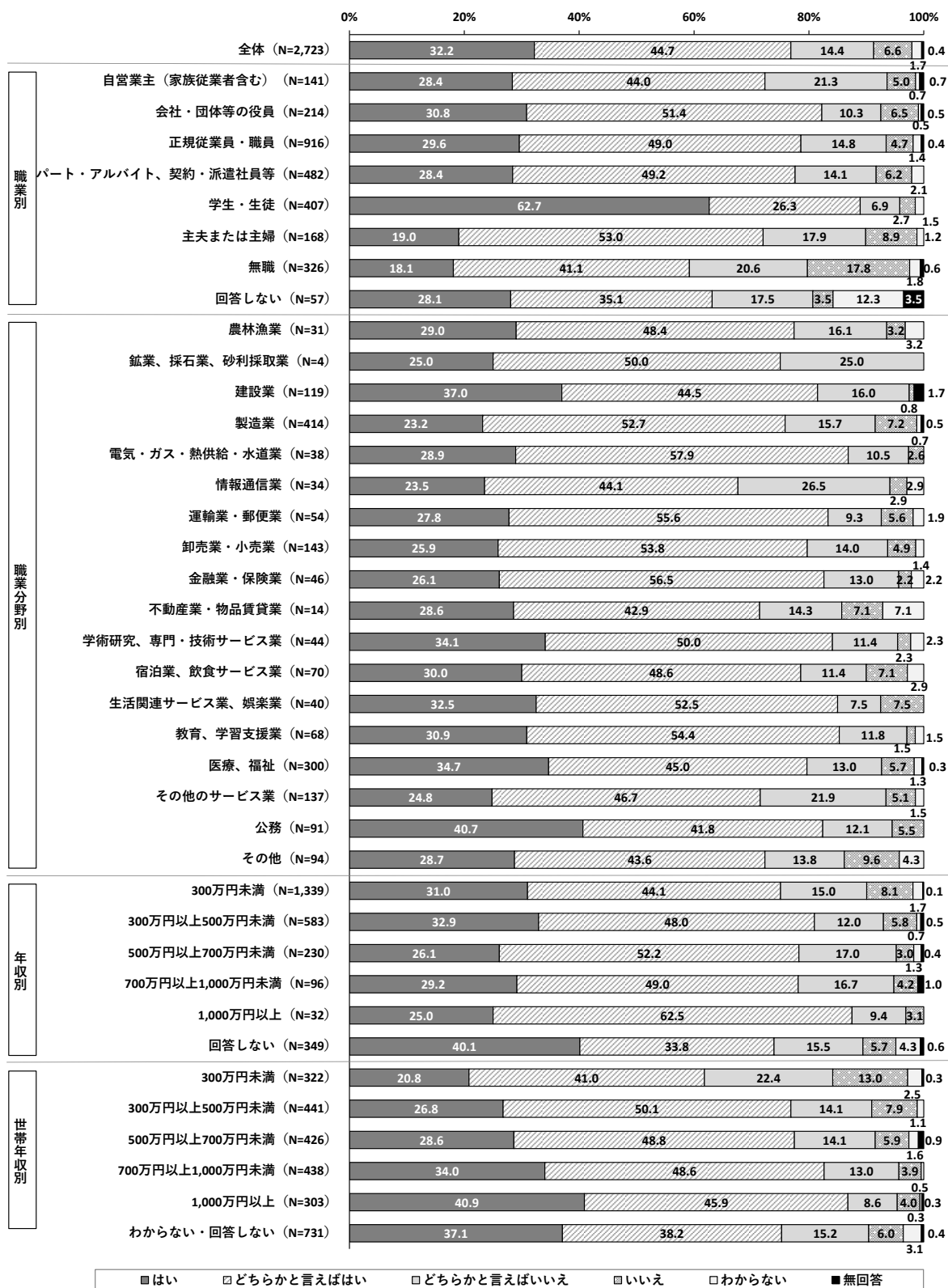
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えている。「300万円以上500万円未満」と「1,000万円以上」では『はい』が8割台となっている。

(6) - 4 世帯年収別

「300万円未満」では『はい』が61.8%と、他と比較して低い。

図表 6-1-3 身体の状態は健康だと感じている。(職業・年収別)



問6-2 心の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が77.3%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は18.9%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超えている。「15～19歳」では「はい」が54.0%を占めている。また、「70歳以上」でも80.1%が『はい』であった。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないものの、「はい」は「女性」よりも「男性」の方が0.9ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えており、「富山地域」では「はい」が33.7%と他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が77.5%となっており、「アパート等集合住宅（借家）」では75.0%であった。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が8割を超えている。

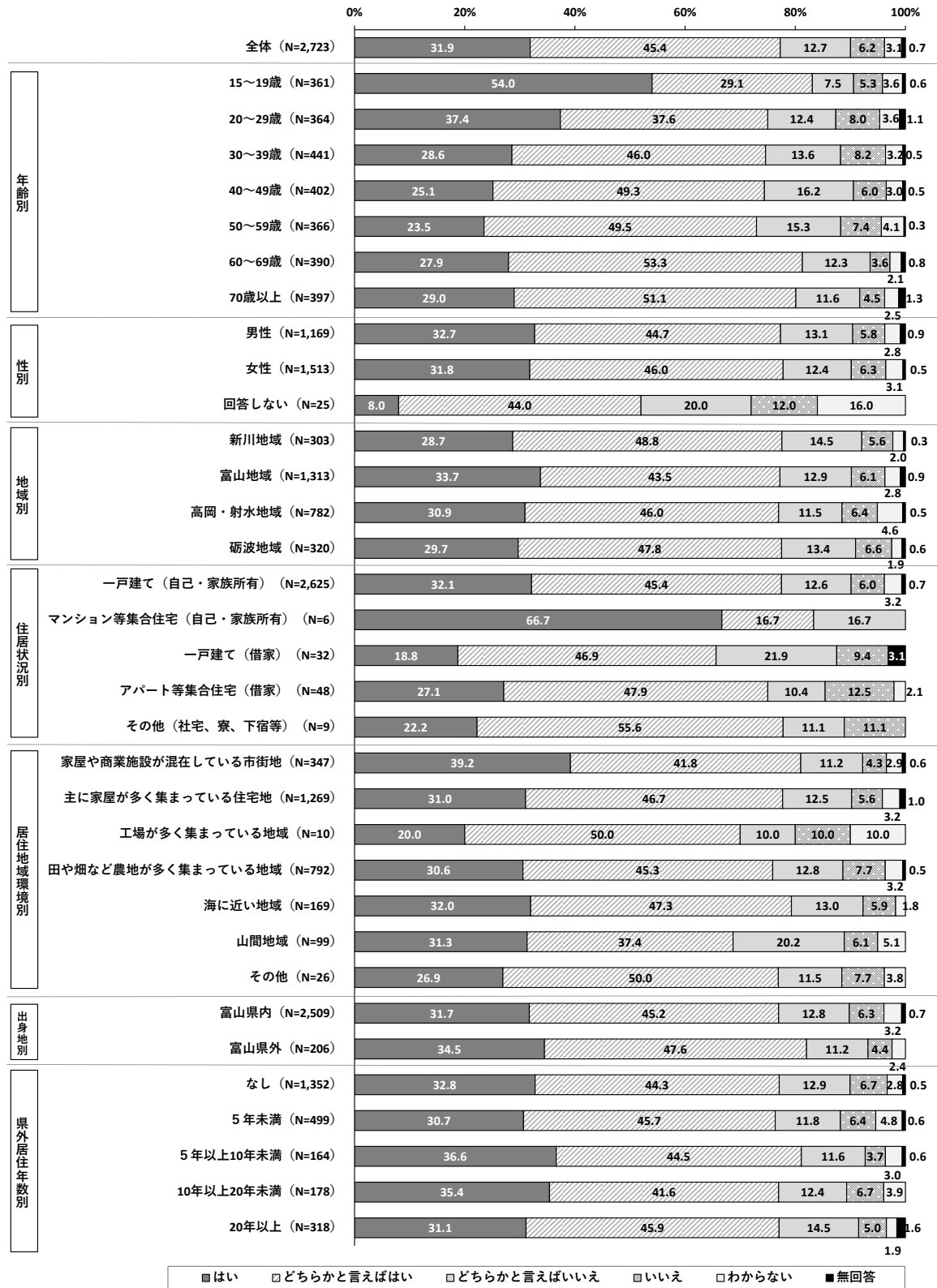
(4) - 4 出身地別

『はい』は、「富山県外」よりも「富山県内」の方が5.2ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が7割を超えており、「5年以上10年未満」では81.1%を占めている。

図表 6-2-1 心の状態は健康だと感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が81.0%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもの有無では大きな差は見られないが、『はい』は子どもが「いる」の方が7.1ポイント高い。一方、「はい」では、子どもが「いない」では36.3%と、子どもが「いる」よりも7.4ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無では大きな差は見られない。

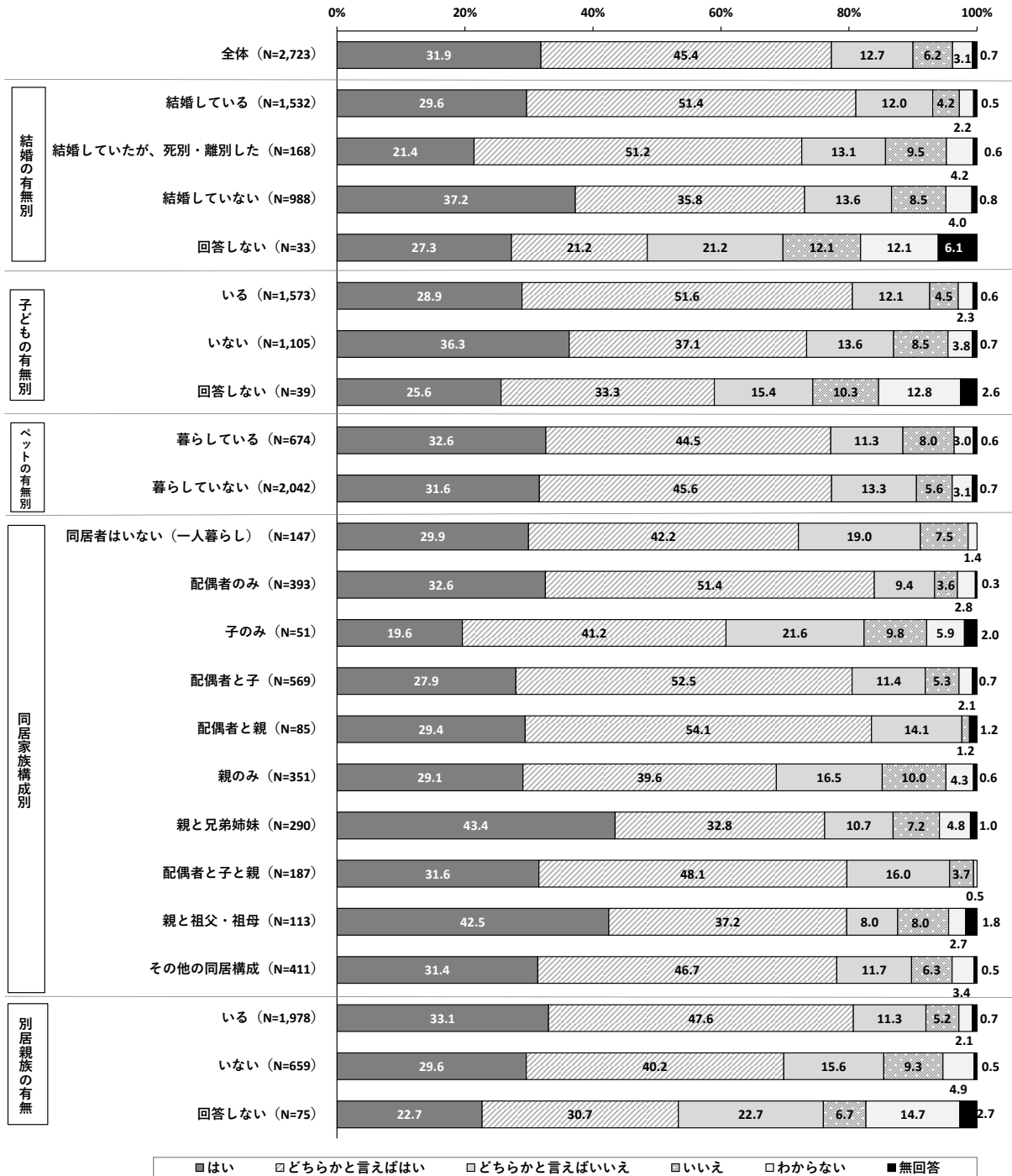
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が6割を超えている。「子のみ」では『はい』が60.8%と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が80.7%と、「いない」よりも10.9ポイント高い。

図表 6-2-2 心の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が83.8%（うち「はい」が55.3%）と他の職業と比べて若干高い。一方、「無職」では『はい』が69.6%と、他よりも若干低い。

(6) - 2 職業分野別

「情報通信業」では『はい』が58.9%と、他の職業分野と比較して低くなっている。一方、「農林漁業」「建設業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「運輸業・郵便業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「医療、福祉」「公務」では8割以上となっている。

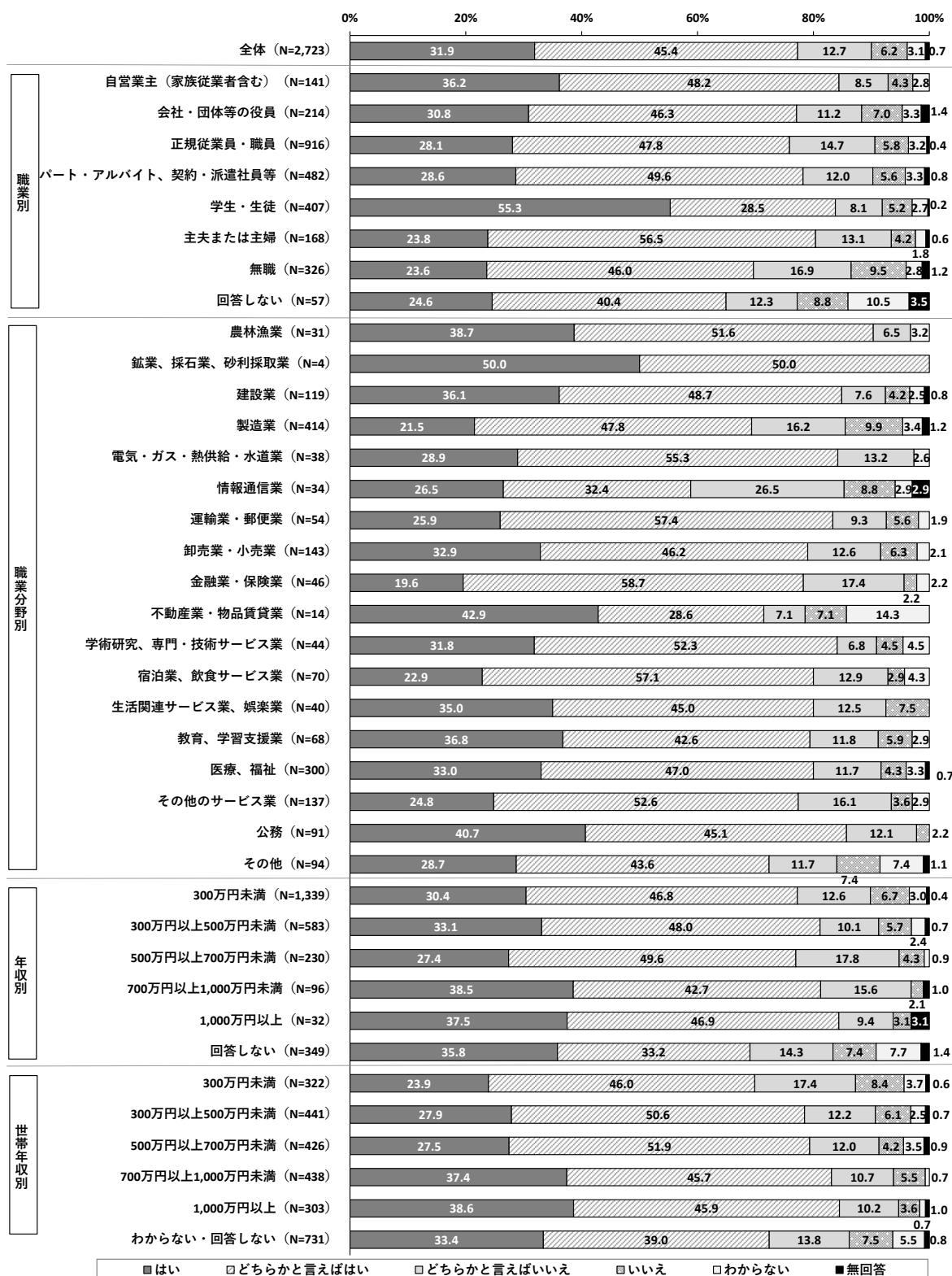
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えており、「300万円以上500万円未満」「700万円以上1,000万円未満」「1,000万円以上」では『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

700万円以上では『はい』が8割台と、他と比較して若干高い。

図表 6-2-3 心の状態は健康だと感じている。(職業・年収別)



問6-3 生活に必要な所得や資産がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が66.6%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は25.0%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が5割以上であった。「15～19歳」では「はい」が37.4%を占めている。一方、「70歳以上」では『いいえ』が30.7%と、他の年代よりも若干高い割合を占めている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が2.2ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超え、「富山地域」では『はい』が68.7%と他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が66.7%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が76.4%と、他の地域環境よりも若干高い。

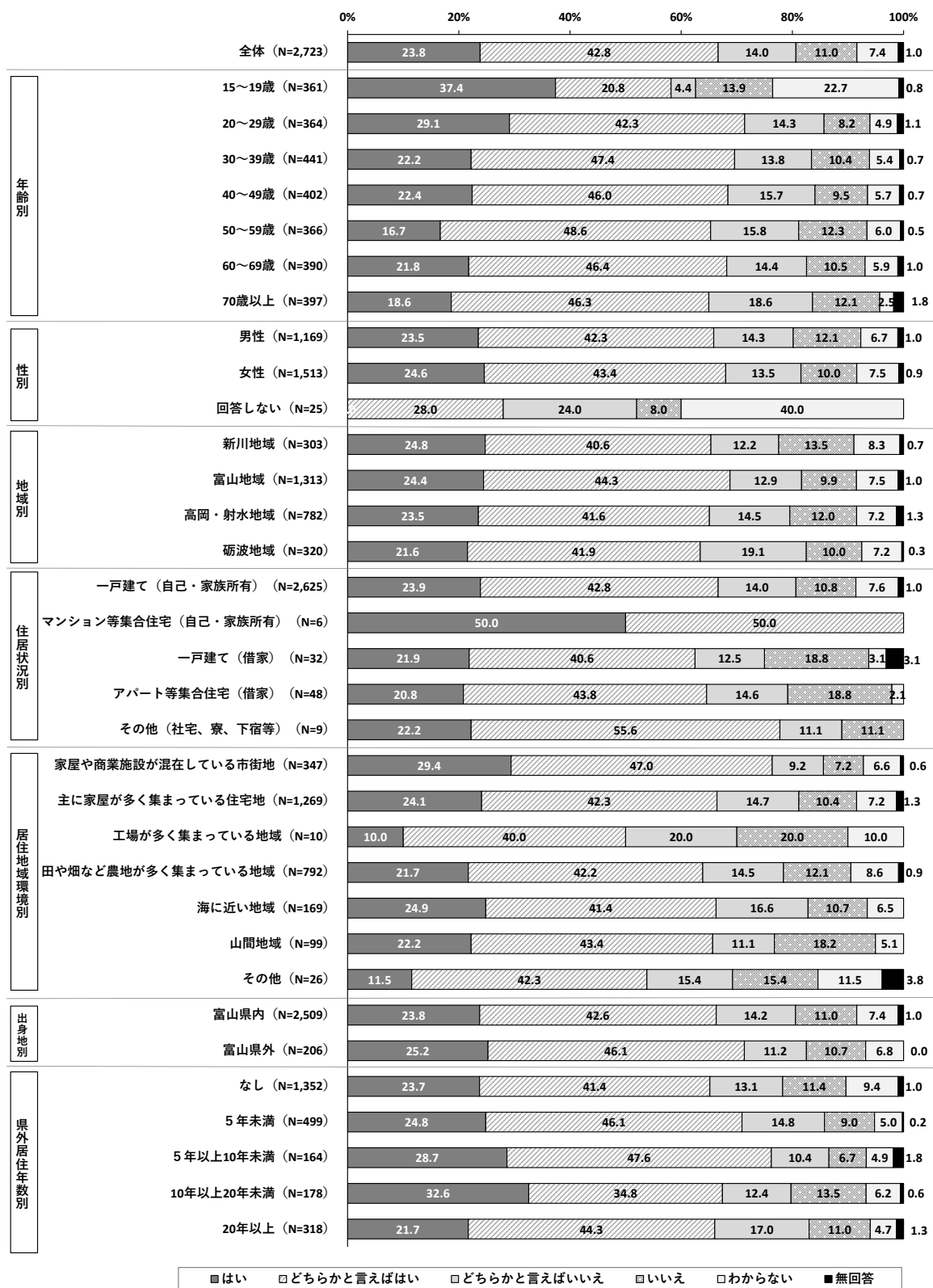
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県外」の方が1.4ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「5年以上10年未満」では『はい』が76.3%と、他の居住年数よりも高い。

図表 6-3-1 生活に必要な所得や資産がある。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が51.2%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いる」では、「いない」よりも『はい』が4.9ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットと「暮らしていない」では「暮らしている」よりも『はい』が4.9ポイント高い。

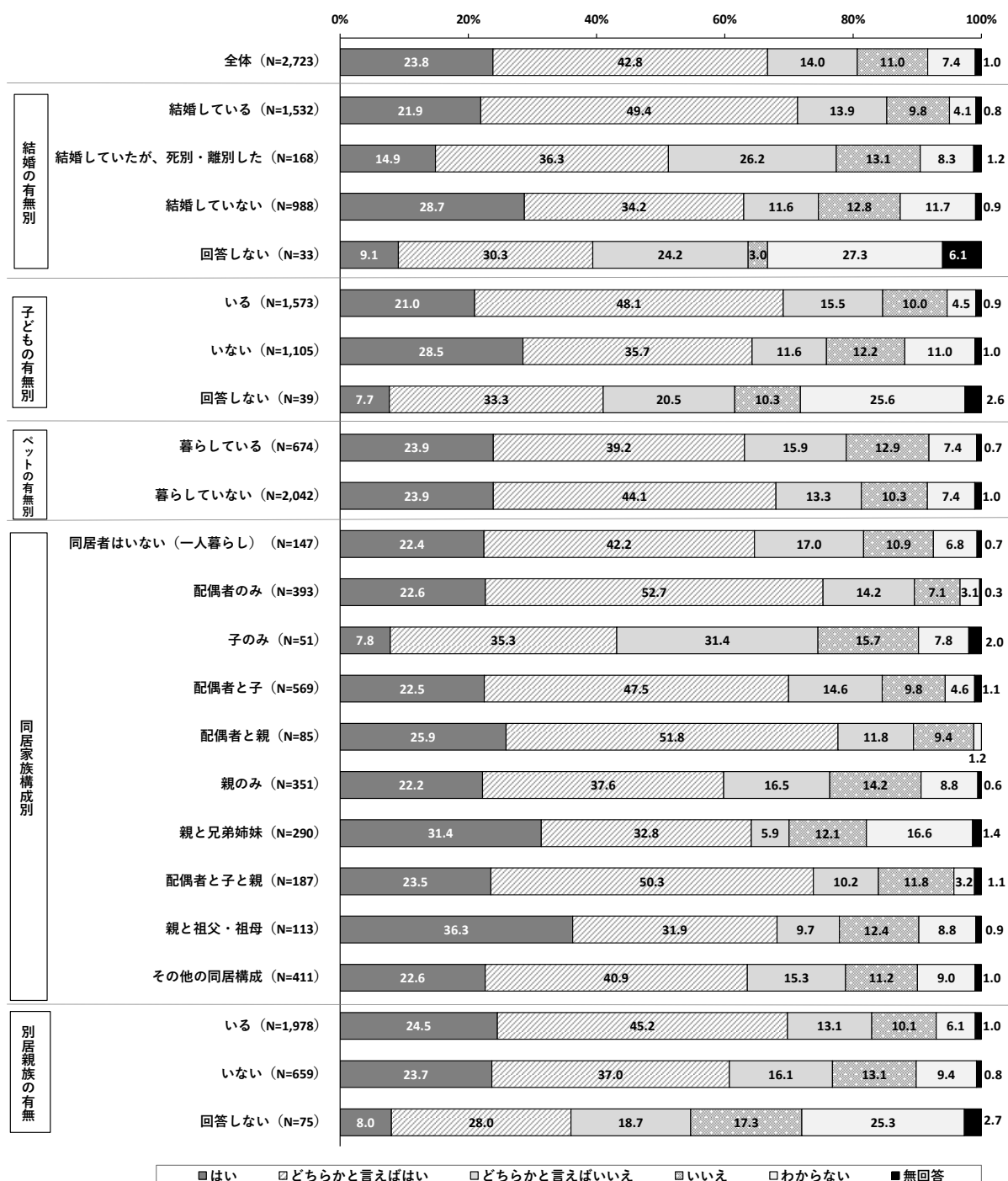
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『はい』が7割台となっている。一方、「子のみ」では『はい』が4割台と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が69.7%と、「いない」よりも9.0ポイント高い。

図表 6-3-2 生活に必要な所得や資産がある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「会社・団体等の役員」「正規従業員・職員」では『はい』が7割台となっている。一方、「無職」では『はい』が56.4%、『いいえ』が35.6%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が8割台となっている。一方、「その他サービス業」では『はい』が6割台と、他の職業分野よりも低い。

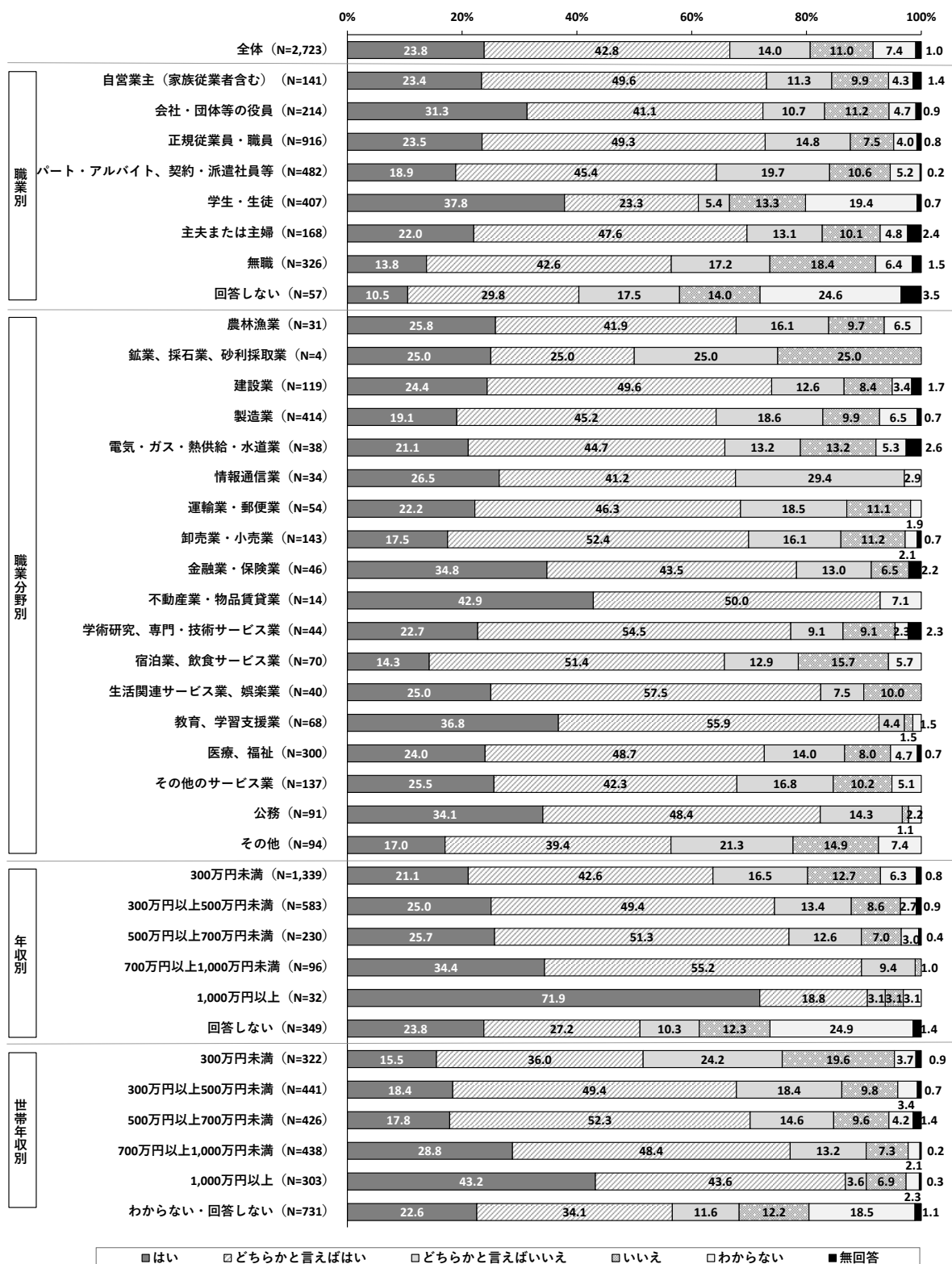
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「700万円以上1,000万円未満」「1,000万円以上」では8割以上を占めている。一方、「300万円未満」では『はい』が63.7%と、他と比較して低い。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では86.8%を占めている。一方、「300万円未満」では『いいえ』が43.8%を占めている。

図表 6-3-3 生活に必要な所得や資産がある。(職業・年収別)



問6-4 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が60.8%、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が35.2%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」「60～69歳」では『はい』が6割を超えており、「15～19歳」では72.0%を占めている。一方、「50～59歳」では、『いいえ』が4割を超えている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が5.8ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「新川地域」を除くすべての地域で『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が61.0%となっている。一方、「アパート等集合住宅（借家）」では『いいえ』が41.7%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が、他の居住地環境よりも若干高い。

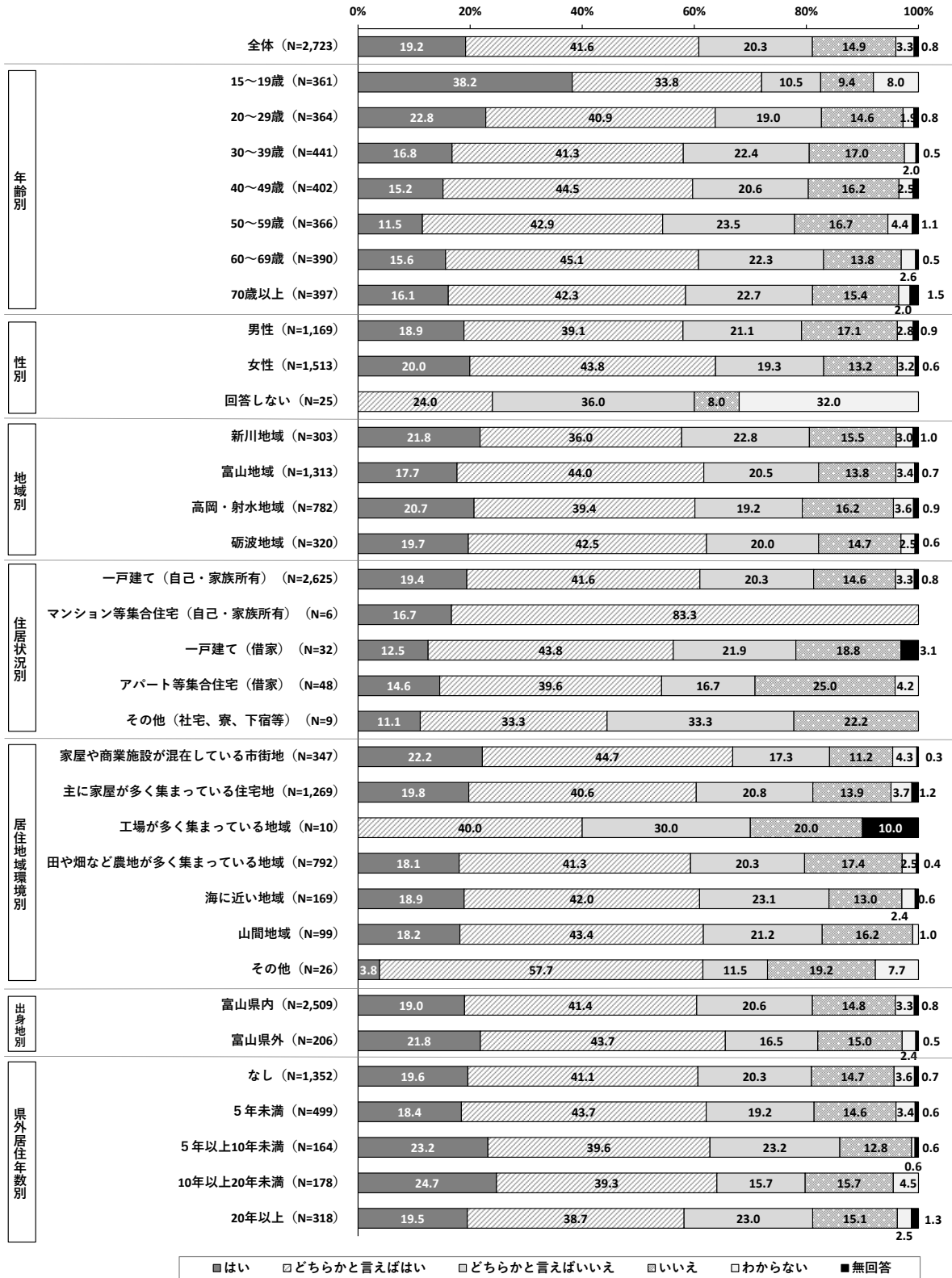
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県外」の方が5.1ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「10年以上20年未満」では『はい』が64.0%と、他と比較して若干高い。

図表 6-4-1 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が50.0%と他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が66.1%と、「いる」よりも8.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットと「暮らしていない」では『はい』が61.7%と、「暮らしている」よりも3.1ポイント高い。

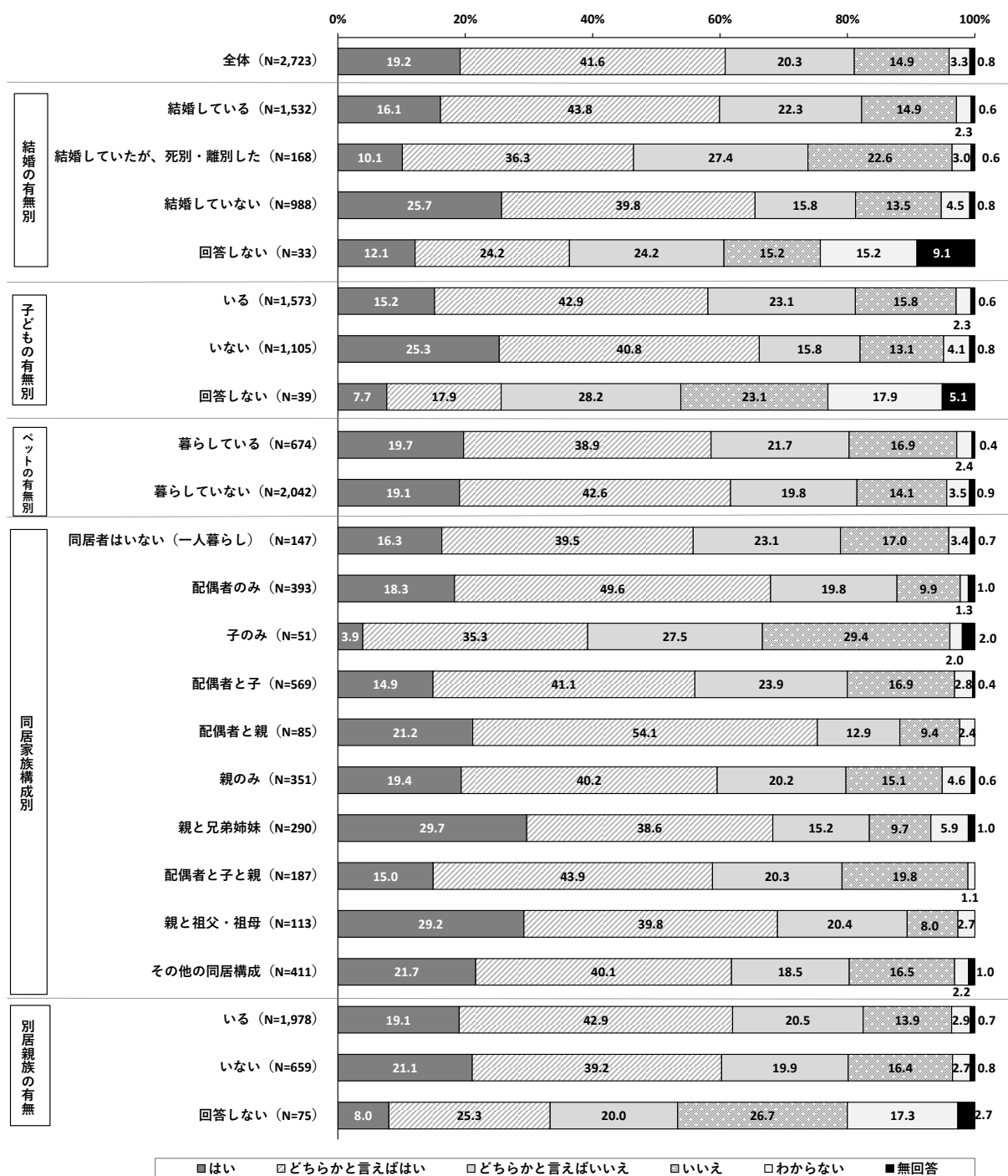
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者と親」では『はい』が75.3%と、他よりも高い。一方、「子のみ」では『はい』が39.2%と他よりも低く、『いいえ』(56.9%)の方が上回っている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-4-2 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が7割を占めている。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」と「無職」では『いいえ』が4割を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「教育、学習支援業」では『はい』が8割台となっている。一方、「電気・ガス・熱供給・水道業」「宿泊業、飲食サービス業」「その他サービス業」「その他」では『はい』が他の職業分野よりも低くなっている。

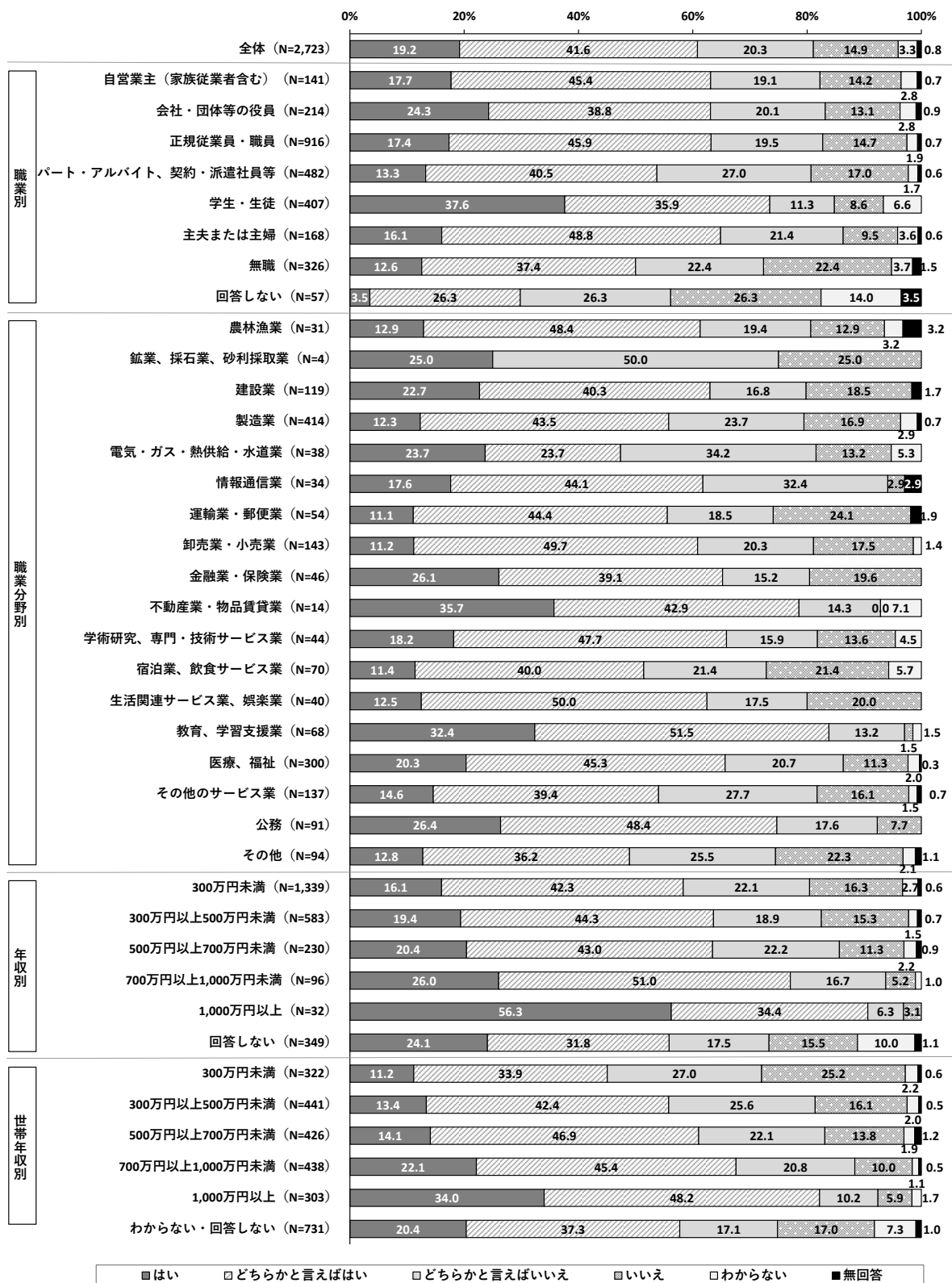
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、700万円以上では7割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では7割を超えている。一方、「300万円未満」では『いいえ』が52.2%を占めている。

図表 6-4-3 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(職業・年収別)



問6-5 住まいは快適・安全・安心であると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が81.4%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は15.8%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超えている。また、「15～19歳」では「はい」が66.5%と高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えており、「富山地域」では82.8%を占めている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が83.4%を占めている。一方、「一戸建て（借家）」では『いいえ』が37.5%であった。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」では『はい』が8割を超えている。

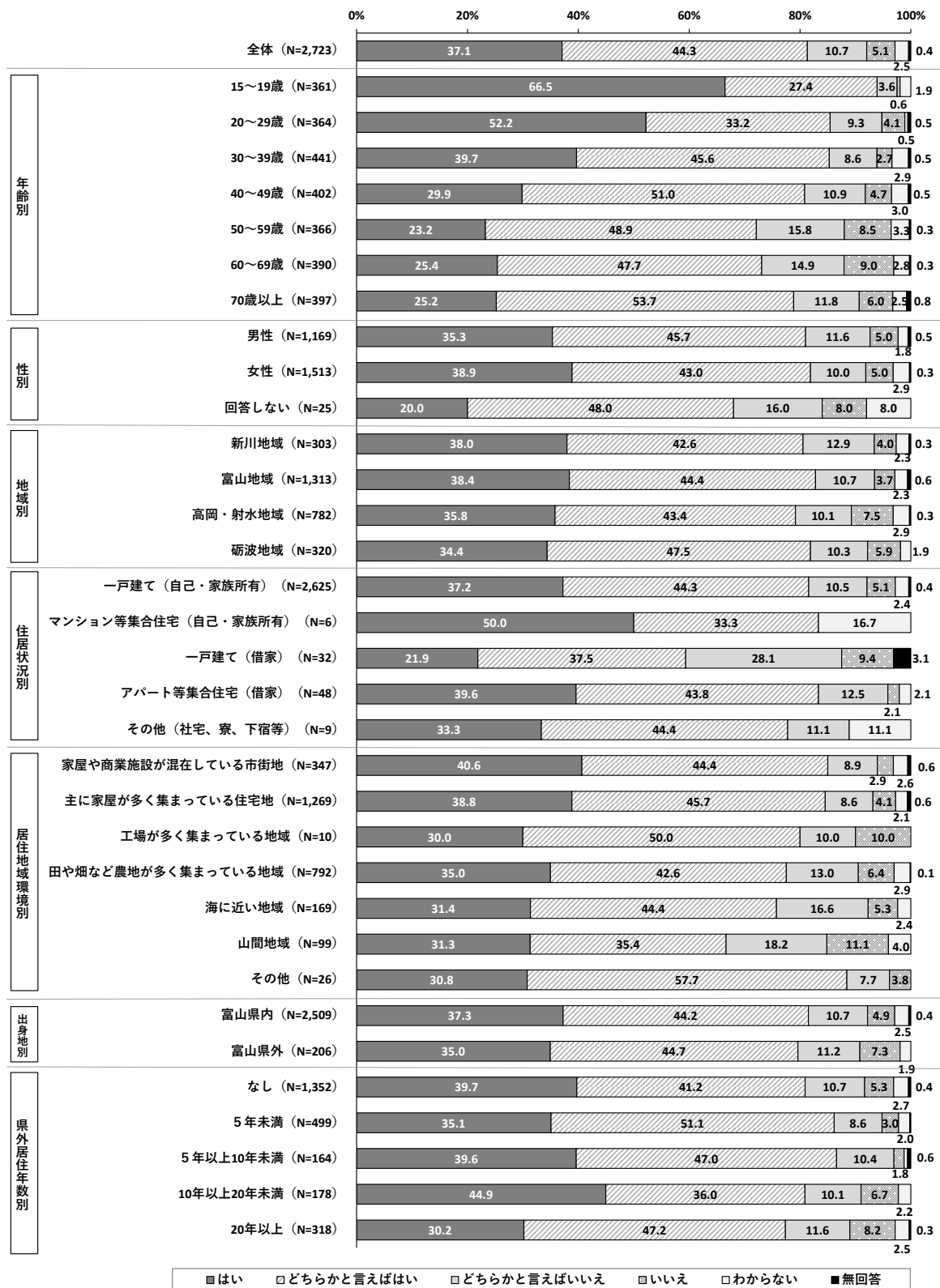
(4) - 4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」「5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」では『はい』が8割を超えている。

図表 6-5-1 住まいは快適・安全・安心であると感じている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が83.7%（うち「はい」が48.9%）と、他よりも若干高い。一方、「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が23.8%と、他と比較して若干高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が83.5%と、「いる」よりも3.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

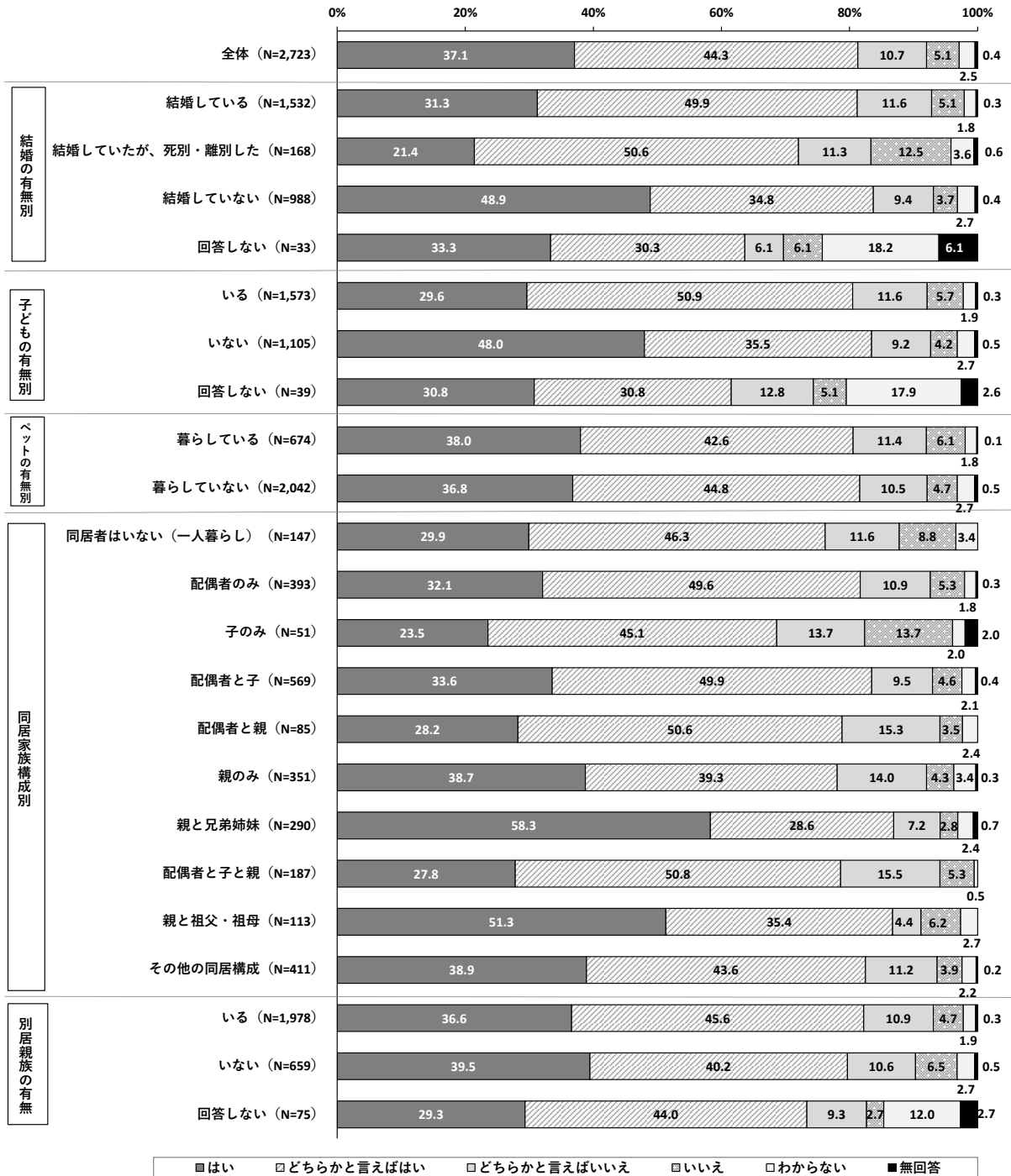
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「配偶者と子」「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では『はい』が8割台と、他と比較して若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が6割台と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の「いる」では『はい』が82.2%と、「いない」よりも2.5ポイント高い。

図表 6-5-2 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が95.1%（うち「はい」が67.8%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が70.2%、『いいえ』が25.8%となっている。

(6) - 2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「公務」では「はい」が4割以上を占めている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が75.0%と、他の職業分野よりも低い。

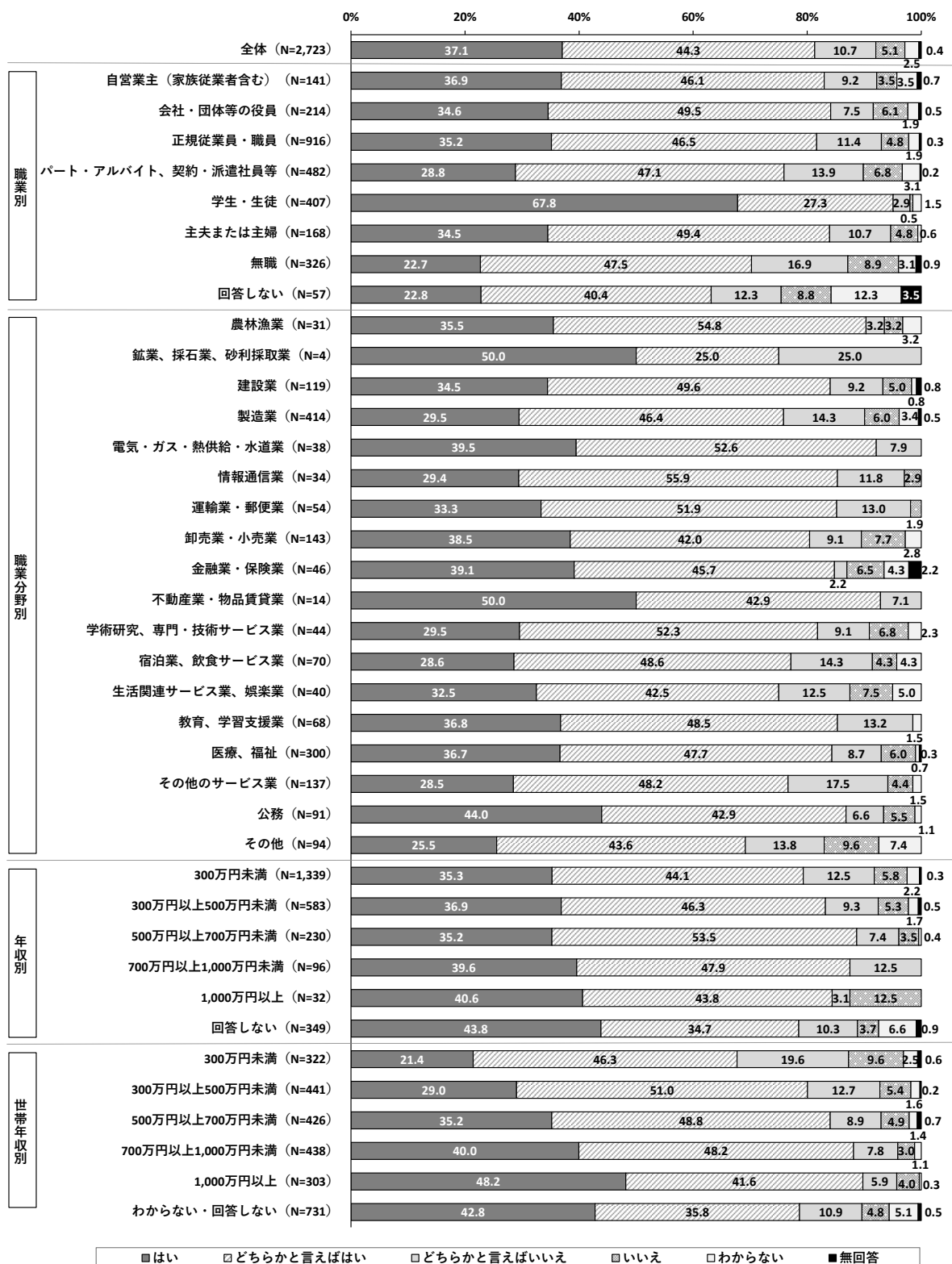
(6) - 3 年収別

300万円以上で『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、300万円以上では『はい』が8割を超え、「1,000万円以上」では89.8%と高い割合を占めている。

図表 6-5-3 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(職業・年収別)



問6-6 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が83.2%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は12.6%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超え、40歳代以下では8割を超えている。また、「15～19歳」では「はい」が67.3%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「はい」は「女性」の方が4.3ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が83.5%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「田や畑など農地が多く集まっている地域」では『はい』が8割を超えており、他の居住地環境よりも若干高い。

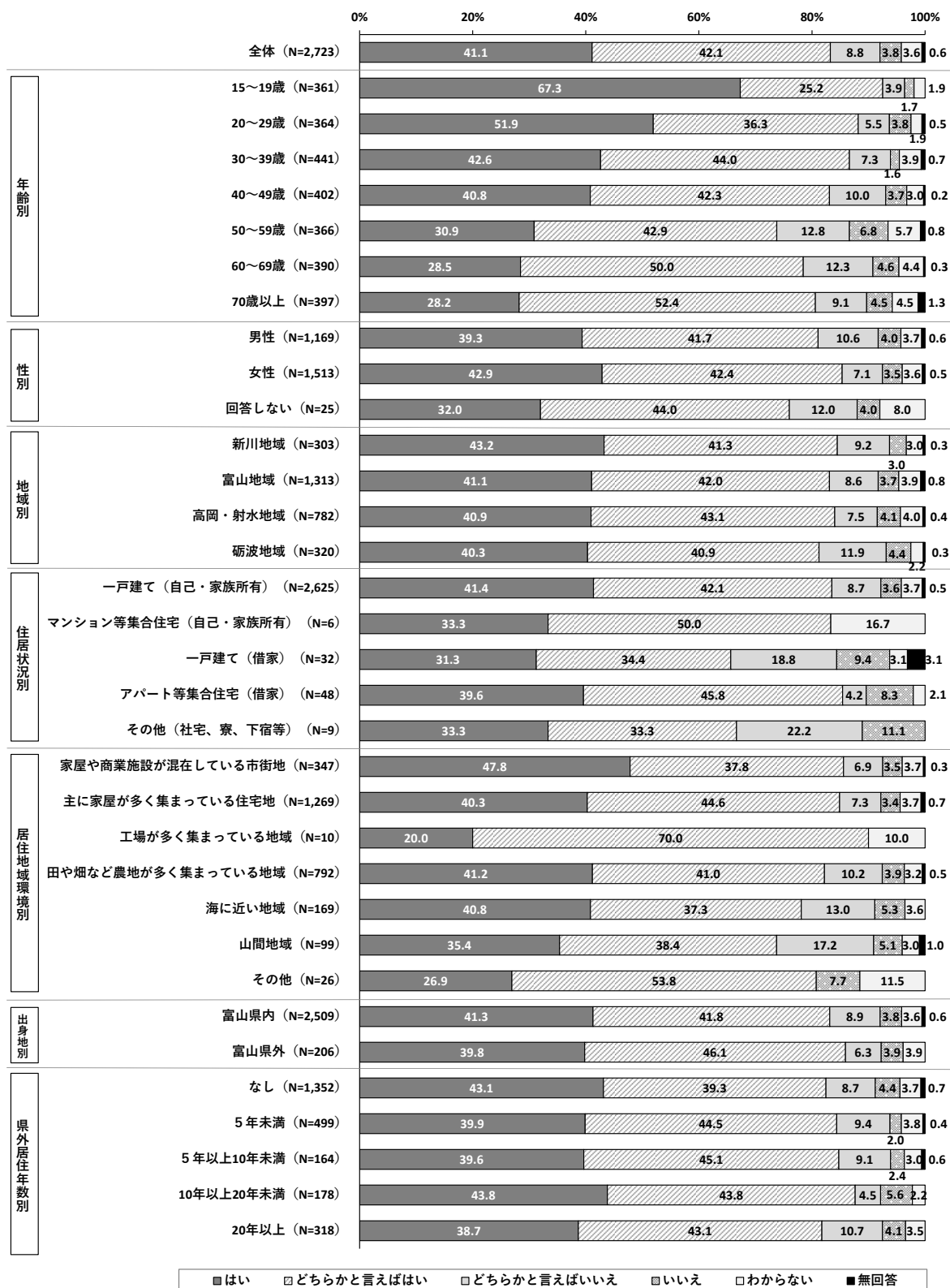
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県外」の方が2.8ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えている。

図表 6-6-1 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が70.3%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

『はい』では、子どもの有無で大きな差は見られないが、「はい」では子どもが「いない」で、子どもが「いる」よりも11.4ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、「はい」は「暮らしている」の方が3.1ポイント高い。

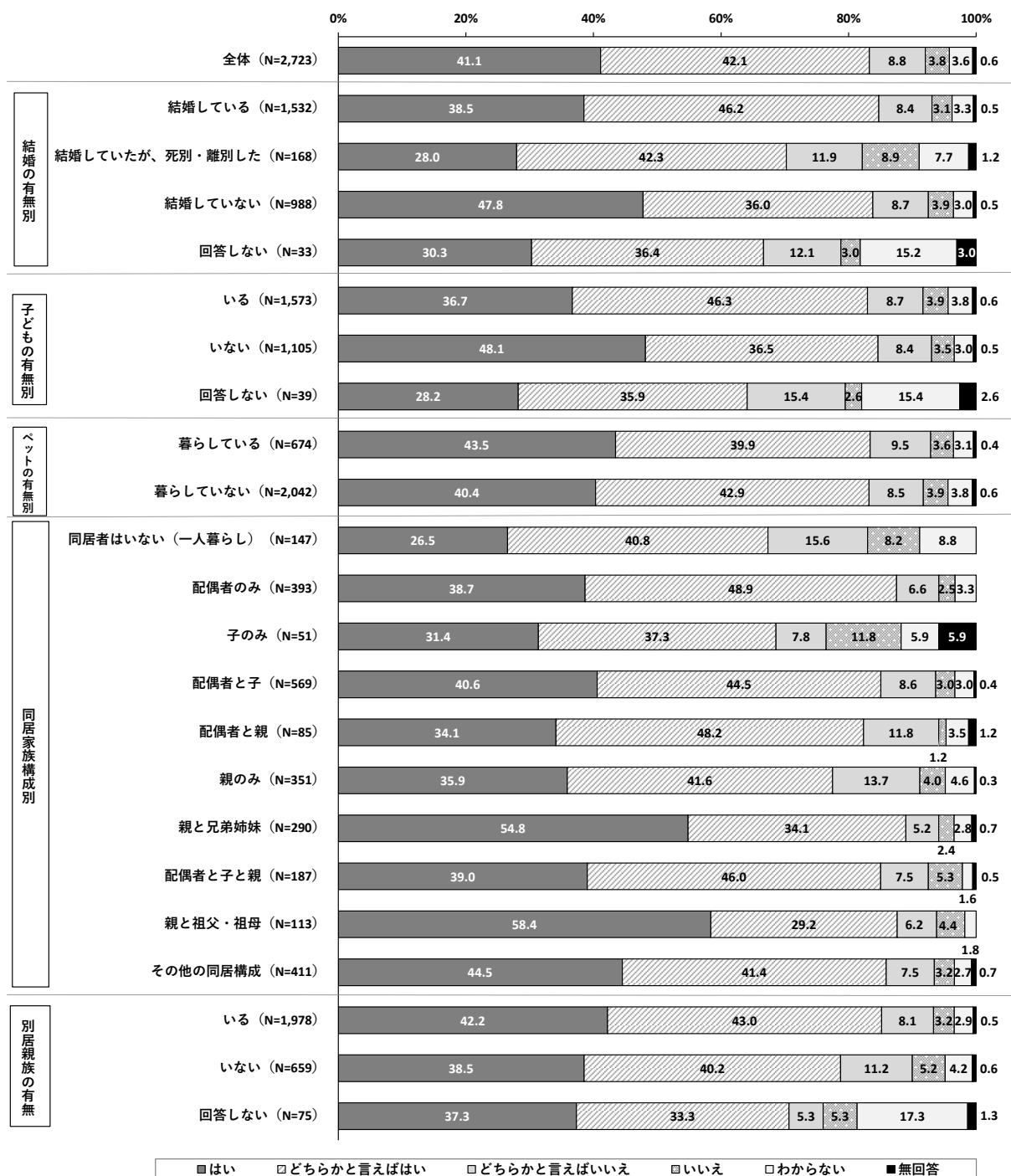
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が88.9%と、他と比較して若干高い。一方、「同居者はいない(一人暮らし)」と「子のみ」では『はい』が6割台と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が85.2%と、「いない」よりも6.5ポイント高い。

図表 6-6-2 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が93.6%（うち「はい」が67.1%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が73.6%、『いいえ』が19.7%となっている。

(6) - 2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「教育、学習支援業」「公務」では「はい」が5割を超え、他の職業分野よりも高い。

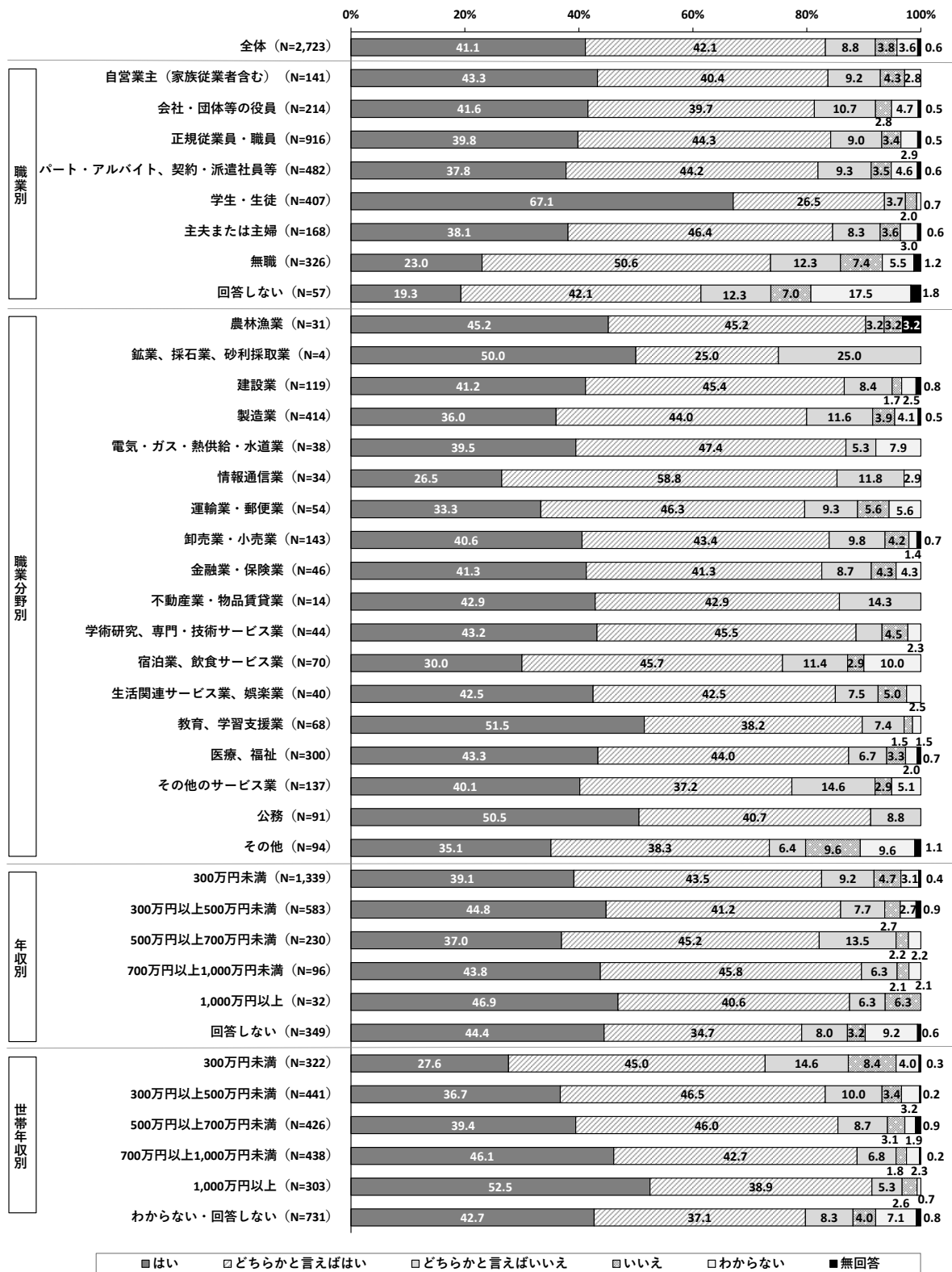
(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

「1,000万円以上」では『はい』が91.4%となっている。一方、「300万円未満」では『はい』が72.6%と、他よりも低い。

図表 6-6-3 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(職業・年収別)



問6-7 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が67.4%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が25.5%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が82.6%を占めている。一方、「50～59歳」では5割台となっており、他の年代よりも『はい』が低い。

(3) 性別

『はい』は「男性」より「女性」の方が5.2ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超えており、「富山地域」では69.0%と、他の地域よりも高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が67.7%、「アパート等集合住宅（借家）」では62.6%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が73.5%と、他の居住地域環境よりも高い。

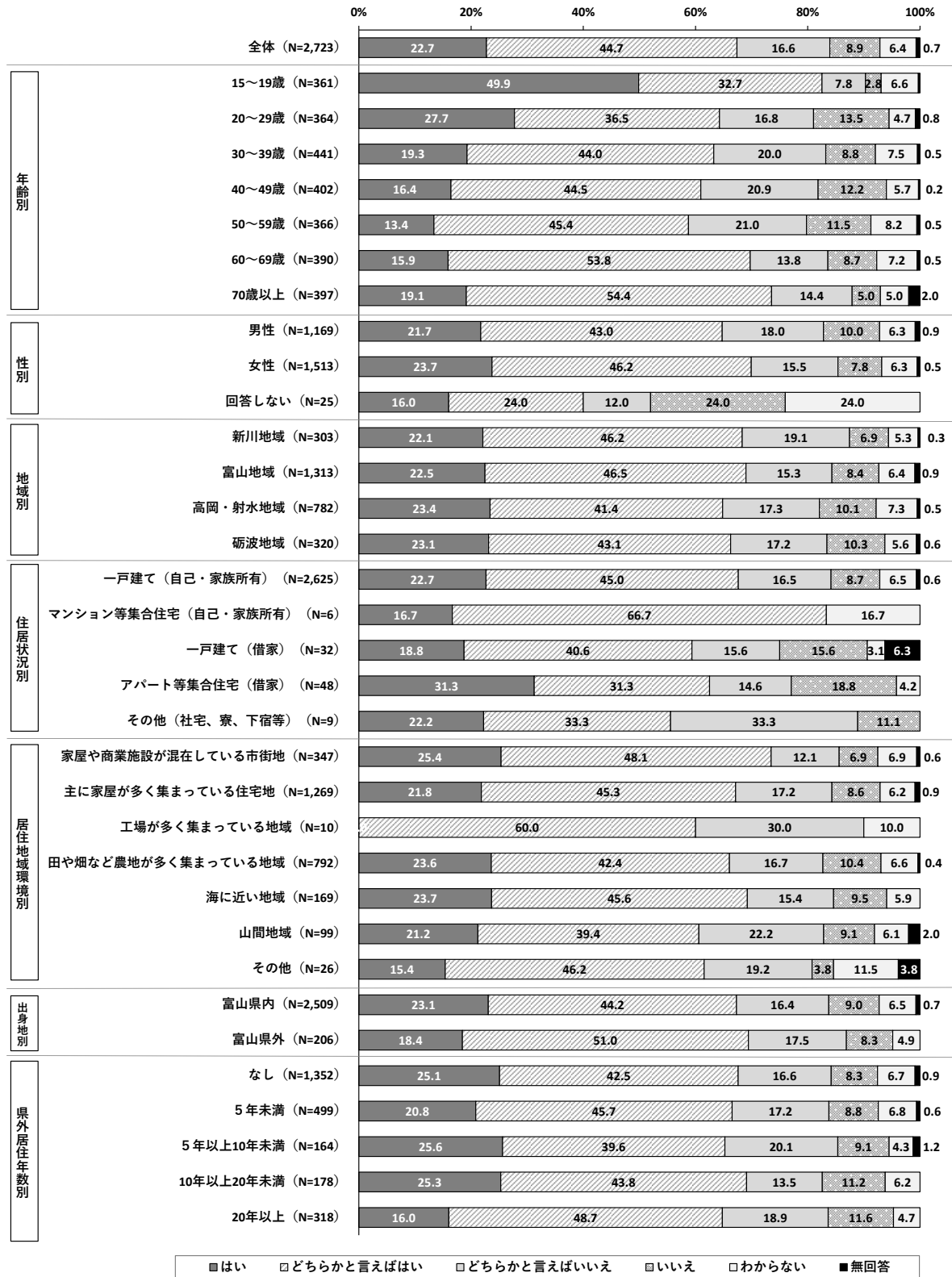
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県外」の方が2.1ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が6割を超えている。

図表 6-7-1 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。



■ はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいい □いい □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が58.3%と、他よりも若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では、「はい」が29.0%と、子どもが「いる」よりも10.6ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

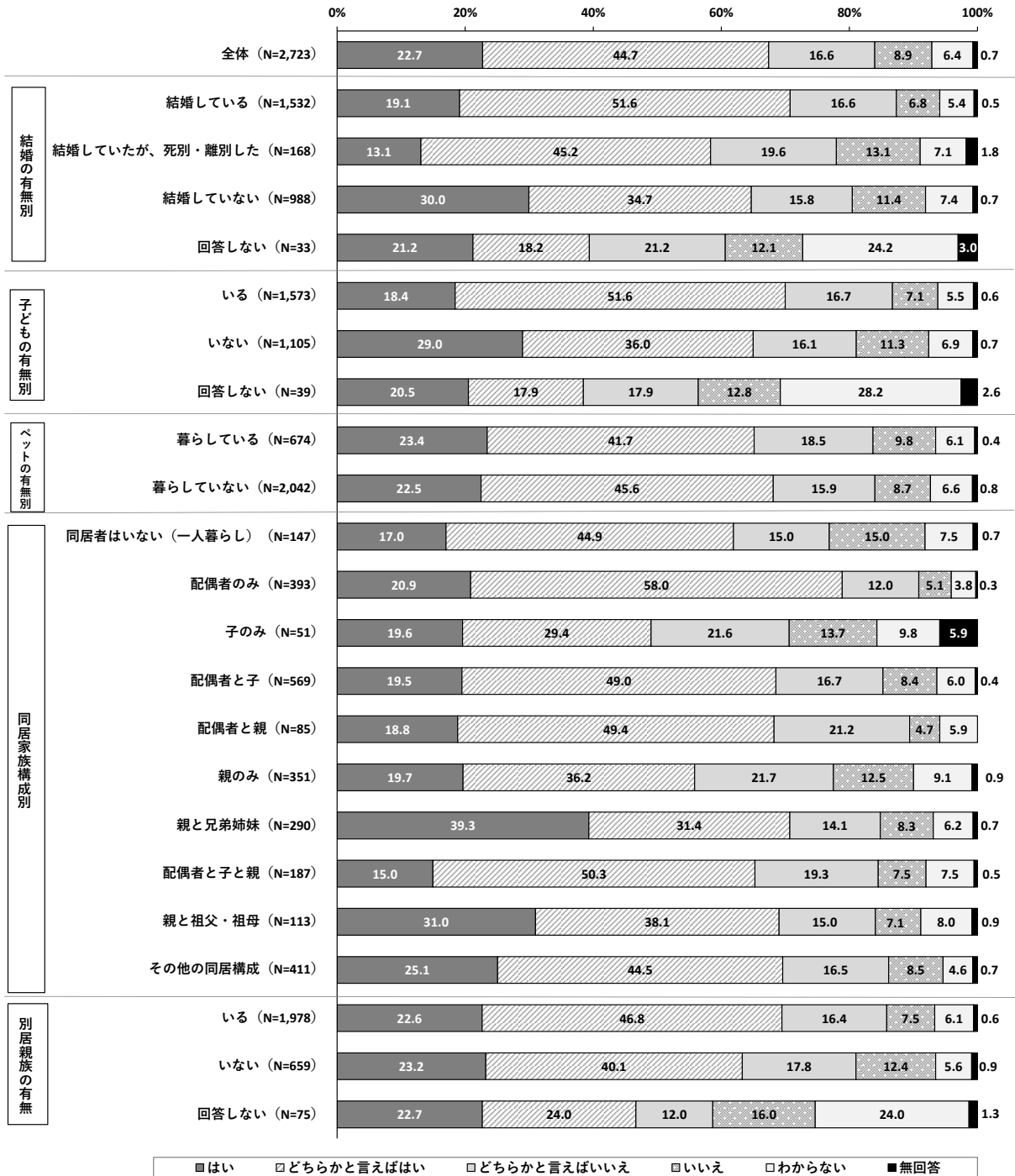
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」では『はい』が78.9%と、他と比較して若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が49.0%と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が69.4%と、「いない」よりも6.1ポイント高い。

図表 6-7-2 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が83.1%（うち「はい」が50.4%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が60.7%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「情報通信業」「運輸業・郵便業」「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が7割台と、他の職業分野よりも比較的高い。

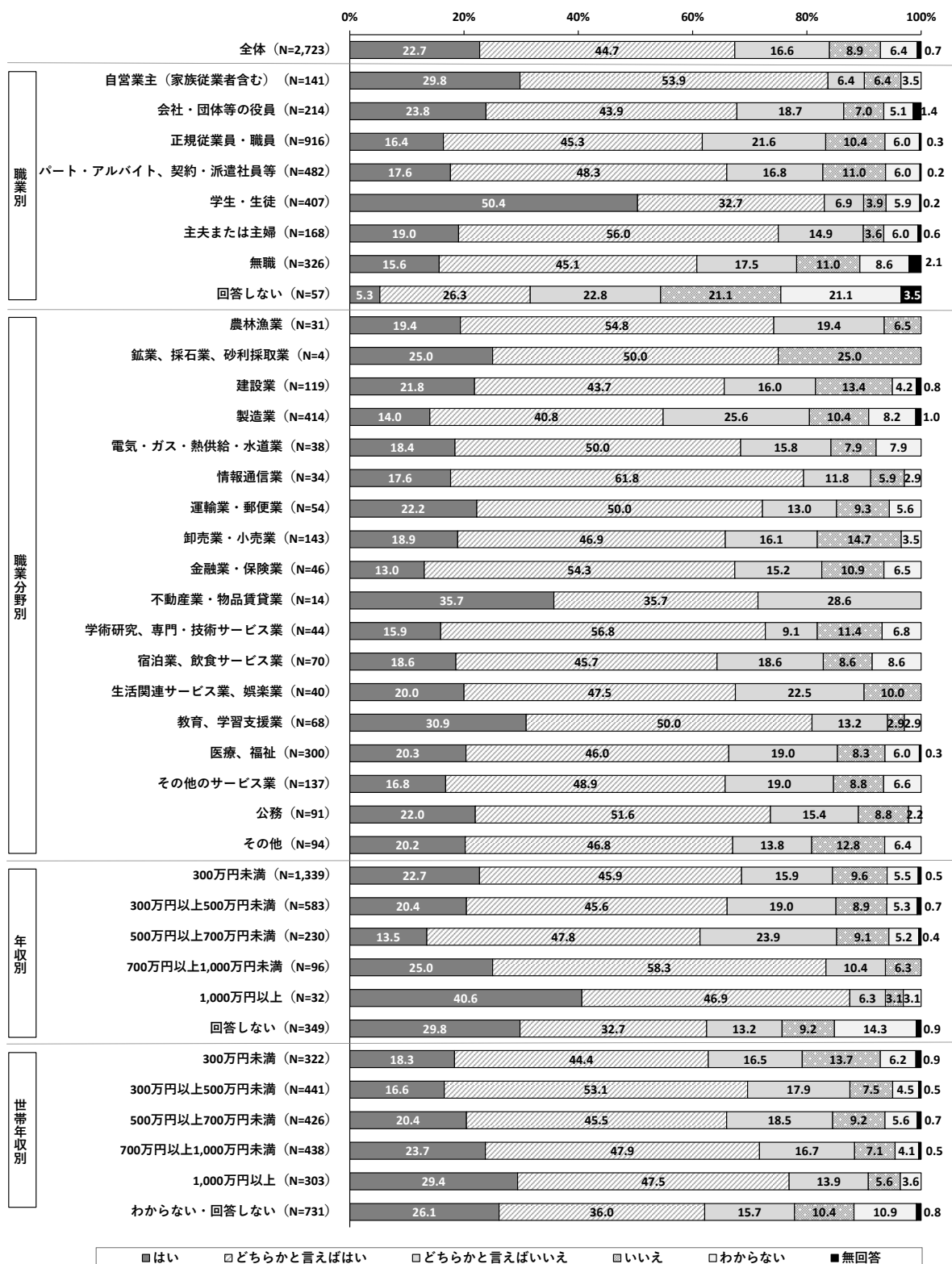
(6) - 3 年収別

700万円未満では『はい』が6割台となっている。一方、年収700万円以上では8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

700万円以上では『はい』が7割台となっている。

図表 6-7-3 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(職業・年収別)



問6-8 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が70.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が24.6%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が85.6%を占めている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が6.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が約7割を占めている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が72.9%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「海に近い地域」では『はい』が7割を超えている。

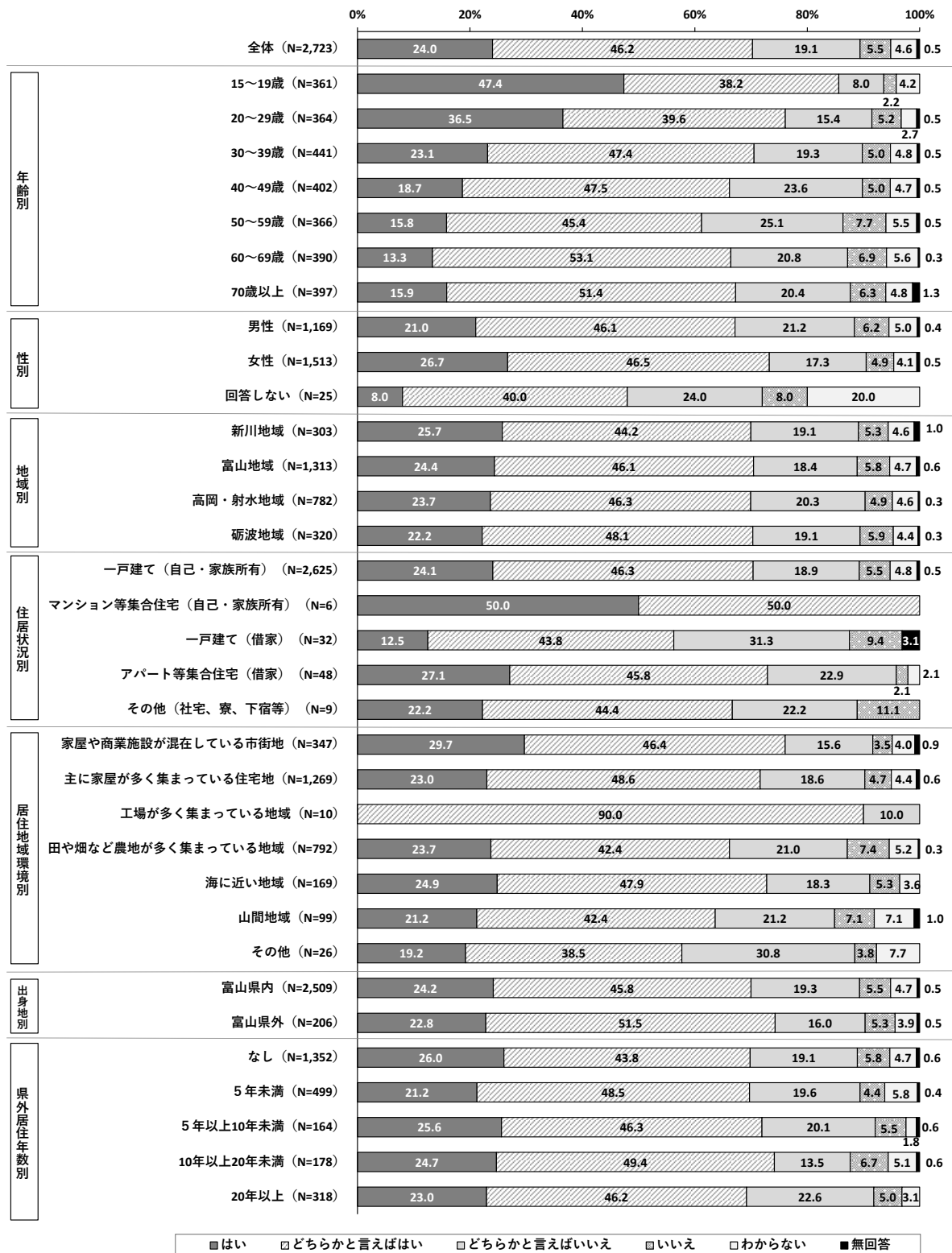
(4) - 4 出身地別

『はい』は、「富山県外」の方が4.3ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」では『はい』が7割を超えている。

図表 6-8-1 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」と「結婚していない」では『はい』が7割を超えている。「結婚していたが、死別・離別した」では60.8%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもの有無で大きな差は見られない。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

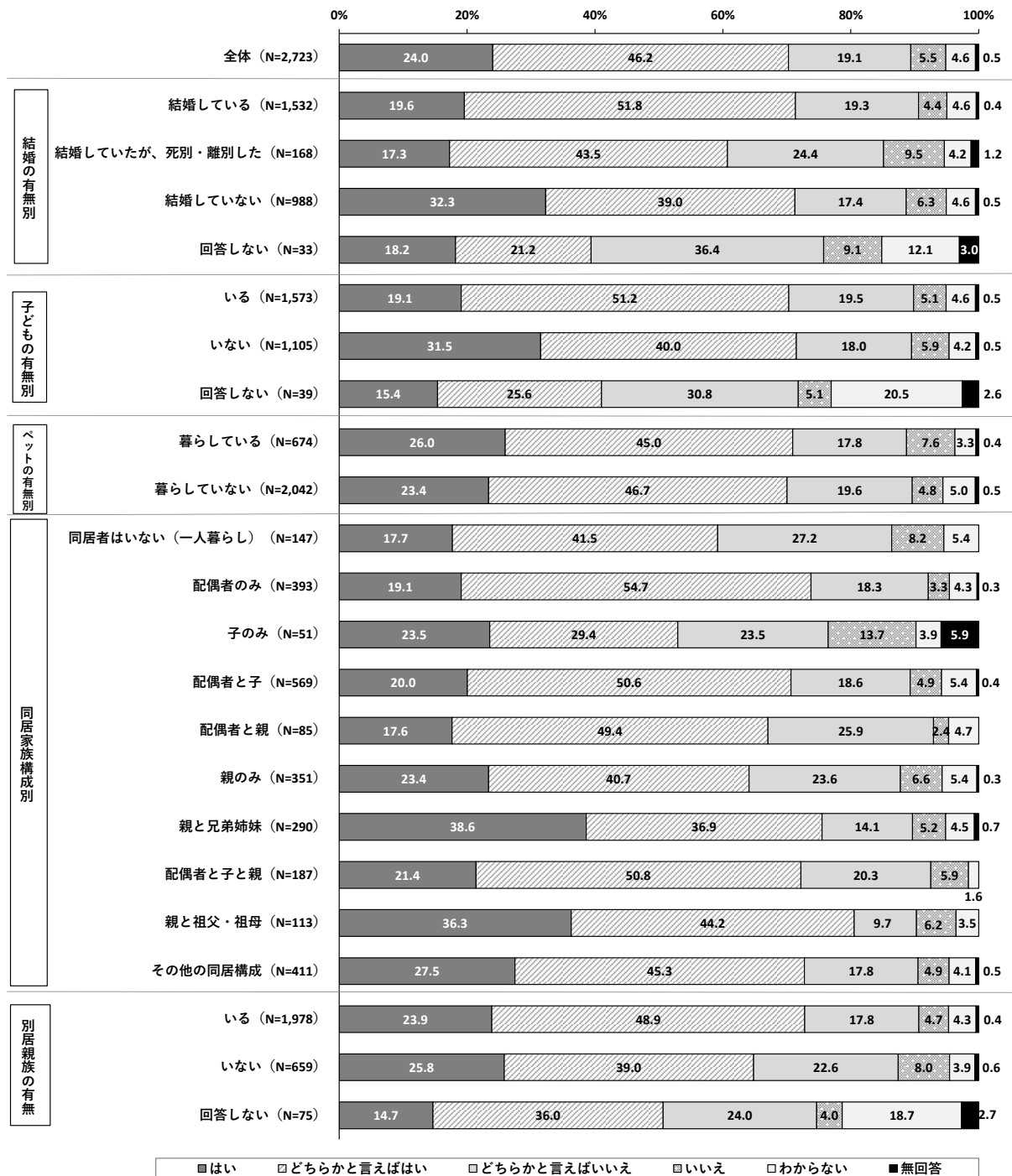
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が75.5%と、他よりも若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が52.9%と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が72.8%と、「いない」よりも8.0ポイント高い。

図表 6-8-2 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。
（家族状況別）



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が86.3%（うち「はい」が49.9%）と比較的高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が59.5%、『いいえ』が33.8%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」と「教育、学習支援業」では『はい』が8割台と、他の職業分野と比較して高い。

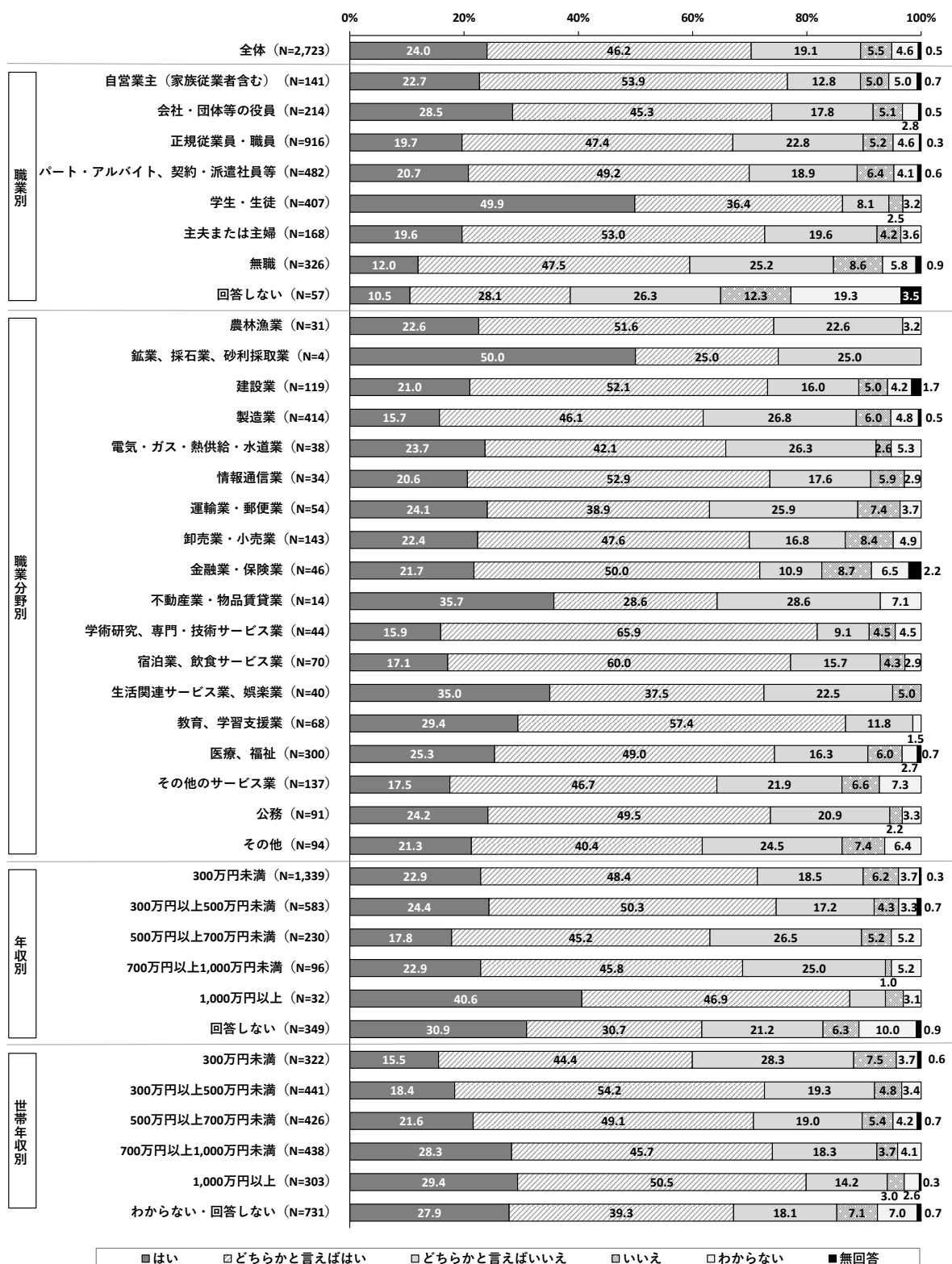
(6) - 3 年収別

500万円未満と「1,000万円以上」では『はい』が7割台と、他よりも若干高い。

(6) - 4 世帯年収別

300万円以上では『はい』が7割を超え、「1,000万円以上」では79.9%と高い割合を占めている。

図表 6-8-3 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。
（職業・年収別）



問6-9 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が85.4%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は12.1%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。「15～19歳」では『はい』が90.8%と高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないが、『はい』は「女性」の方が2.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」を除くすべての住居状況で『はい』が8割を超えている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が8割を超えている。

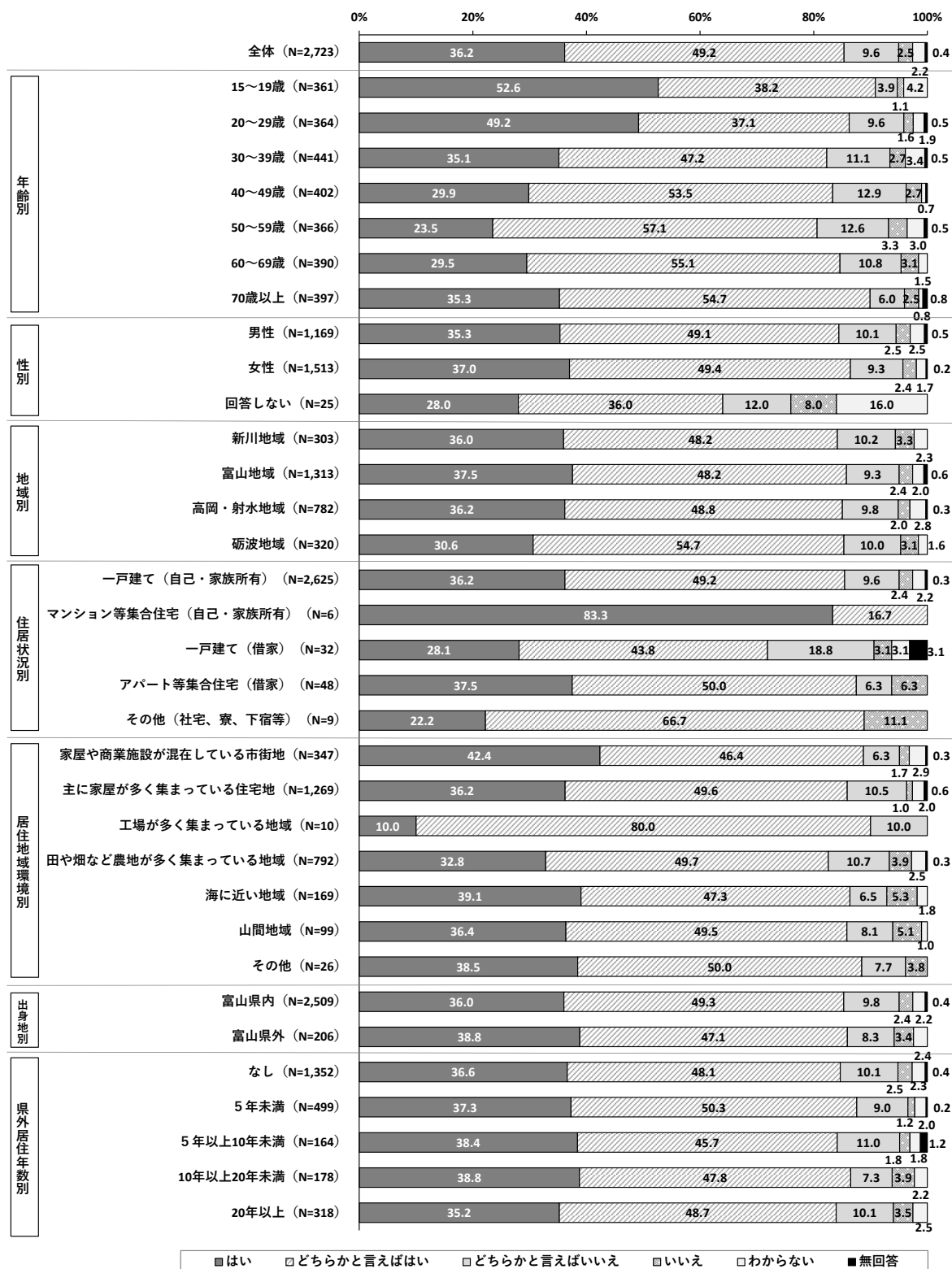
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えており、「5年未満」では87.6%と、他よりも高い。

図表 6-9-1 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。



(5) - 1 結婚の有無別

結婚の有無で大きな差は見られないが、「結婚していない」では「はい」が45.5%と、「結婚している」よりも15.0ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が45.2%と、子どもが「いる」よりも15.3ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

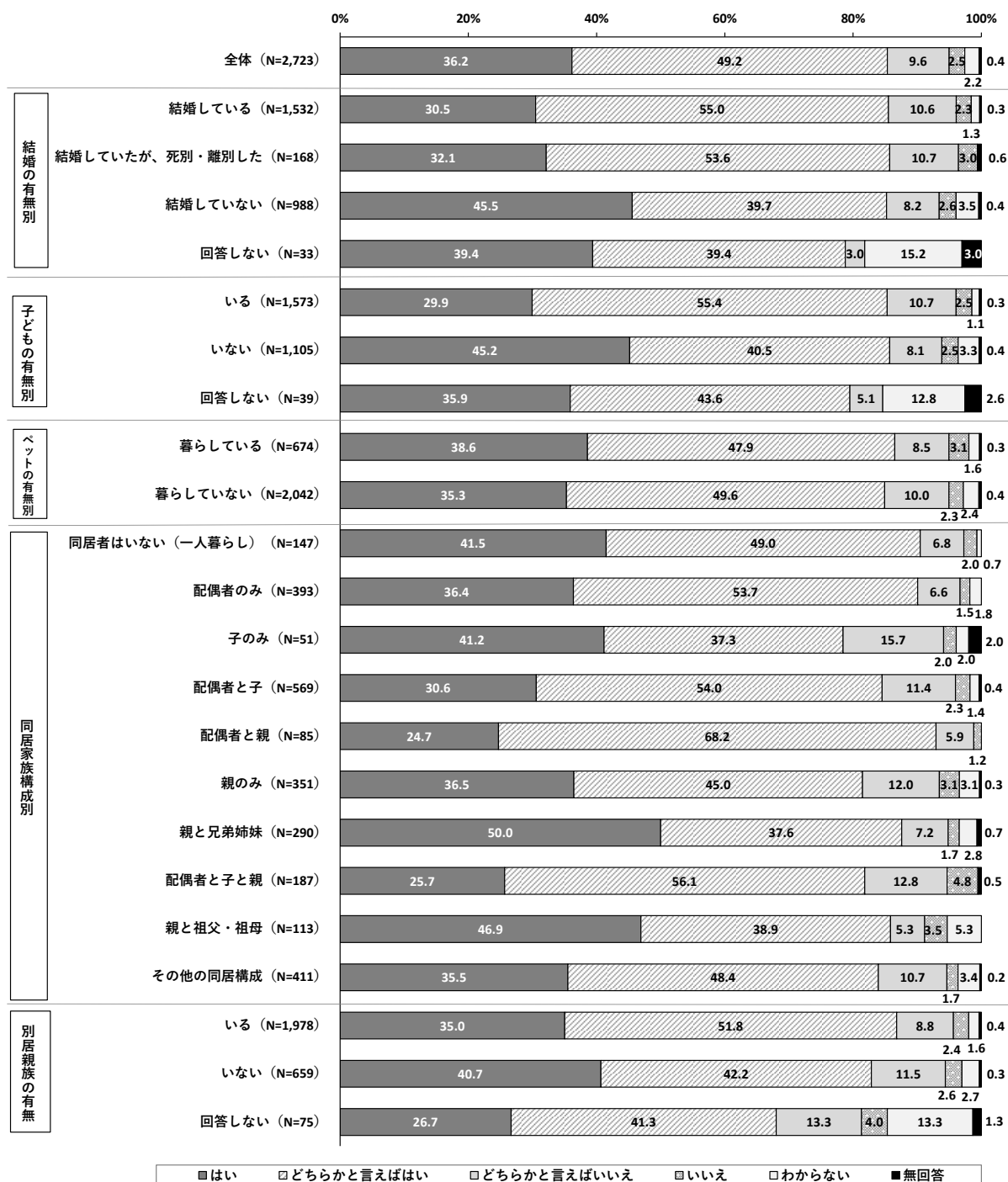
(5) - 4 同居家族の構成別

「子のみ」を除くすべてで『はい』が8割を超えており、「同居者はいない（一人暮らし）」「配偶者のみ」「配偶者と親」では『はい』が9割台と、他よりも若干高い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が86.8%と、「いない」よりも3.9ポイント高い。

図表 6-9-2 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が92.4%（うち「はい」が54.1%）と高い割合を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では『はい』が9割台と、他の職業分野よりも若干高くなっている。

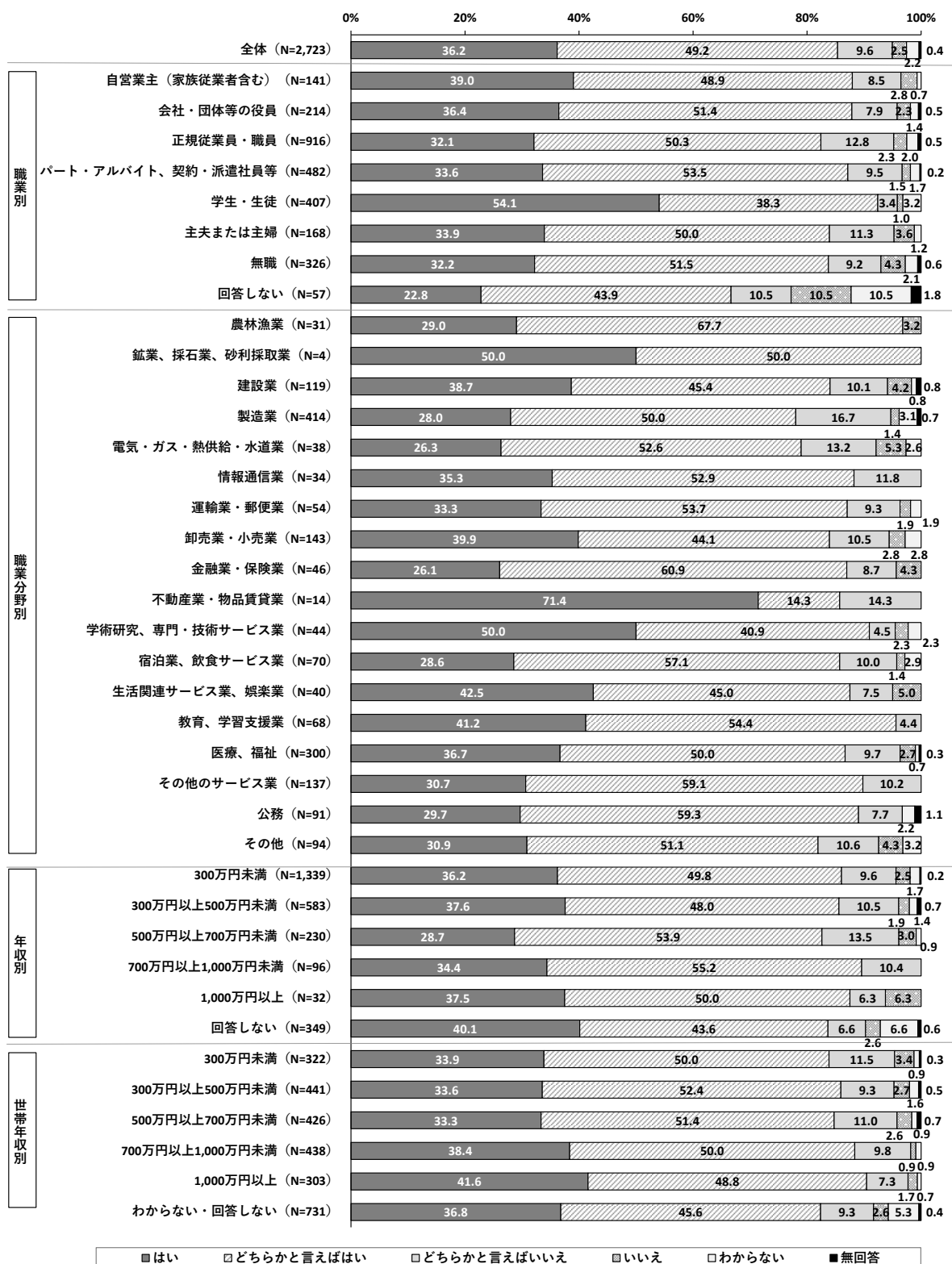
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えており、「1,000万円以上」では90.4%と高い割合を占めている。

図表 6-9-3 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(職業・年収別)



問6-10 自分らしく、ありのままでいられている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が76.6%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は17.7%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」「70歳以上」では『はい』が8割を超えている。「15～19歳」では「はい」が50.7%を占め、他の年代よりも高い。

(3) 性別

『はい』は「女性」の方が3.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超え、「富山地域」では77.3%と、他の地域と比べて若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が最も多い「一戸建て（自己・家族）」では『はい』が76.8%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が7割以上となっている。

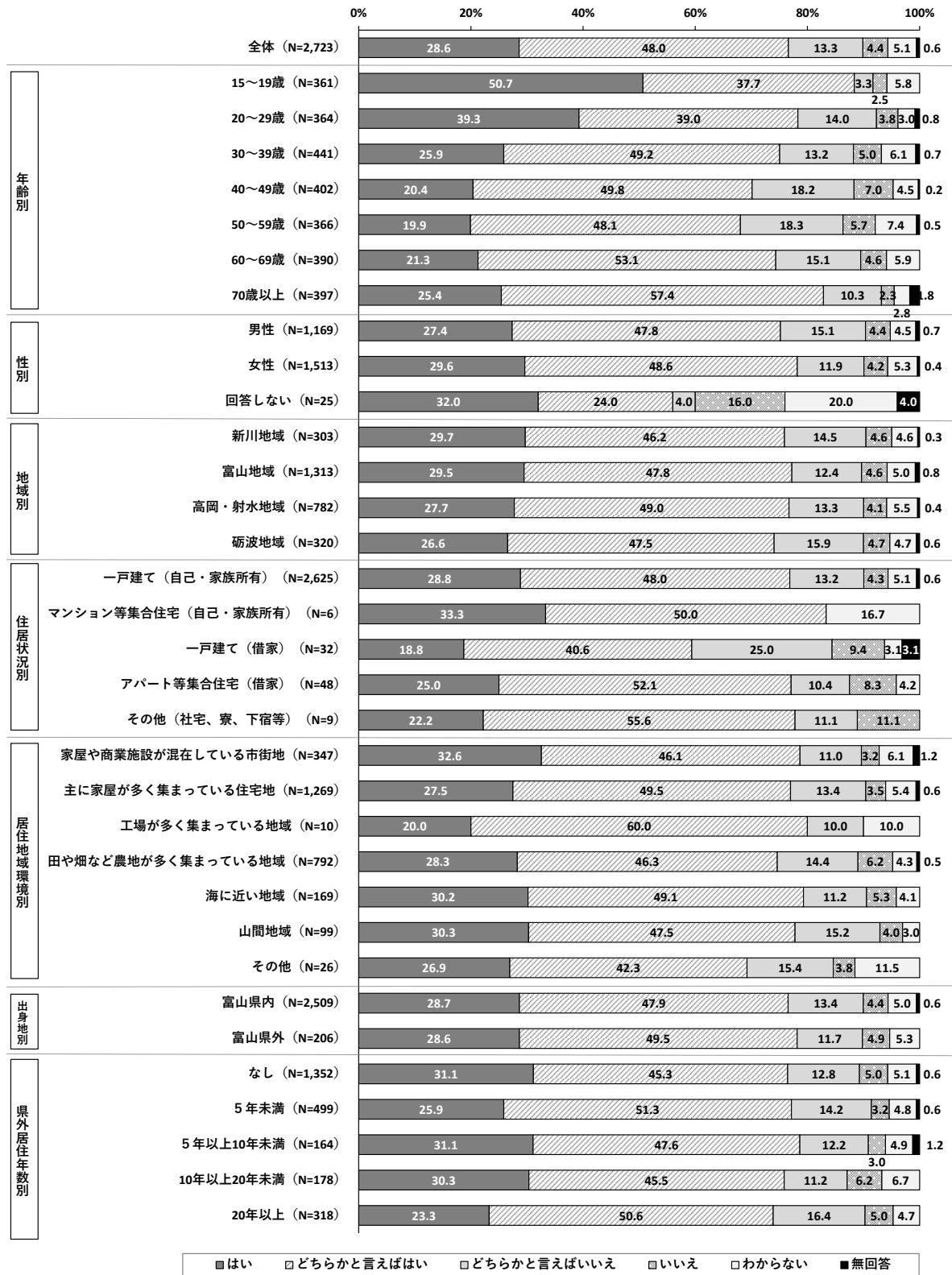
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が7割を超えている。

図表 6-10-1 自分らしく、ありのままでいられている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が36.5%と、「結婚している」よりも12.8ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が36.3%と、子どもが「いる」よりも13.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

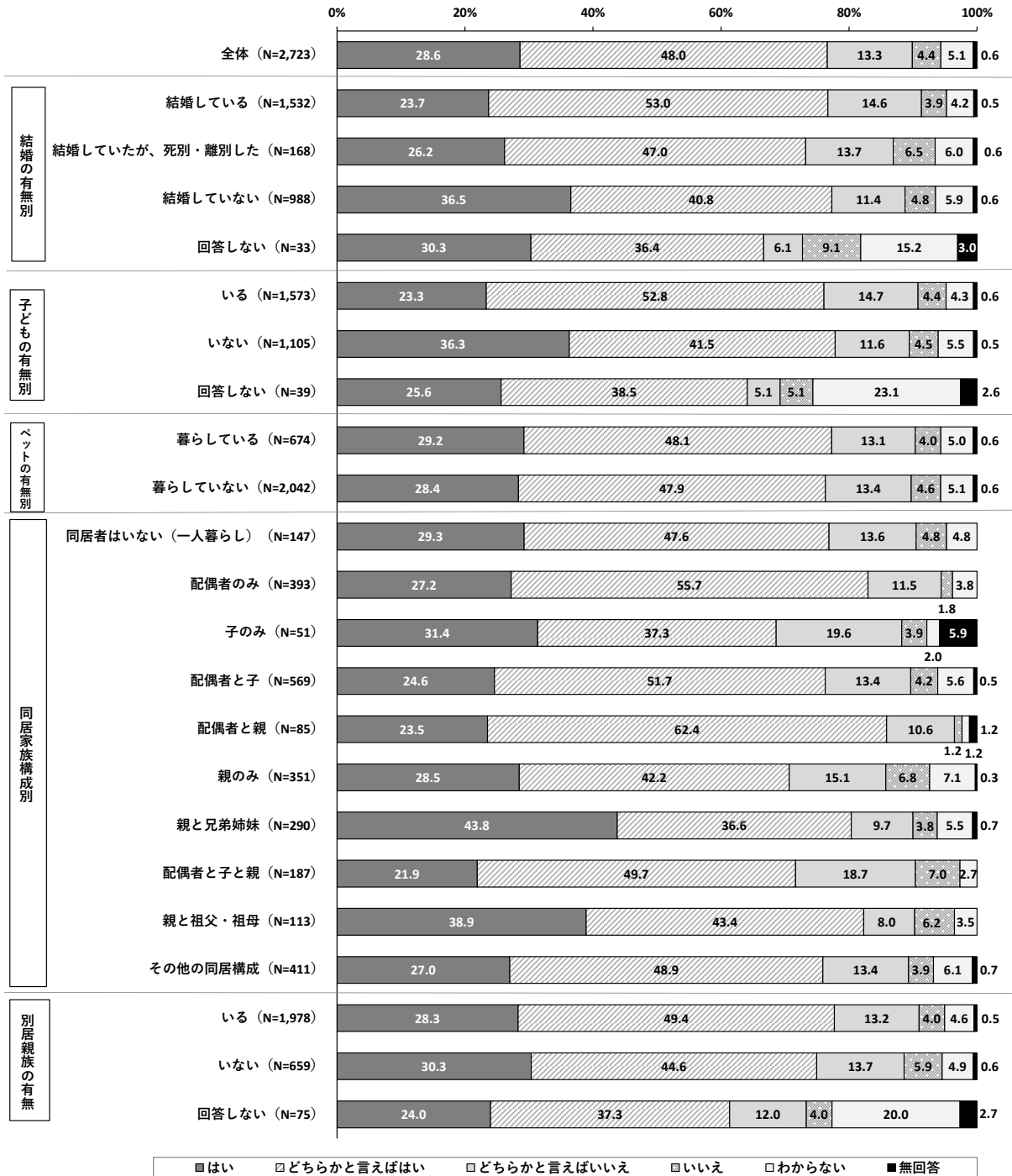
(5) - 3 同居家族の構成別

「子のみ」を除くすべてで『はい』が7割を超えている。「子のみ」では68.7%と、他よりも若干低い。

(5) - 4 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-10-2 自分らしく、ありのままでいられている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が89.4%（うち「はい」が51.1%）と高い割合を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「運輸業・郵便業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「公務」では『はい』が8割台と、他の職業分野よりも若干高い。

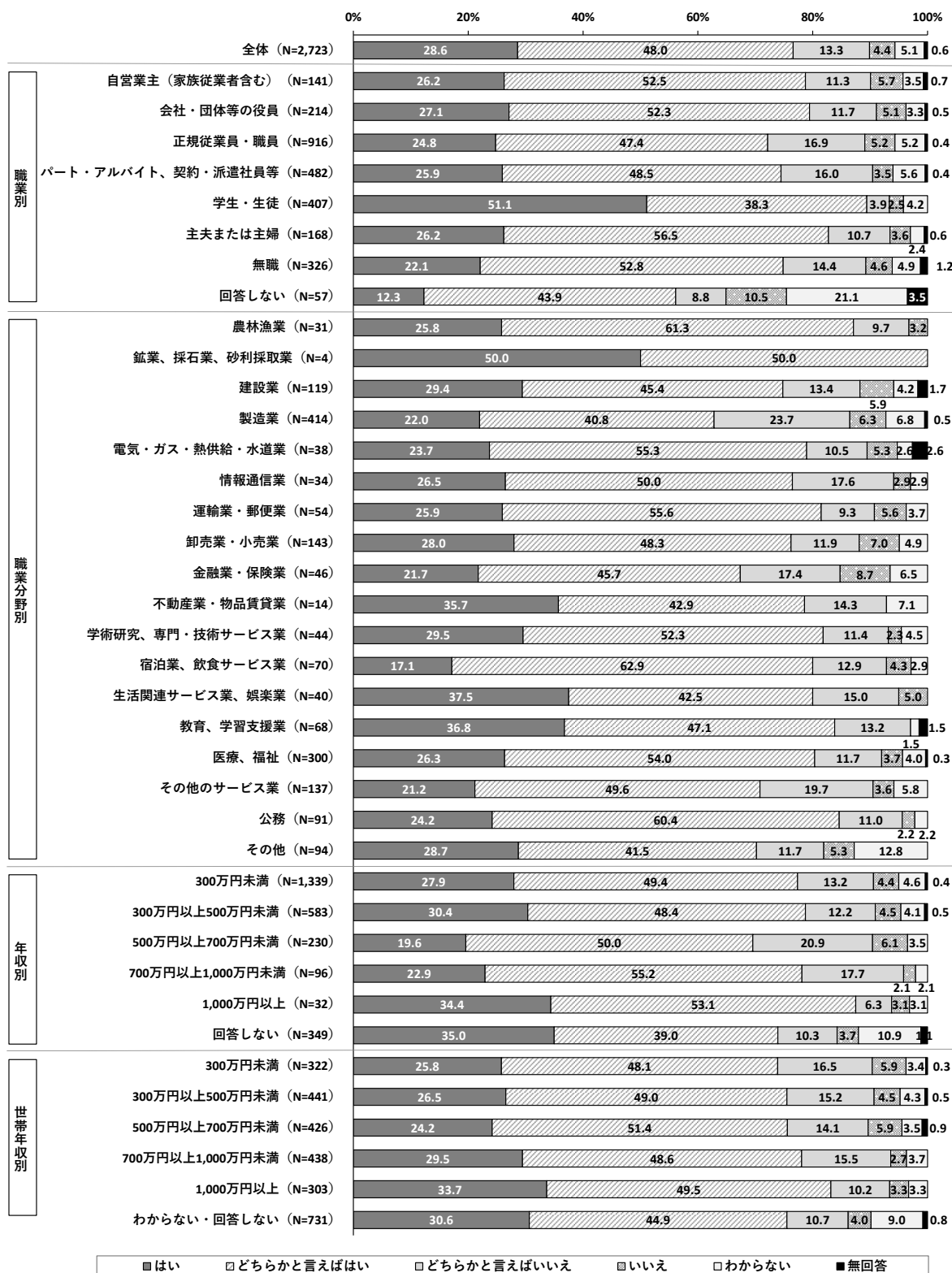
(6) - 3 年収別

「1,000万円以上」で『はい』が87.5%と高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

「1,000万円以上」で『はい』が83.2%と高い割合を占めている。

図表 6-10-3 自分らしく、ありのままでいられている。(職業・年収別)



問6-11 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が73.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が24.5%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が92.0%（うち「はい」が63.7%）と高い割合を占めている。「30～39歳」では『はい』が59.8%と他より低くなっている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

「新川地域」では『はい』が75.2%と、他の地域よりも高くなっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が85.4%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「海に近い地域」を除くすべてで『はい』が7割を超え、「山間地域」では「はい」が36.4%と、他の居住地域環境よりも高い。

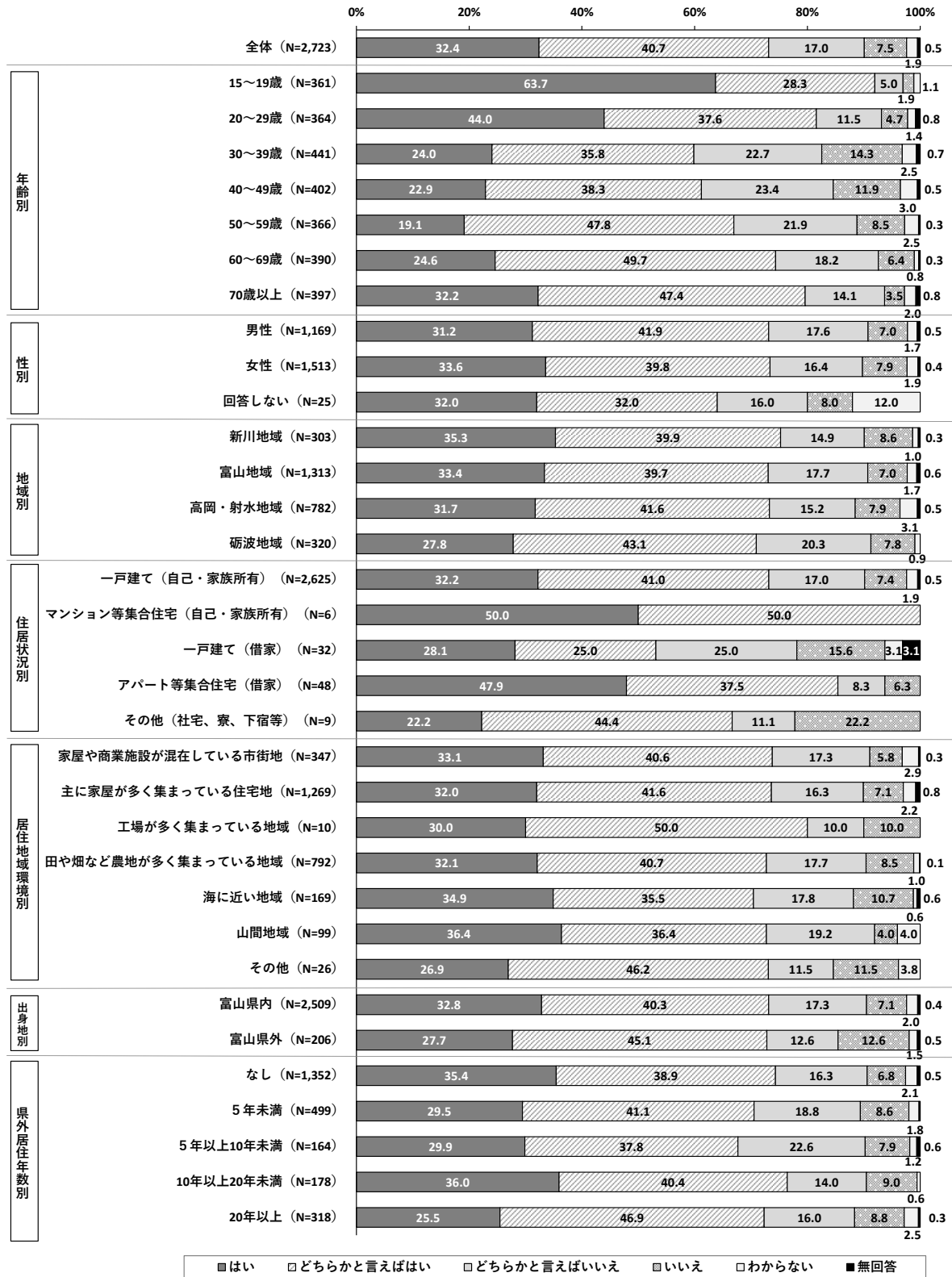
(4) - 4 出身地別

出身地で大きな差は見られないが、「はい」は「富山県内」の方が5.1ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-11-1 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が85.7%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いる」よりも「いない」の方が『はい』が19.2ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が8割台（うち「はい」は5割台）と、比較的高い割合を占めている。一方、「配偶者と子と親」では『はい』が54.0%と他よりも低くなっている。

(5) - 5 別居の親族の住居への移動時間別

別居親族が「いない」では『はい』が75.0%と、「いる」よりも2.4ポイント高い。

(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が92.4%（うち「はい」が65.1%）と高い割合を占めている。一方、「正規従業員・職員」では『はい』が66.6%、『いいえ』が31.7%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「電気・ガス・熱供給・水道業」「卸売業・小売業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「その他」では、『はい』が7割台と、他の職業分野よりも高い割合を占めている。一方、「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が52.9%と、他の職業分野よりも低い。

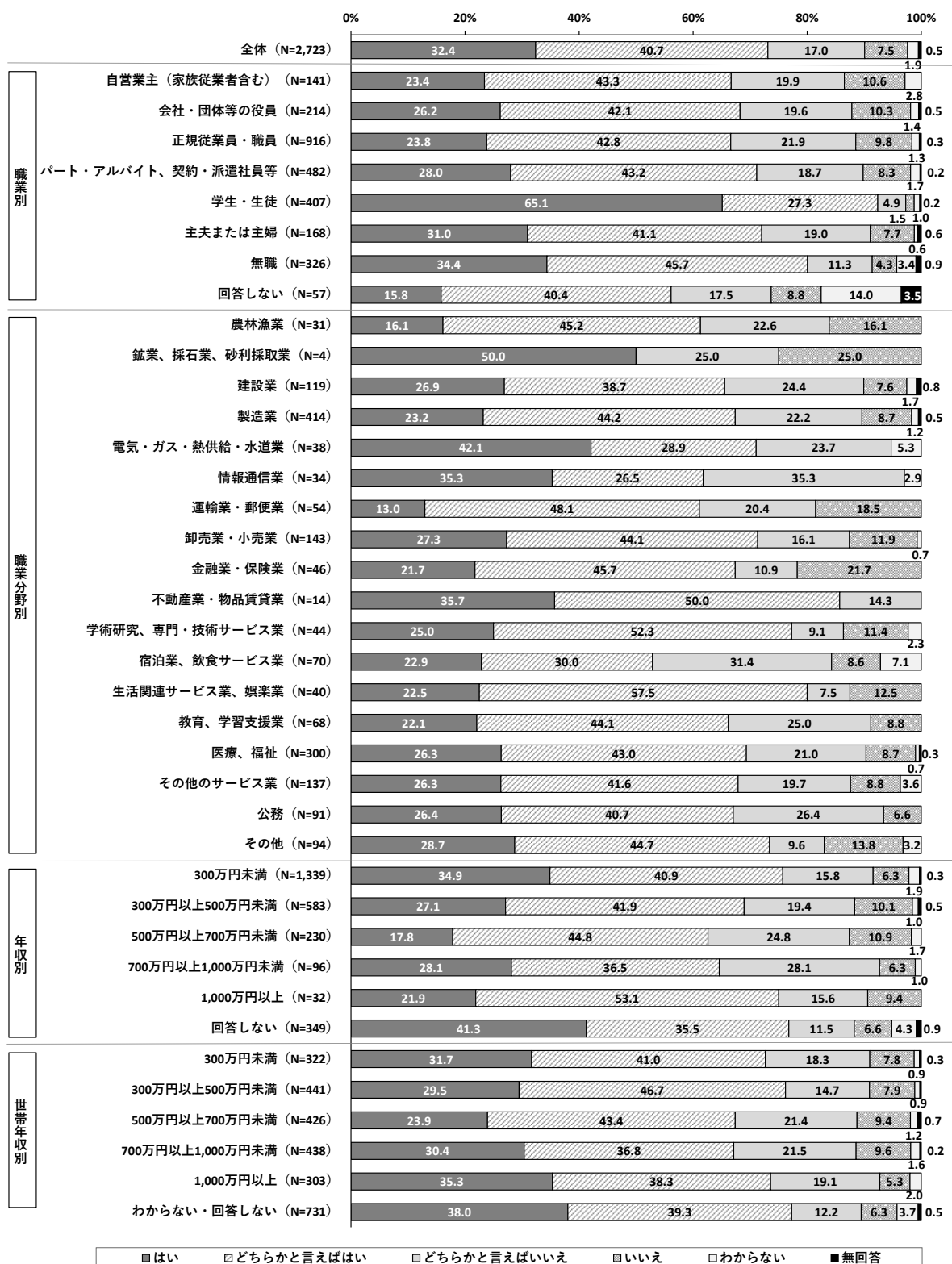
(6) - 3 年収別

「300万円未満」では『はい』が75.8%（うち「はい」が34.9%）と比較的高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

500万円以上1,000万円未満では『はい』が6割台と、他と比べて若干低い。

図表 6-11-3 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。(職業・年収別)



問6-12 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が60.4%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が36.0%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が87.5%（うち「はい」が61.5%）を占め、他の年代と比べ高い割合を占めている。一方、30歳以上では『はい』が5割台となっている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

「富山地域」では『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が75.0%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」では『はい』が64.6%と、他の居住地環境よりも若干高い。

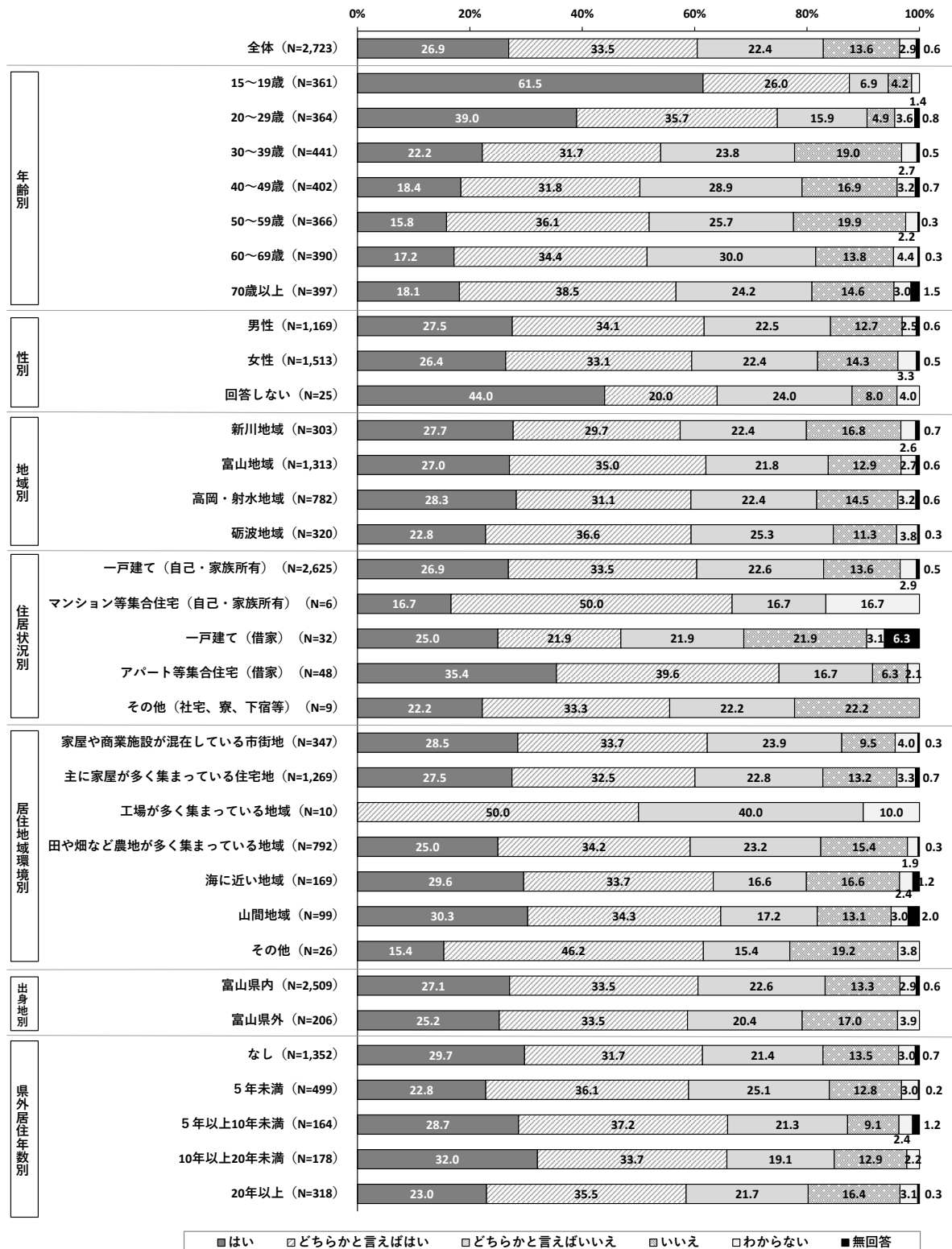
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」では『はい』が6割台と、他の居住年数よりも高い。

図表 6-12-1 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が75.1%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が74.4%となっている。一方、子どもが「いる」では『いいえ』が45.0%となっている。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

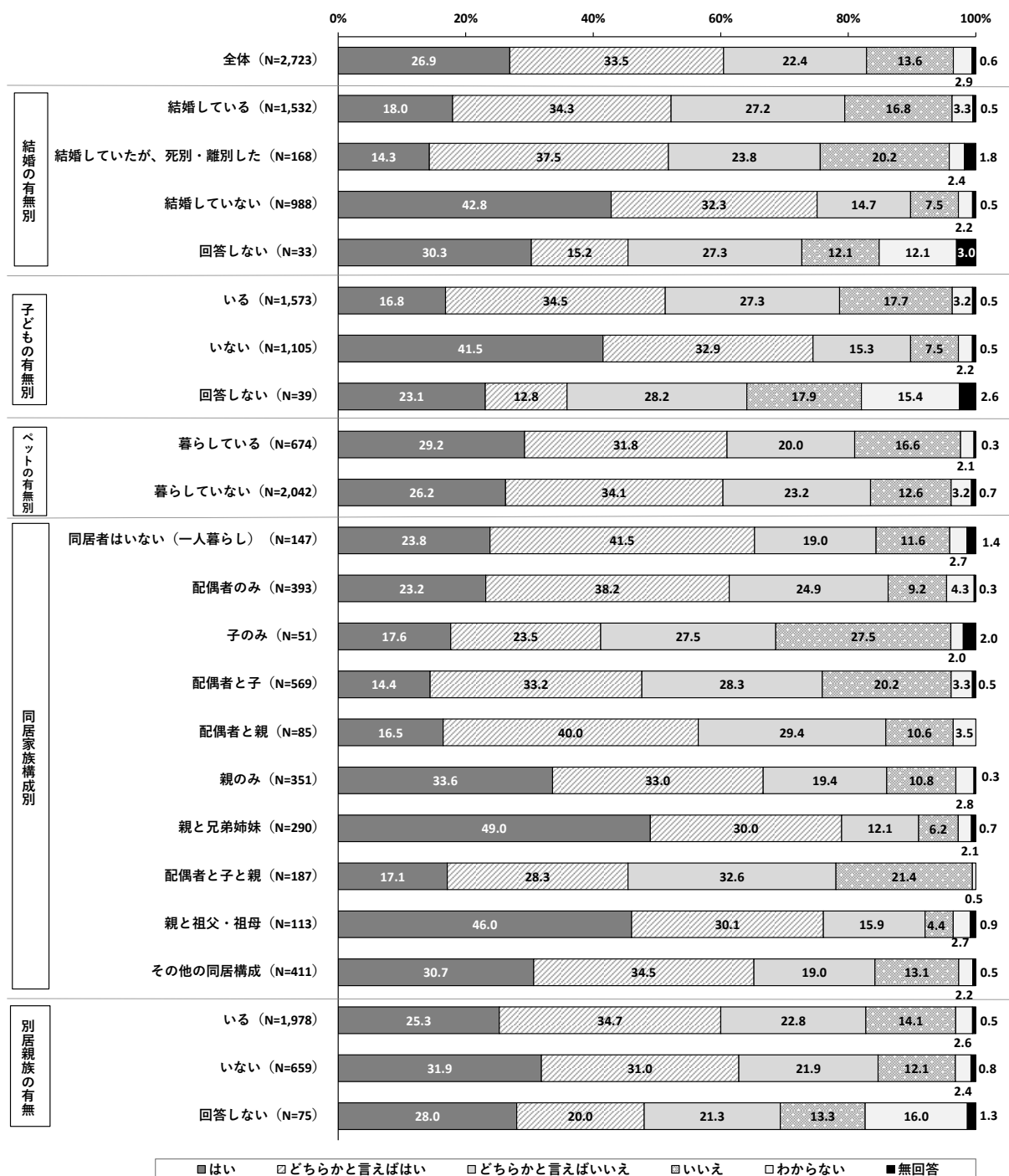
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が7割台と、他よりも高い。一方、「のみ」「配偶者と子と親」では『いいえ』が5割台となっている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が62.9%と、「いる」よりも2.9ポイント高い。

図表 6-12-2 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が88.5%（うち「はい」が60.2%）と高い割合を占めている。「無職」では、『いいえ』が41.1%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「運輸業・郵便業」では『いいえ』が48.2%と、他の職業分野よりも若干高い。

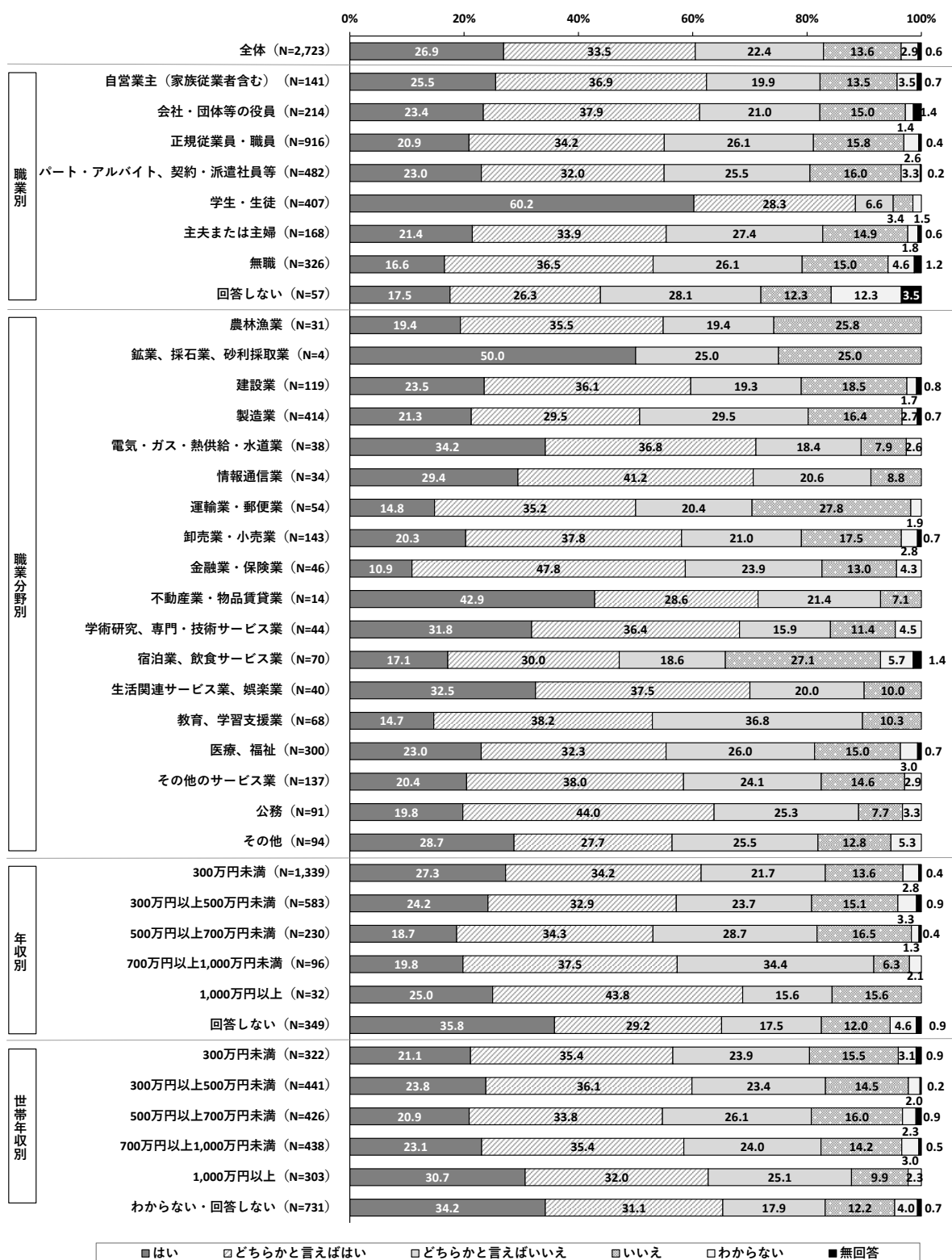
(6) - 3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が68.8%を占め、他と比較して若干高い。

(6) - 4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」では『いいえ』が42.1%を占めており、他よりも若干高くなっている。

図表 6-12-3 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(職業・年収別)



問6-13 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が62.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が29.3%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が80.1%を占めている一方で、30～69歳では5割台となっている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

「新川地域」を除くすべての地域で『はい』が6割台となっているが、「富山地域」が他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が62.5%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が6割を超えている。

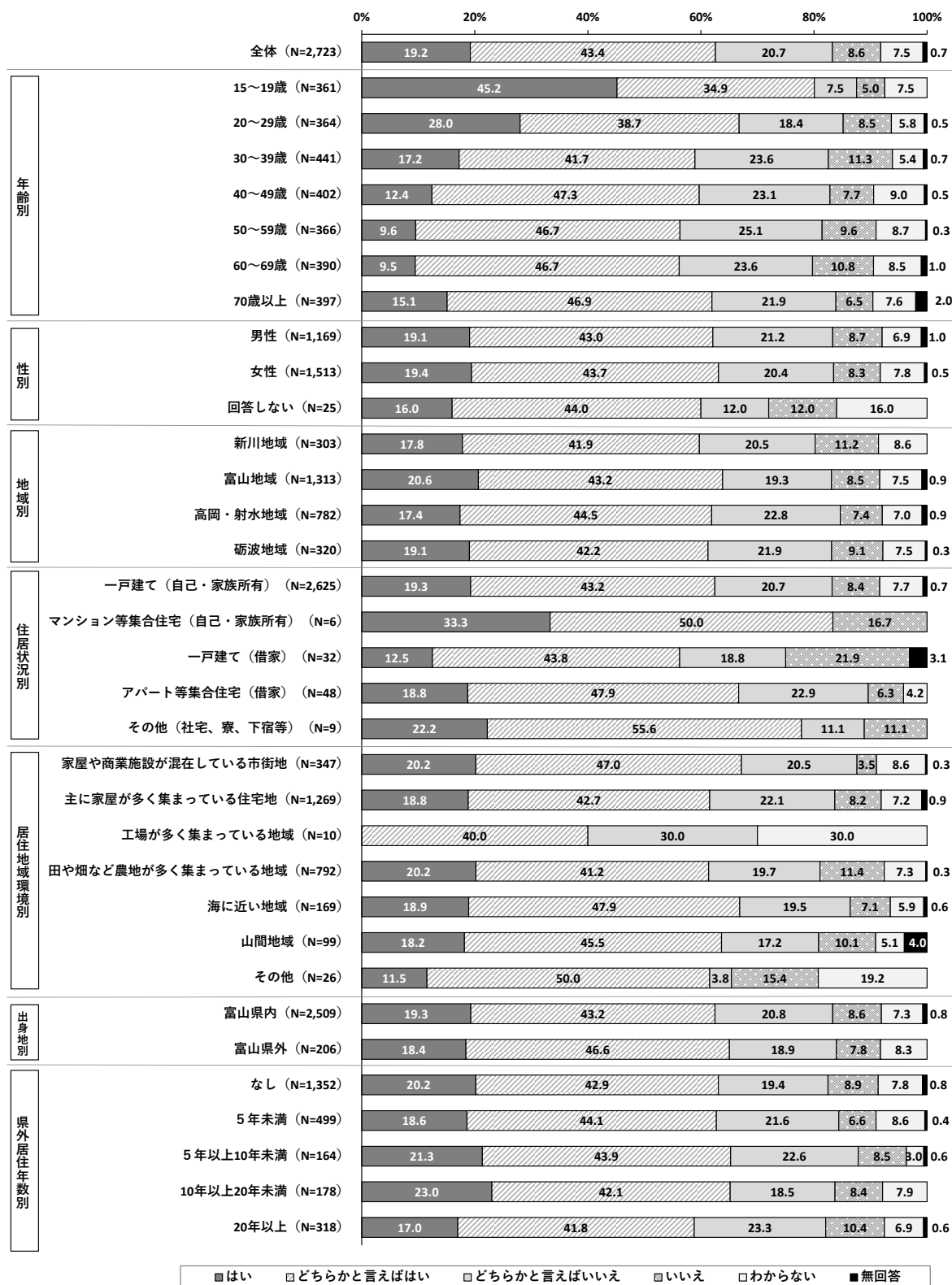
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が4.5ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

「20年以上」を除くすべての居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-13-1 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が65.4%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が66.0%と、「いる」よりも5.2ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

『はい』は「暮らしていない」よりも「暮らしている」の方が1.5ポイント高い。

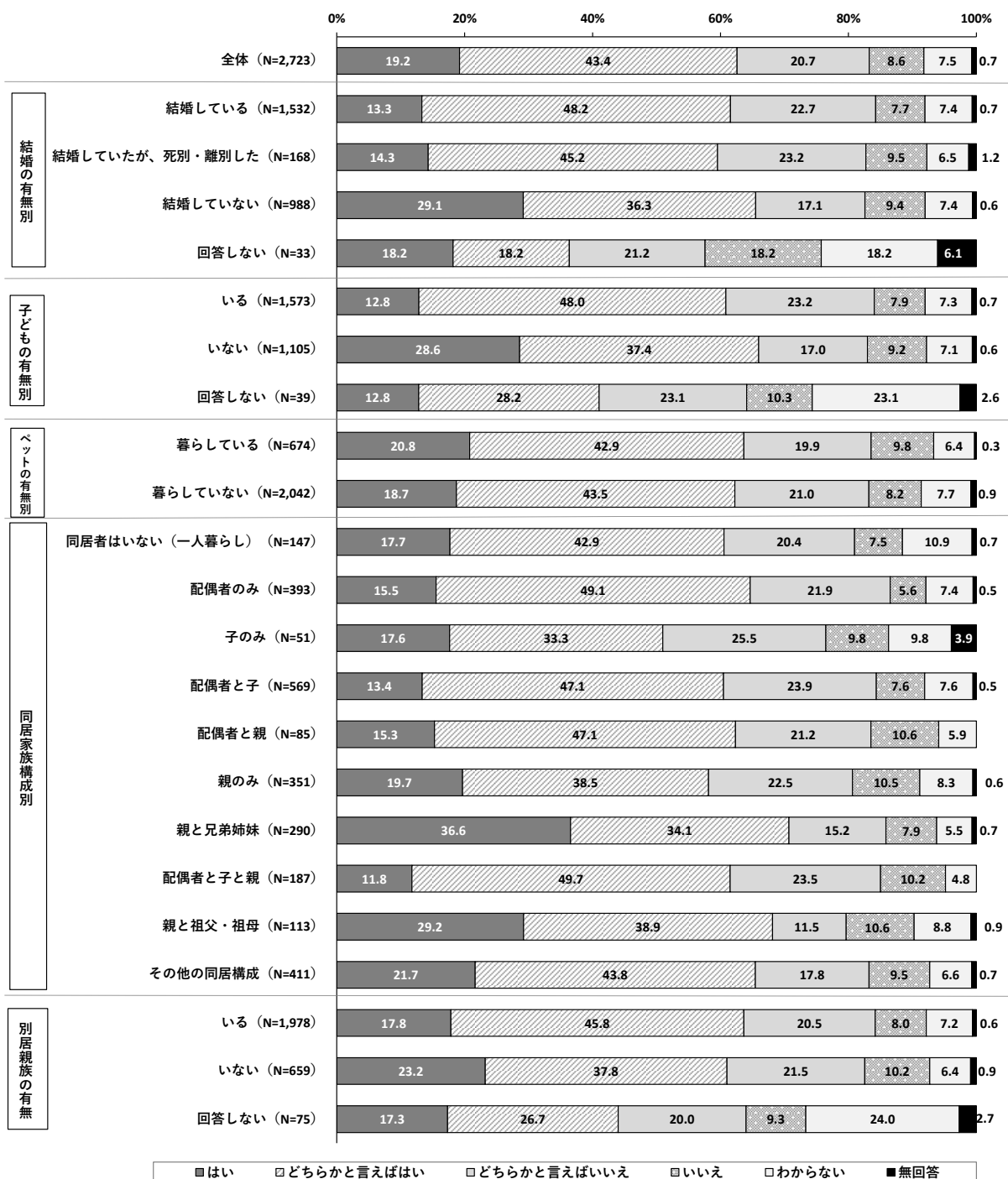
(5) - 3 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が70.7%と、他よりも若干高い。一方、「親のみ」では『はい』が58.2%と、他と比較して若干低い。

(5) - 4 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では「はい」が23.2%と、別居親族が「いる」よりも5.4ポイント高い。

図表 6-13-2 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が81.6%（うち「はい」は46.7%）と、他の職業と比較して高い。一方、「無職」では『はい』が47.8%、『いいえ』が40.2%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「学研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では『はい』が8割台と、他の職業分野よりも高い。

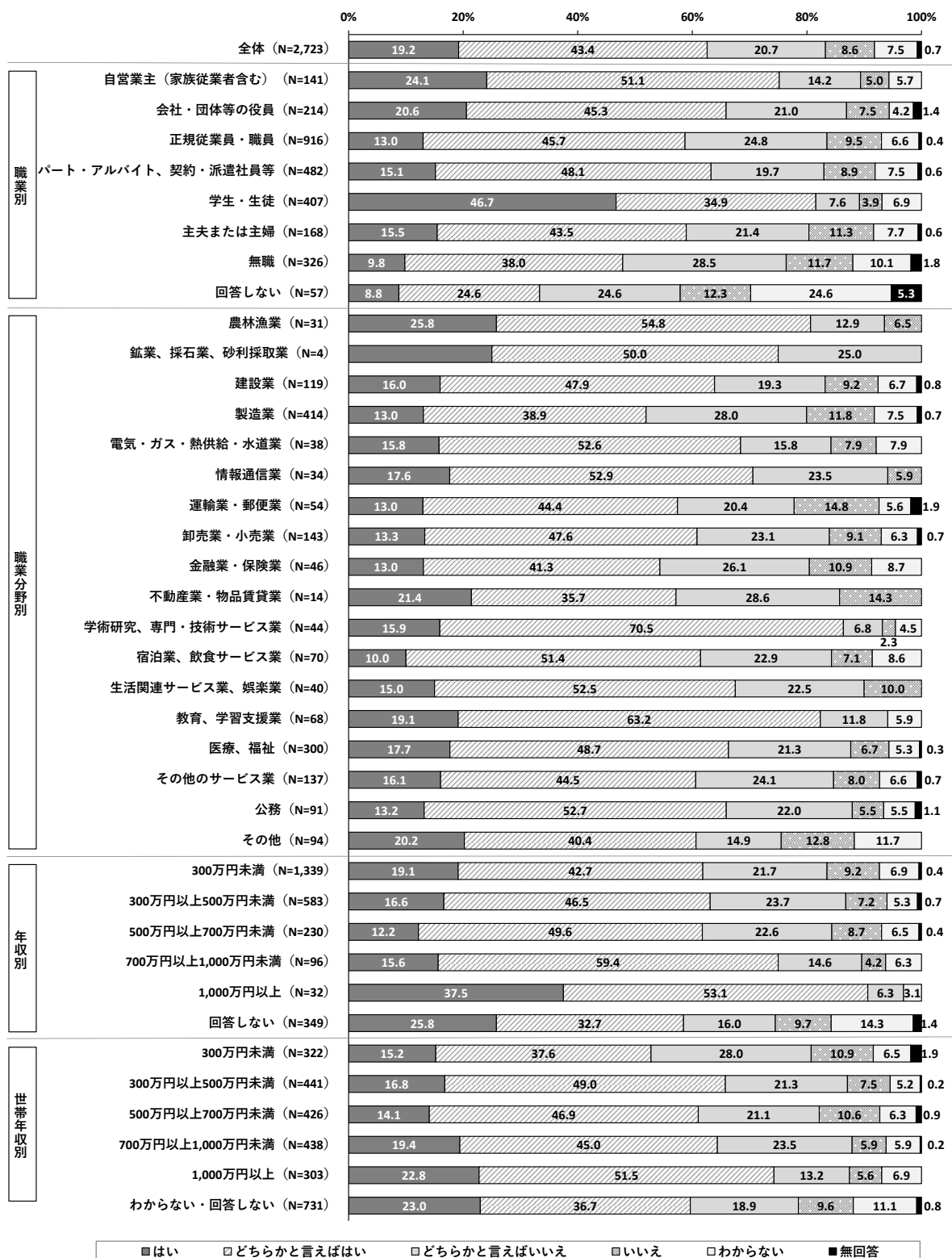
(6) - 3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が90.6%と高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

「1,000万円以上」では『はい』が74.3%を占めている。一方、「300万円未満」では『はい』が52.8%と、他よりも低い。

図表 6-13-3 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(職業・年収別)



問6-14 様々な困難があっても、乗り越えていくことができると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が65.1%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は24.6%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が77.1%を占めており、他の年代よりも高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないが、『はい』は「女性」の方が2.7ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が65.2%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「海に近い地域」では『はい』が71.0%と、他の居住地環境と比較して若干高い。

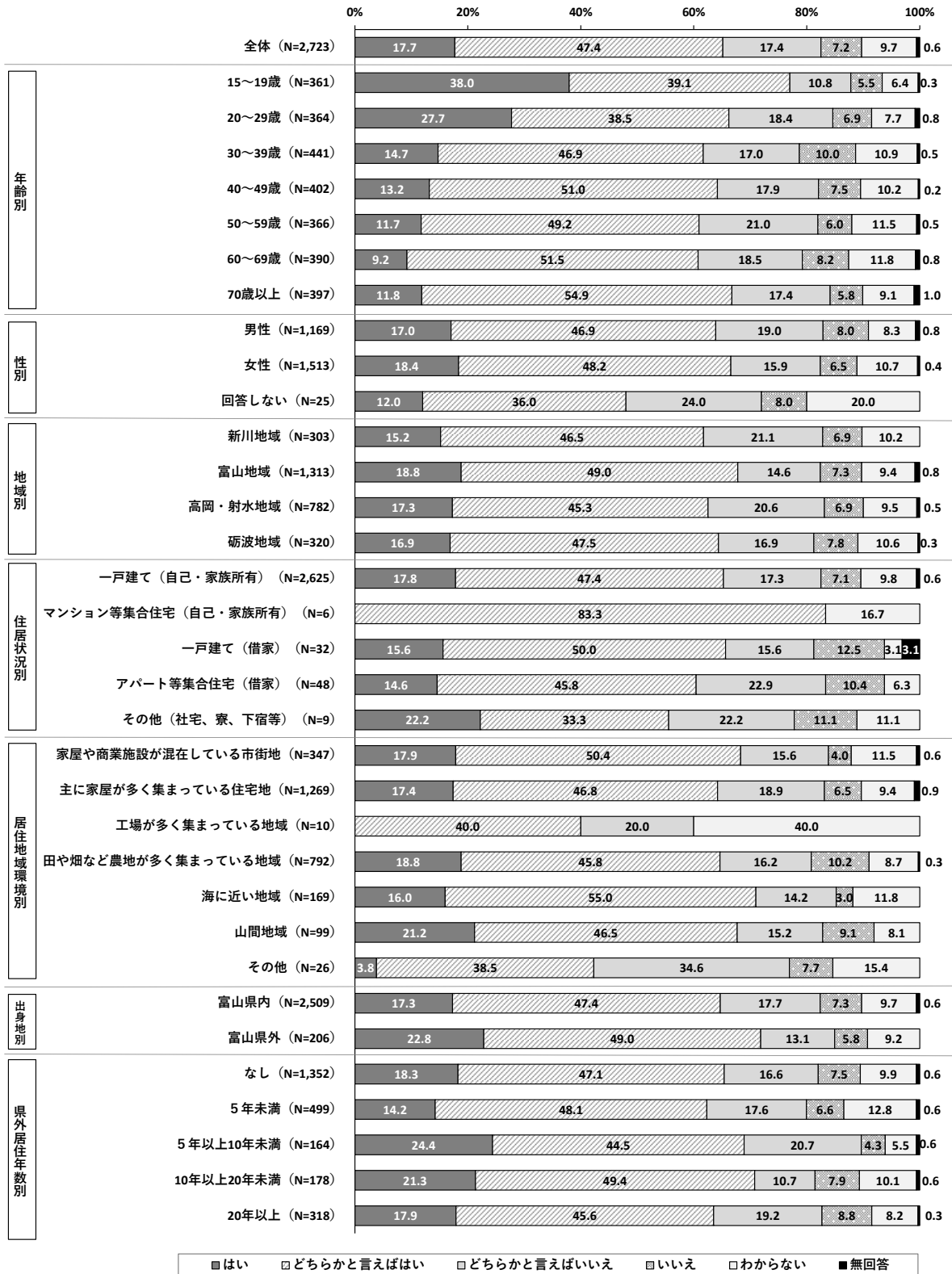
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が7.1ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-14-1 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。



■ はい □ どちらかと言えばはい □ どちらかと言えばいいえ □ いいえ □ わからない ■ 無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が25.3%と、「結婚している」よりも11.8ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が24.6%と、子どもが「いる」よりも11.6ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

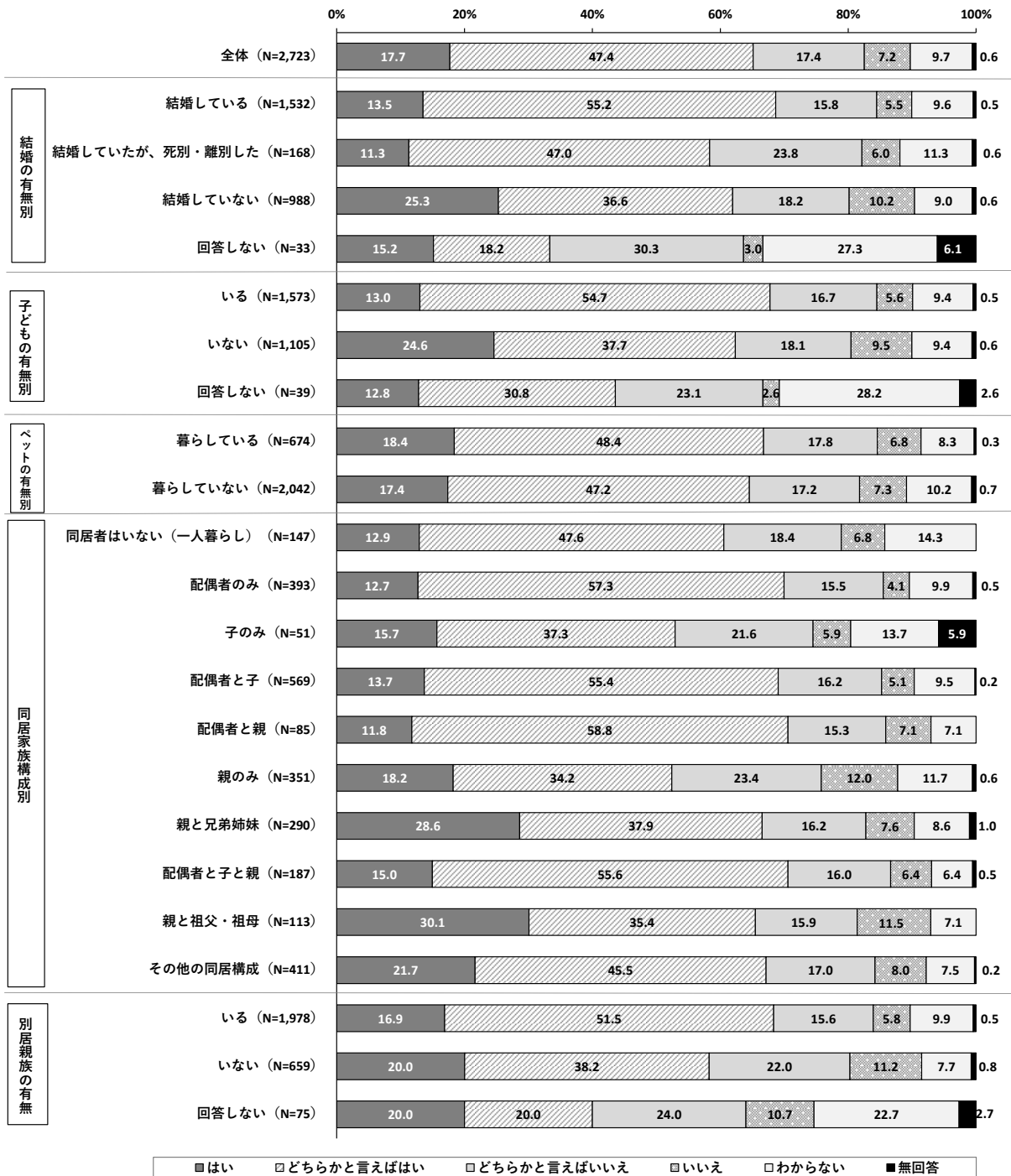
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『はい』が各70.6%と、ともに他よりも高い。一方、「子のみ」「親のみ」では5割台と、他と比較して若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が68.4%と、別居親族が「いない」よりも10.2ポイント高い。

図表 6-14-2 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が77.9%（うち「はい」が39.3%）を占め、他の職業と比較して若干高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が55.9%と、他の職業と比べて低い。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「学研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が8割台と、他の職業分野と比べて高い。

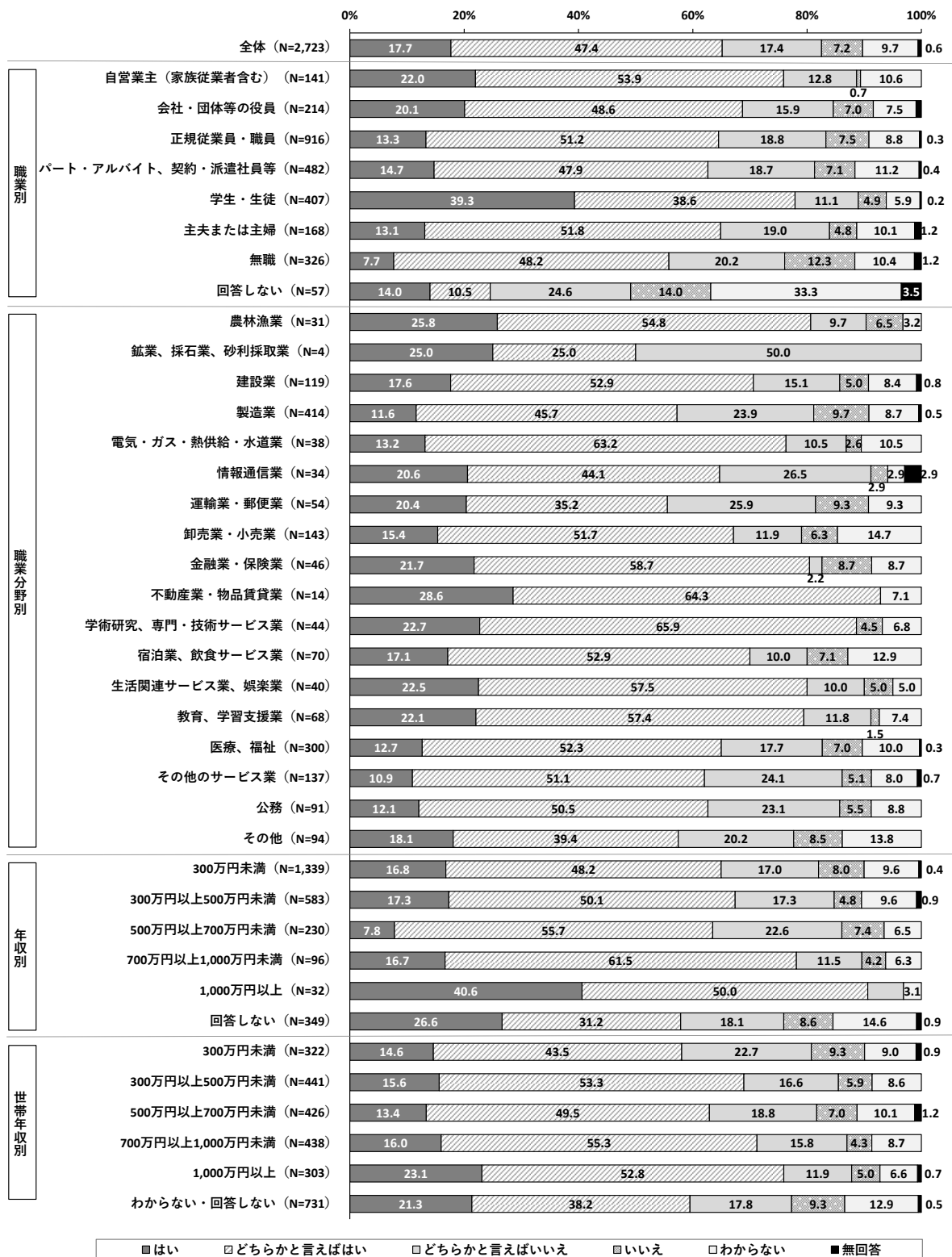
(6) - 3 年収別

700万円以上では『はい』が7割台と、他の年収と比べて高い。

(6) - 4 世帯年収別

700万円以上では『はい』が7割台と、他の世帯年収と比べて高い。

図表 6-14-3 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。
(職業・年収別)



問6-15 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が48.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が44.3%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が79.5%と高い割合を占めているが、「50～59歳」「60～69歳」では4割を下回っている。

(3) 性別

「男性」では『はい』が50.0%と、「女性」よりも2.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「高岡・射水地域」では『はい』が44.9%と、他の地域よりも低くなっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が48.8%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」では『はい』が59.6%と、他の居住地環境よりも高くなっている。

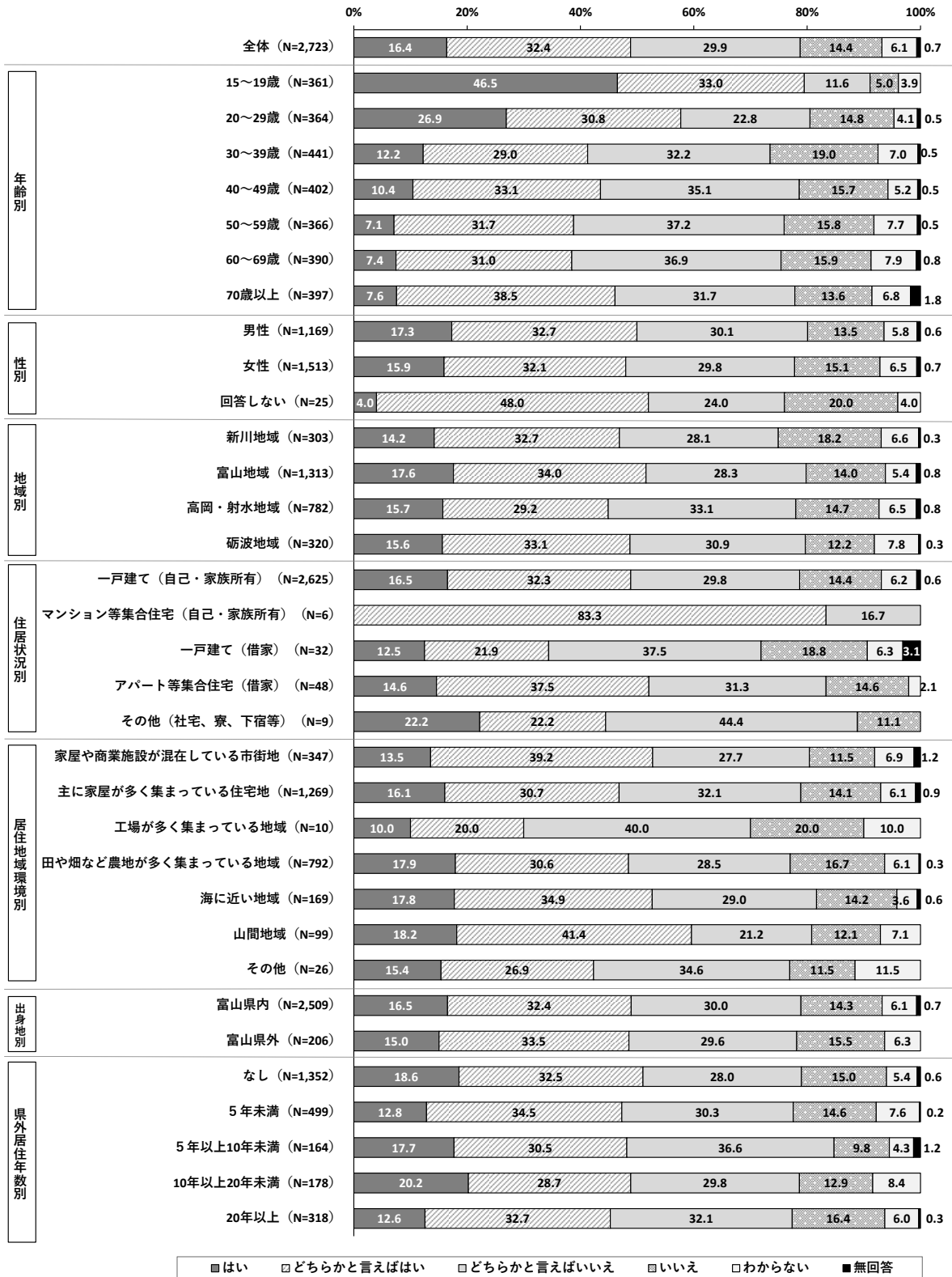
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」では『はい』が51.1%と、他と比べて若干高い。

図表 6-15-1 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。



■はい □どちらかと言えばいい □どちらかと言えはいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が28.1%と、「結婚している」より18.4ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が26.5%を占め、「いる」より17.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

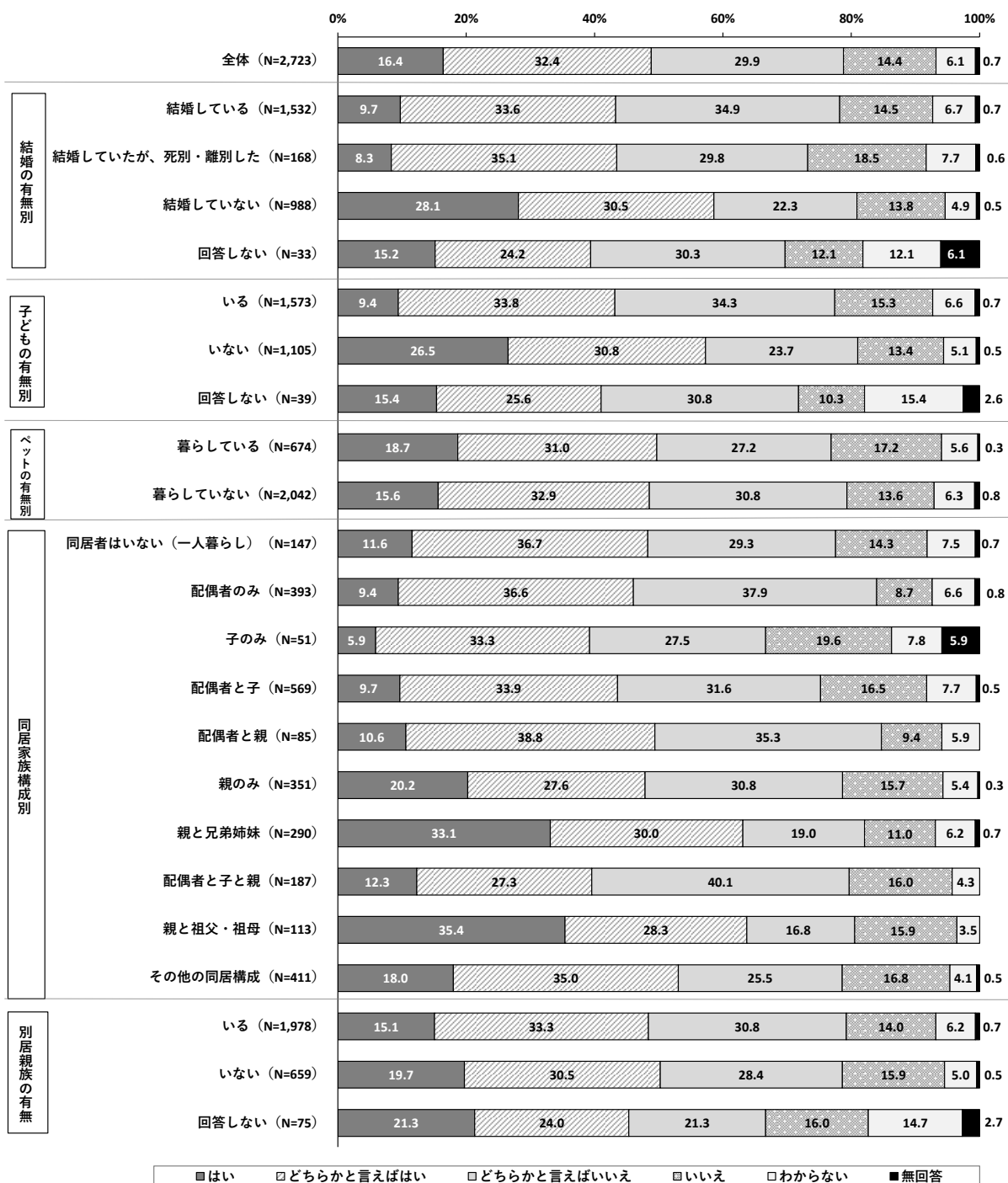
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では『はい』が6割台と、他と比較して高い。一方、「配偶者と子と親」では『はい』が39.6%と、他と比較して低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-15-2 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が79.4%（うち「はい」が47.2%）を占めている。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「主夫または主婦」「無職」では『いいえ』が5割台となっている。

(6) - 2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が72.8%と、他の職業分野よりも高い。一方、「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」では『はい』が3割台となっている。

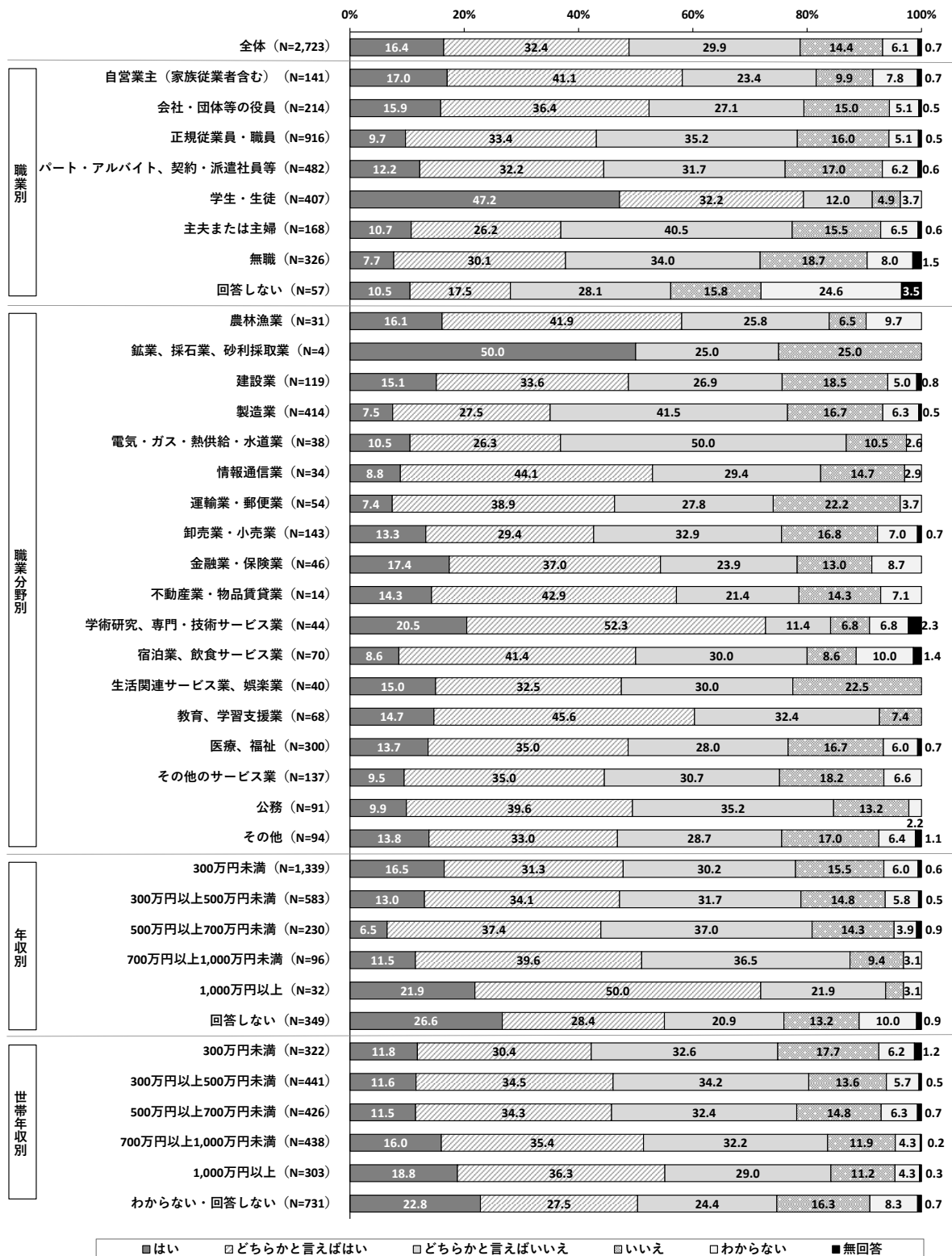
(6) - 3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が71.9%と他と比べて高くなっている。

(6) - 4 世帯年収別

「1,000万円以上」では『はい』が55.1%を占めており、他の世帯年収よりも若干高い。

図表 6-15-3 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(職業・年収別)



問6-16 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が43.0%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が48.1%と、『いいえ』の方が5.1ポイント上回っている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が72.1%であるものの、30歳代以上では5割を下回っている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

「富山地域」では『はい』が45.8%と他の地域と比べて高くなっている。一方、「新川地域」では『はい』が35.3%と他と比べて低くなっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『いいえ』が48.0%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が4割台となっている。

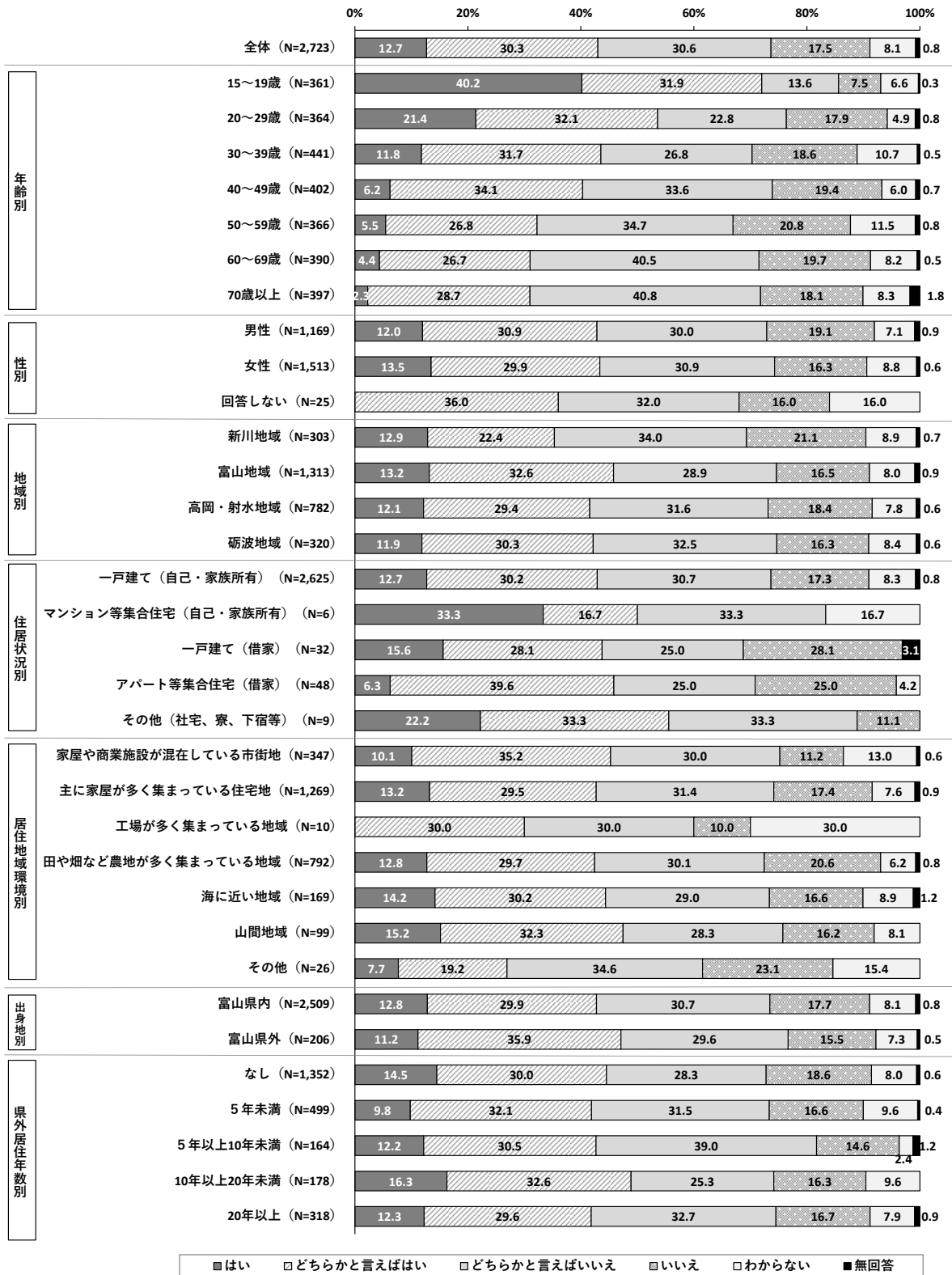
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が4.4ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「10年以上20年未満」では『はい』が48.9%と、他の居住年数よりも若干高い。

図表 6-16-1 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が61.9%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が48.0%と、「いる」よりも8.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

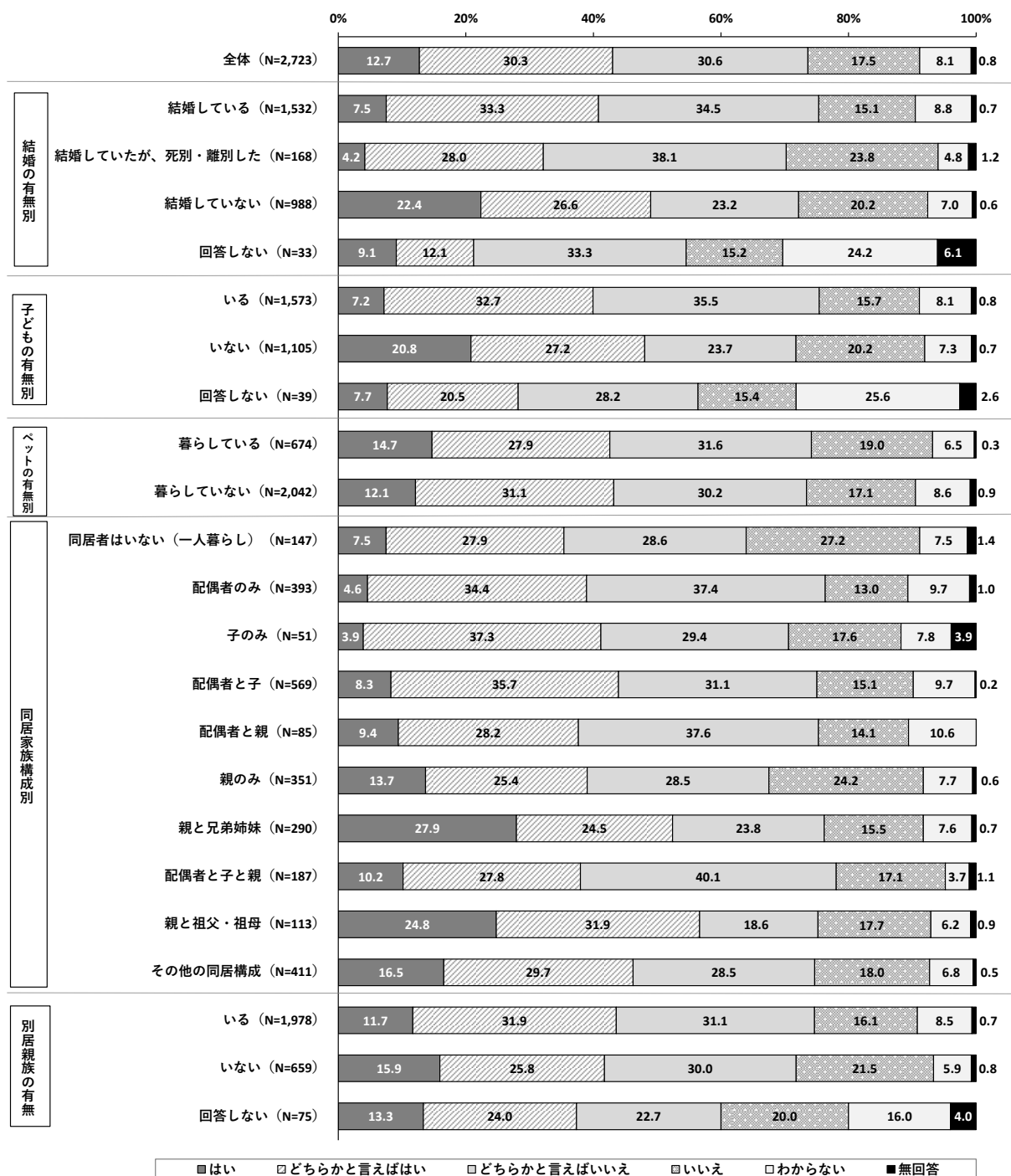
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が5割台と、他よりも若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では『いいえ』が55.8%と、他よりも高くなっている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が47.2と、「いない」よりも1.9ポイント高い。

図表 6-16-2 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が71.5%を占めている。一方、「無職」では『いいえ』が63.5%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「情報通信業」「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では『はい』が5割台となっている。一方、「学術研究、専門・技術サービス業」では、『はい』が61.4%と他よりも高い。

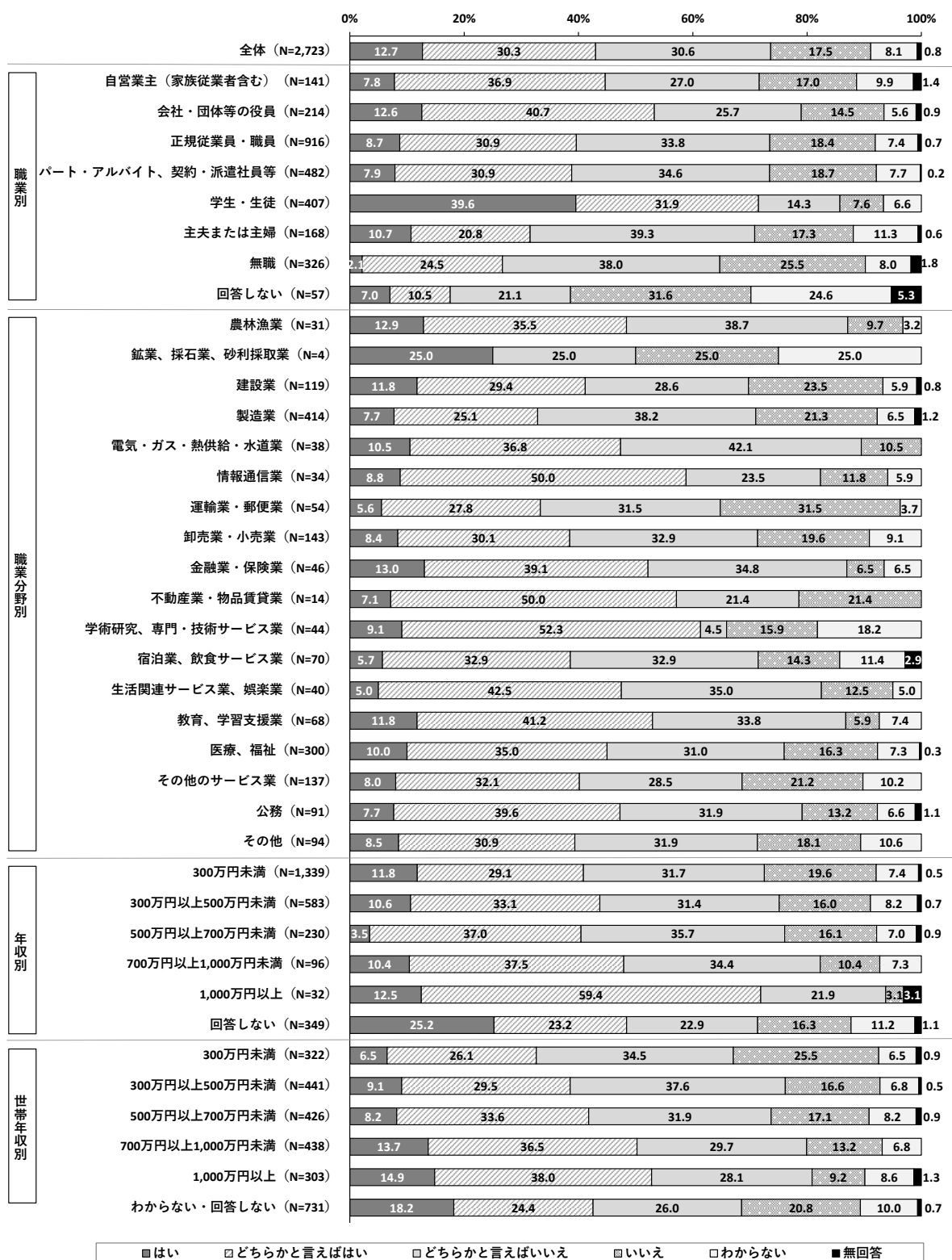
(6) - 3 年収別

「300万円未満」「500万円以上700万円未満」では『いいえ』が5割台を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では52.9%となっている。

図表 6-16-3 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(職業・年収別)



問6-17 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が90.2%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は8.0%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。特に、40歳代以下では9割を超えている。

(3) 性別

「女性」では「はい」が49.2%と高い割合を占めている。『はい』は「男性」よりも「女性」の方が8.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えており、「高岡・射水地域」を除くすべての地域で9割以上となっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が90.1%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

どの地域環境でも『はい』が8割を超えている。「山間地域」では「はい」が48.5%と、他の地域環境よりも高い割合を占めている。

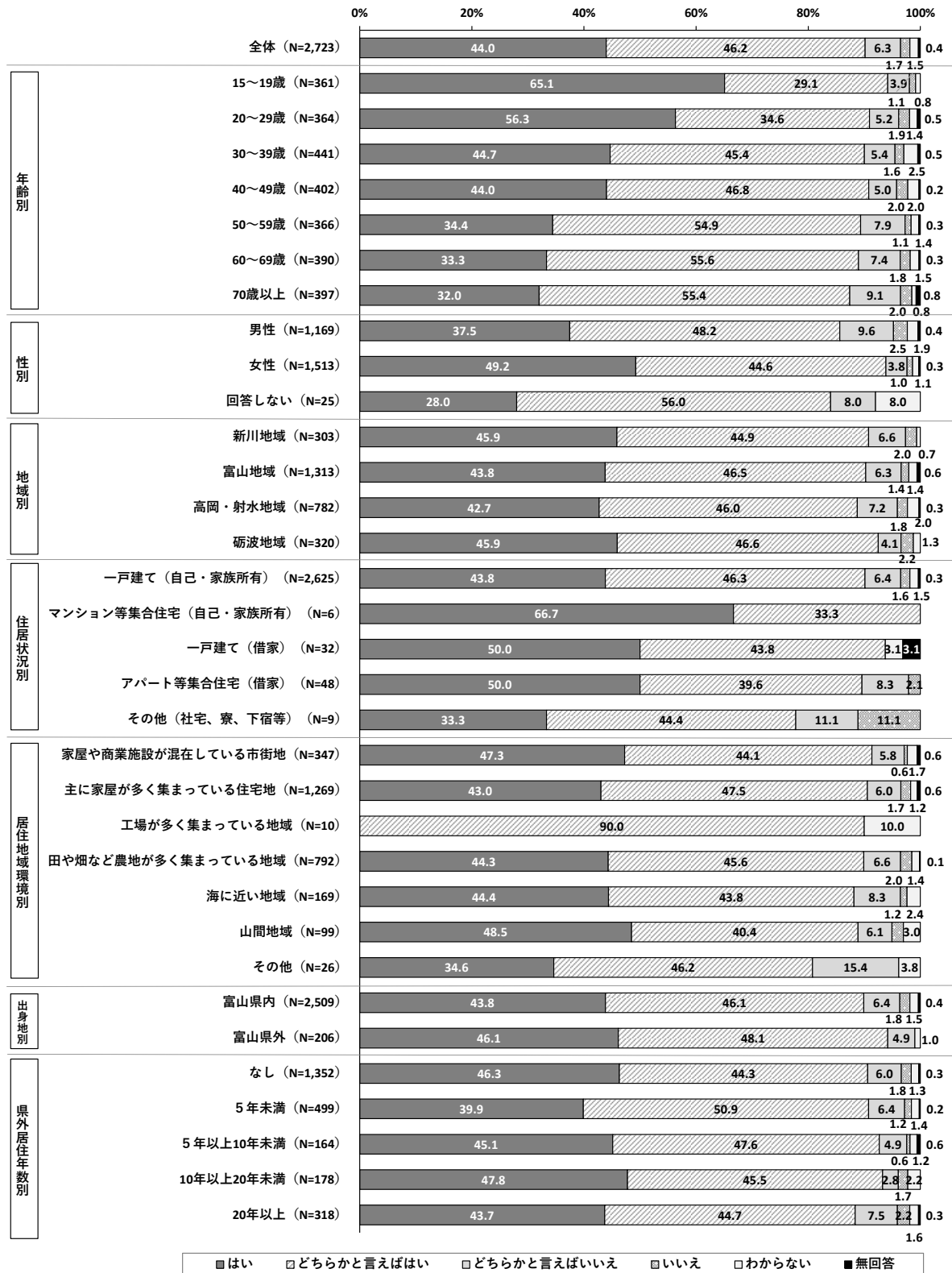
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が4.3ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「20年以上」を除くすべての居住年数で『はい』が9割を超えている。

図表 6-17-1 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が91.3%と、他よりも若干高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が51.0%と、「いる」よりも11.5ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が92.2%と、「暮らしていない」よりも3.2ポイント高い。

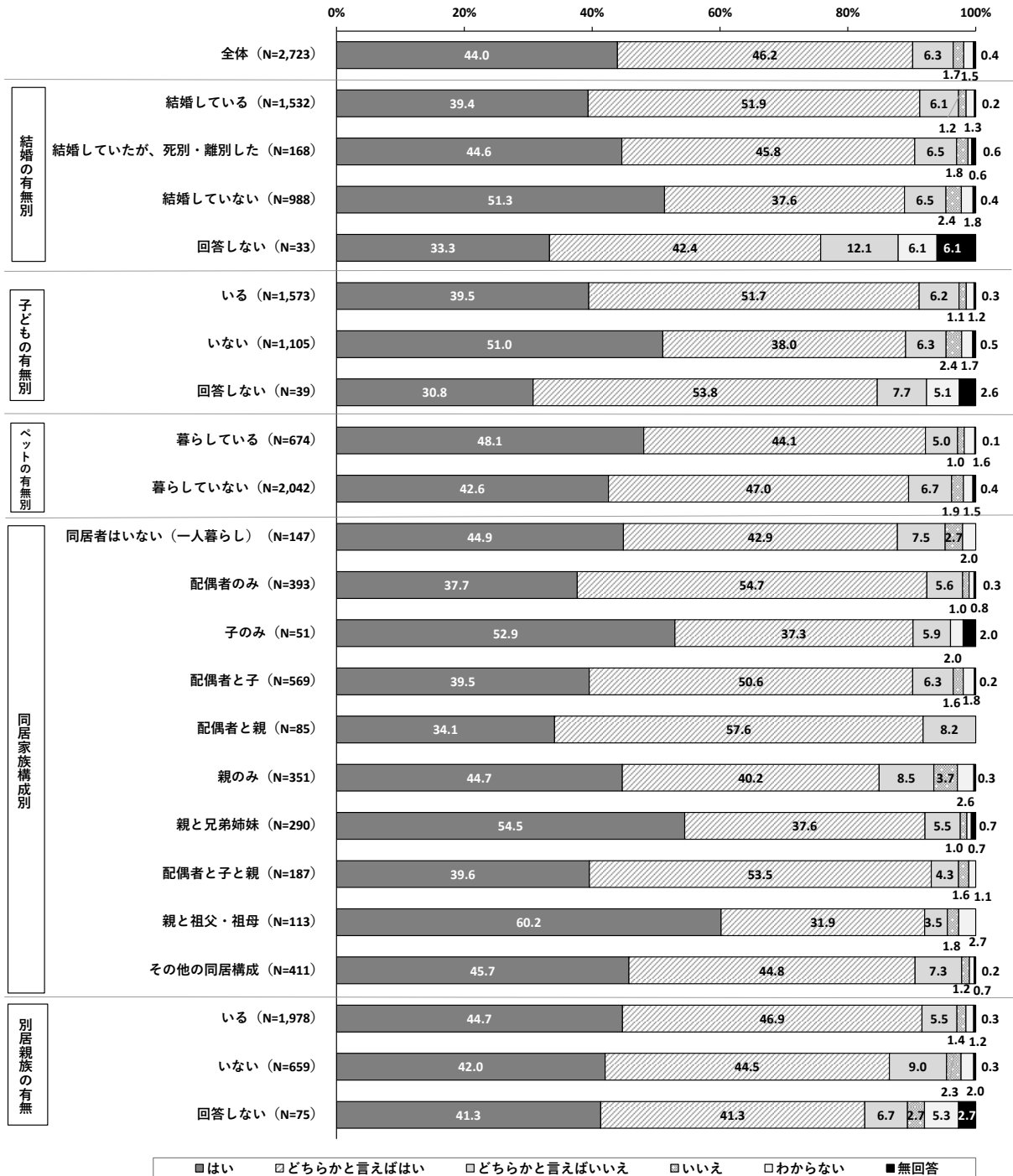
(5) - 4 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」「親のみ」を除くすべてで『はい』が9割を超えている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が91.6%と、「いない」よりも5.1ポイント高い。

図表 6-17-2 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「会社・団体等の役員」「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「学生・生徒」「主夫または主婦」では『はい』が9割台となっている。一方、「無職」では『はい』が82.3%と、他の職業よりも低い。

(6) - 2 職業分野別

「電気・ガス・熱供給・水道業」を除くすべての職業分野で『はい』が8割を超えており、「建設業」「金融業・保険業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「公務」では9割台を占めている。

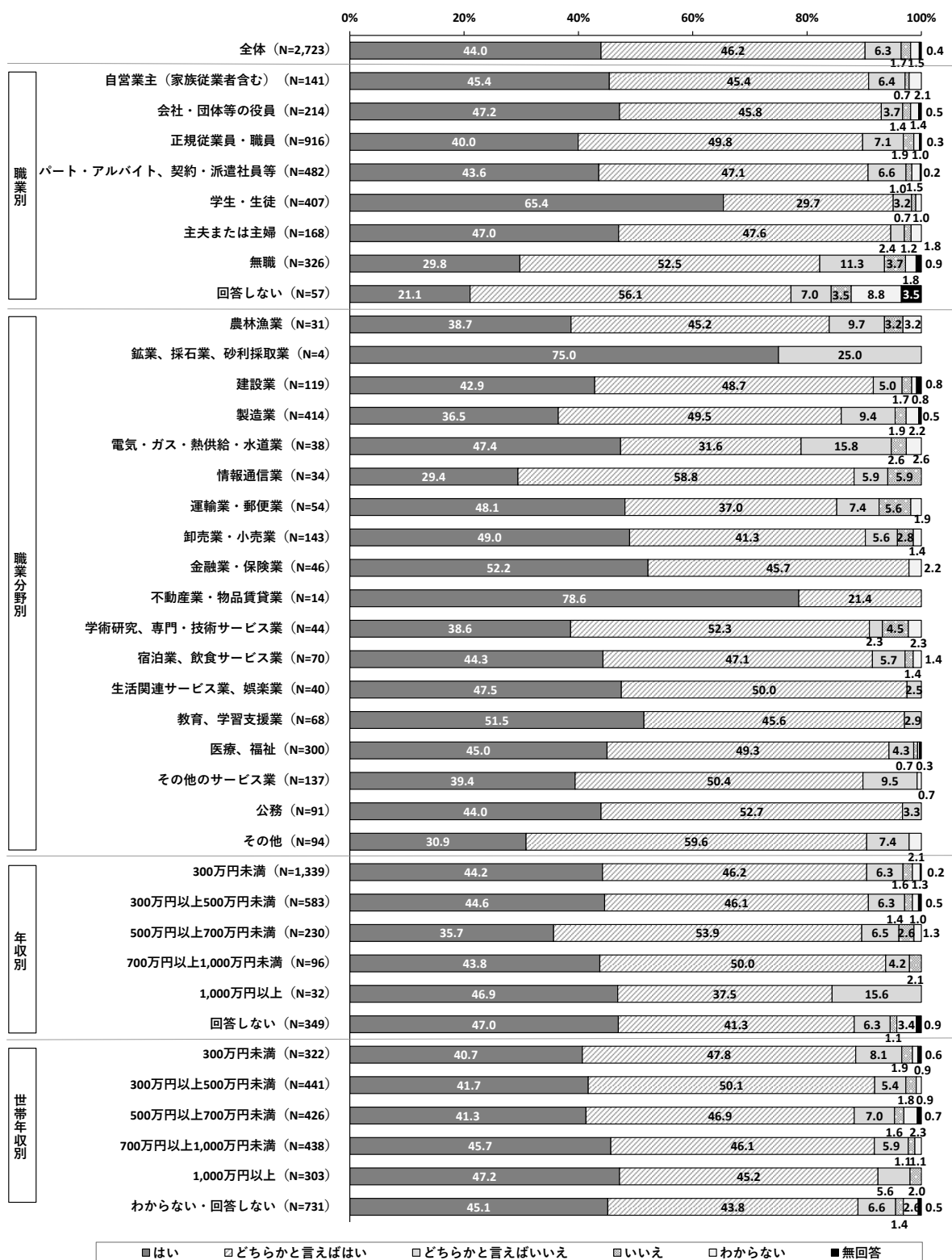
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えており、「700万円以上1,000万円未満」では93.8%と高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

すべての世帯年収で『はい』が8割を超えており、「300万円以上500万円未満」と700万円以上では9割台となっている。

図表 6-17-3 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。
(職業・年収別)



問6-18 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が76.8%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は15.5%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」「40～49歳」では『はい』が8割を超えている。特に、「15～19歳」では「はい」が50.4%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が80.4%と、「男性」よりも8.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が76.9%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」を除くすべてで『はい』が7割を超えている。一方、「山間地域」では『はい』が68.7%と他よりも低くなっている。

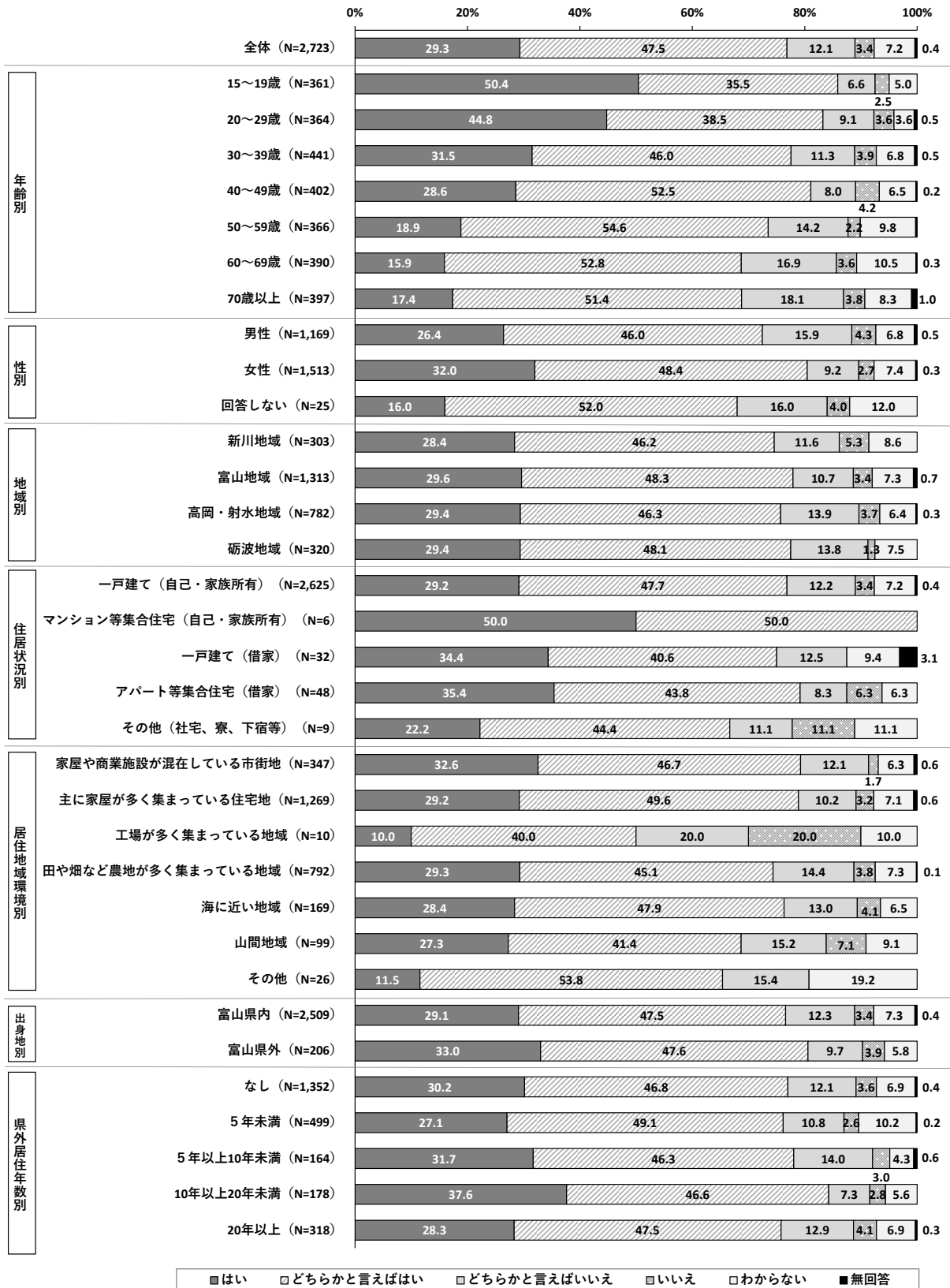
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が4.0ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「10年以上20年未満」では『はい』が84.2%を占めている。

図表 6-18-1 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えはいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

結婚の有無で大きな差は見られない。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が37.2%と、「いる」よりも13.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、「暮らしている」では『はい』が79.3%と、「暮らしていない」よりも3.3ポイント高い。

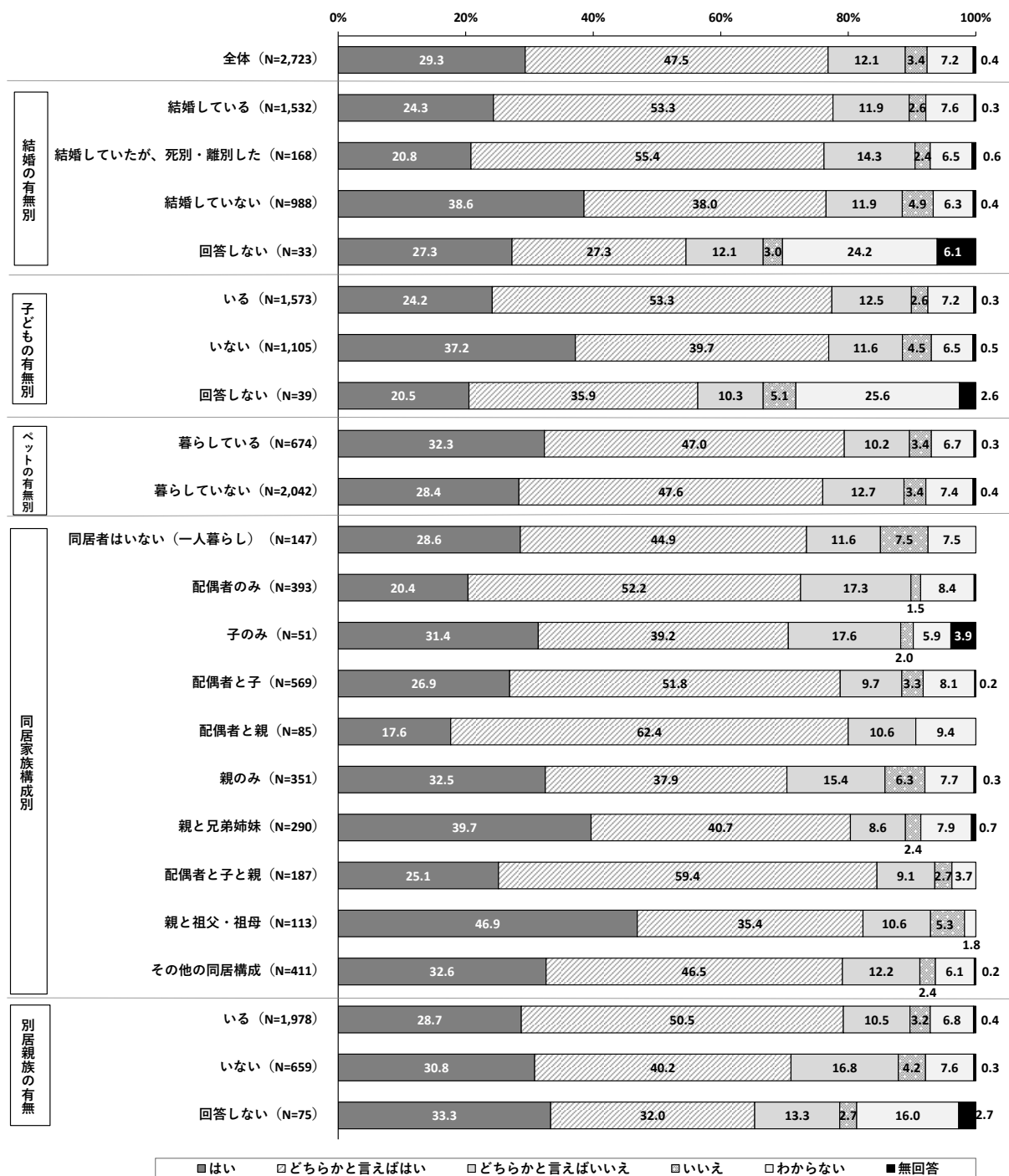
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者と子と親」では『はい』が84.5%と、他よりも若干高い。一方、「親のみ」では『はい』が70.4%と、他と比べて低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が79.2%と、「いない」よりも8.2ポイント高い。

図表 6-18-2 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が87.0%（うち「はい」が51.6%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が58.6%、『いいえ』が29.4%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が90.0%と、他の職業分野よりも高い割合を占めている。

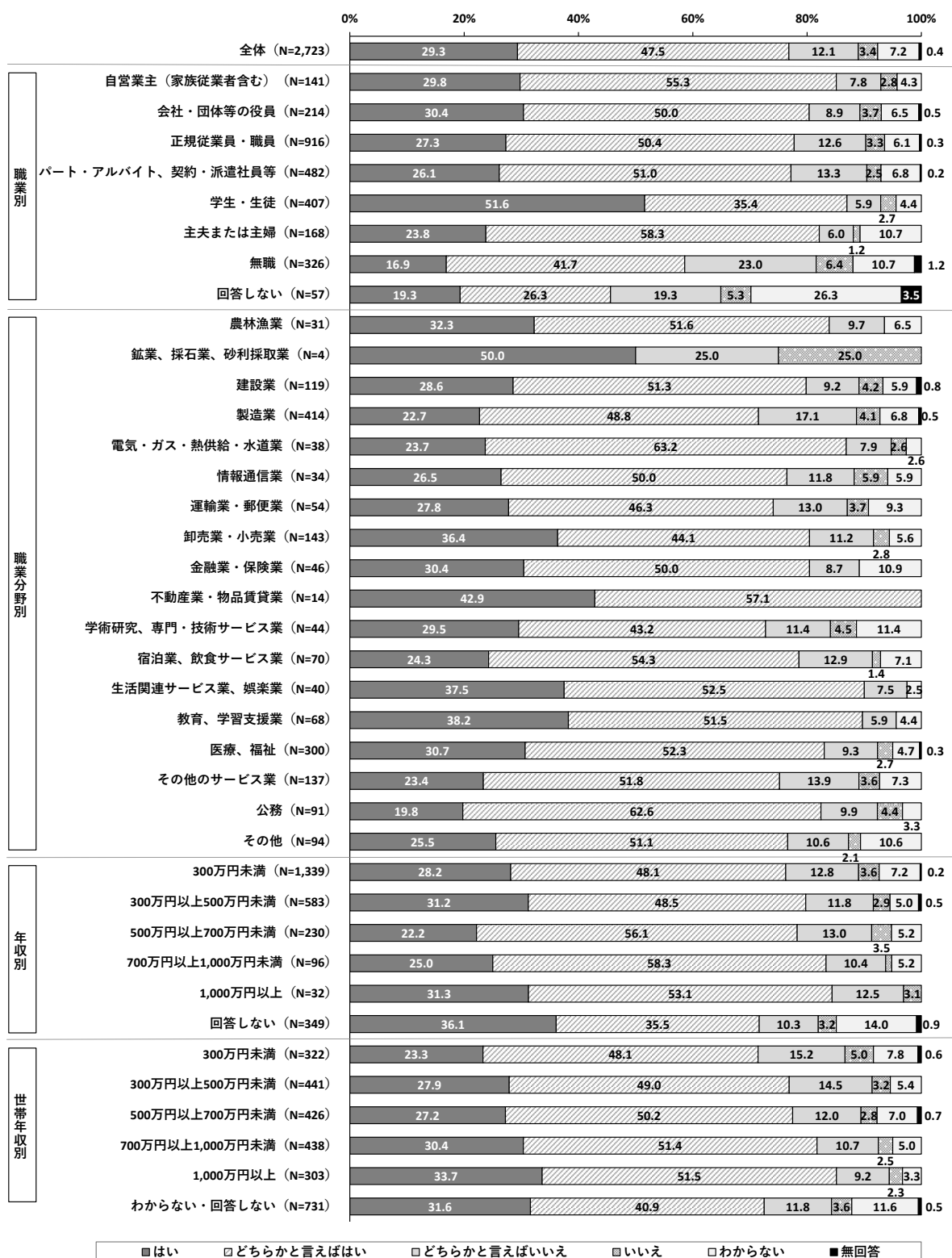
(6) - 3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が84.4%を占め、他と比べて高くなっている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど概ね『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では85.2%と高い割合を占めている。

図表 6-18-3 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(職業・年収別)



問6-19 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が85.2%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は9.0%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が92.5%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が89.1%と、「男性」よりも8.7ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が93.7%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が8割台となっている。

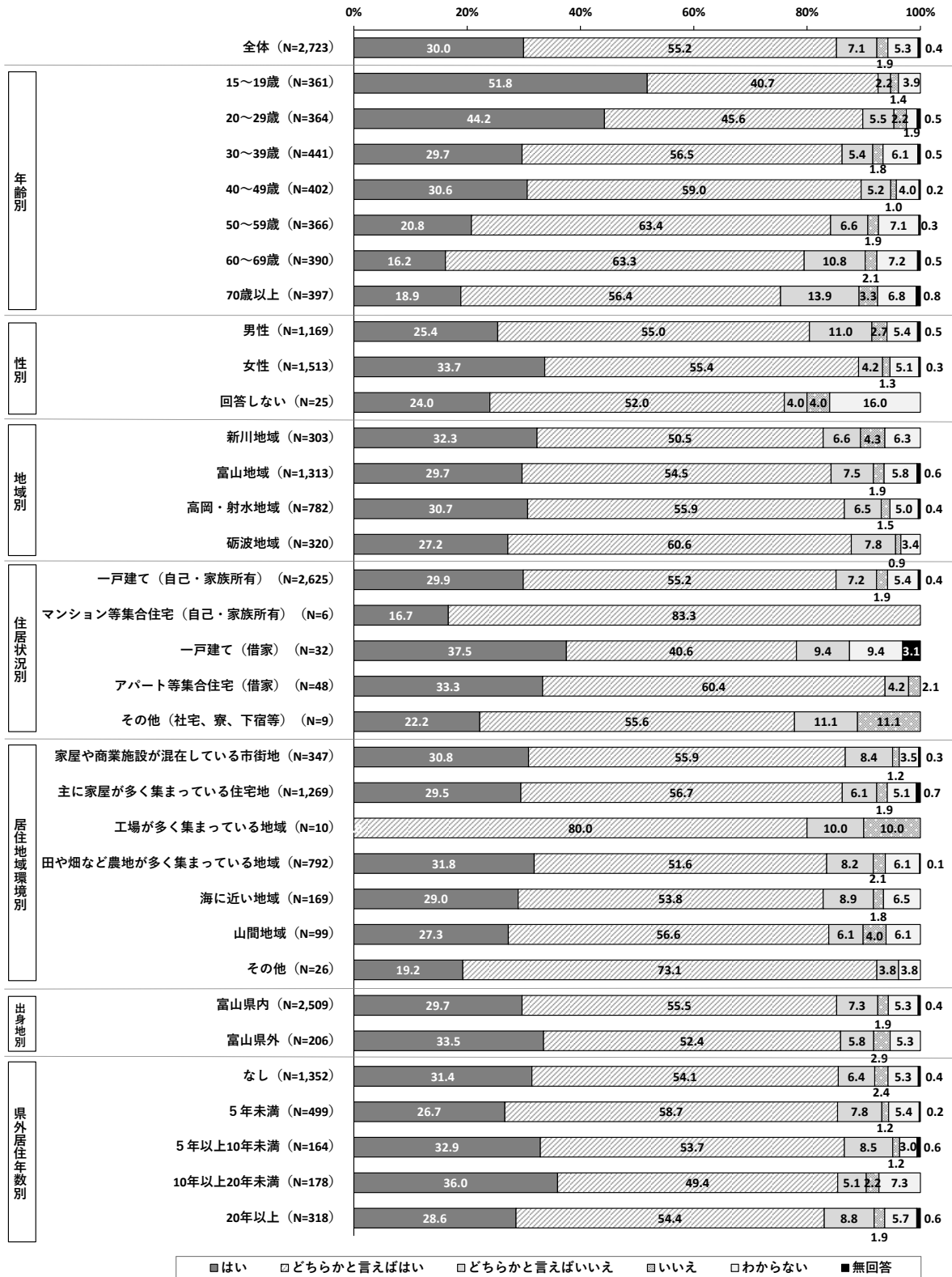
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られないが、「はい」は「富山県内」よりも「富山県外」の方が3.8ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えており、「5年以上10年未満」では86.6%を占めている。

図表 6-19-1 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。



■はい □どちらかと言えばいい □どちらかと言えはいえ □いい □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が38.8%と、「結婚している」よりも14.0ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が37.9%と、「いる」よりも13.3ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

「暮らしている」では「はい」が「暮らしていない」よりも4.6ポイント高い。

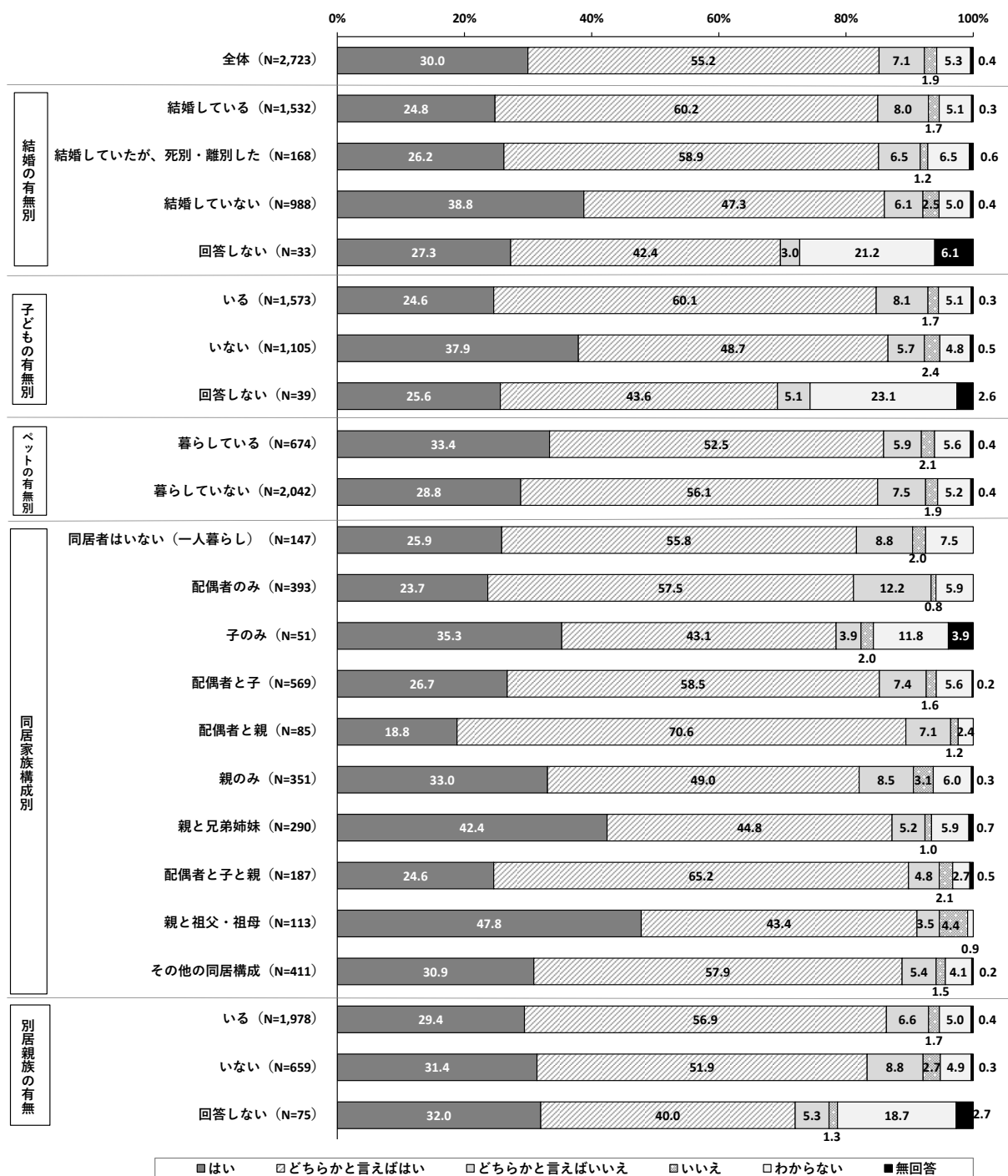
(5) - 4 同居家族の構成別

「子のみ」を除くすべてで『はい』が8割を超えており、「親と祖父・祖母」では9割台となっている。一方、「子のみ」では『はい』が78.4%と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が86.3%と、「いない」よりも3.0ポイント高い。

図表 6-19-2 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が94.6%（うち「はい」が53.1%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が69.9%と、他の職業と比べて低い。

(6) - 2 職業分野別

「電気・ガス・熱供給・水道業」「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「公務」では『はい』が9割以上と、他の職業分野と比べて若干高い。

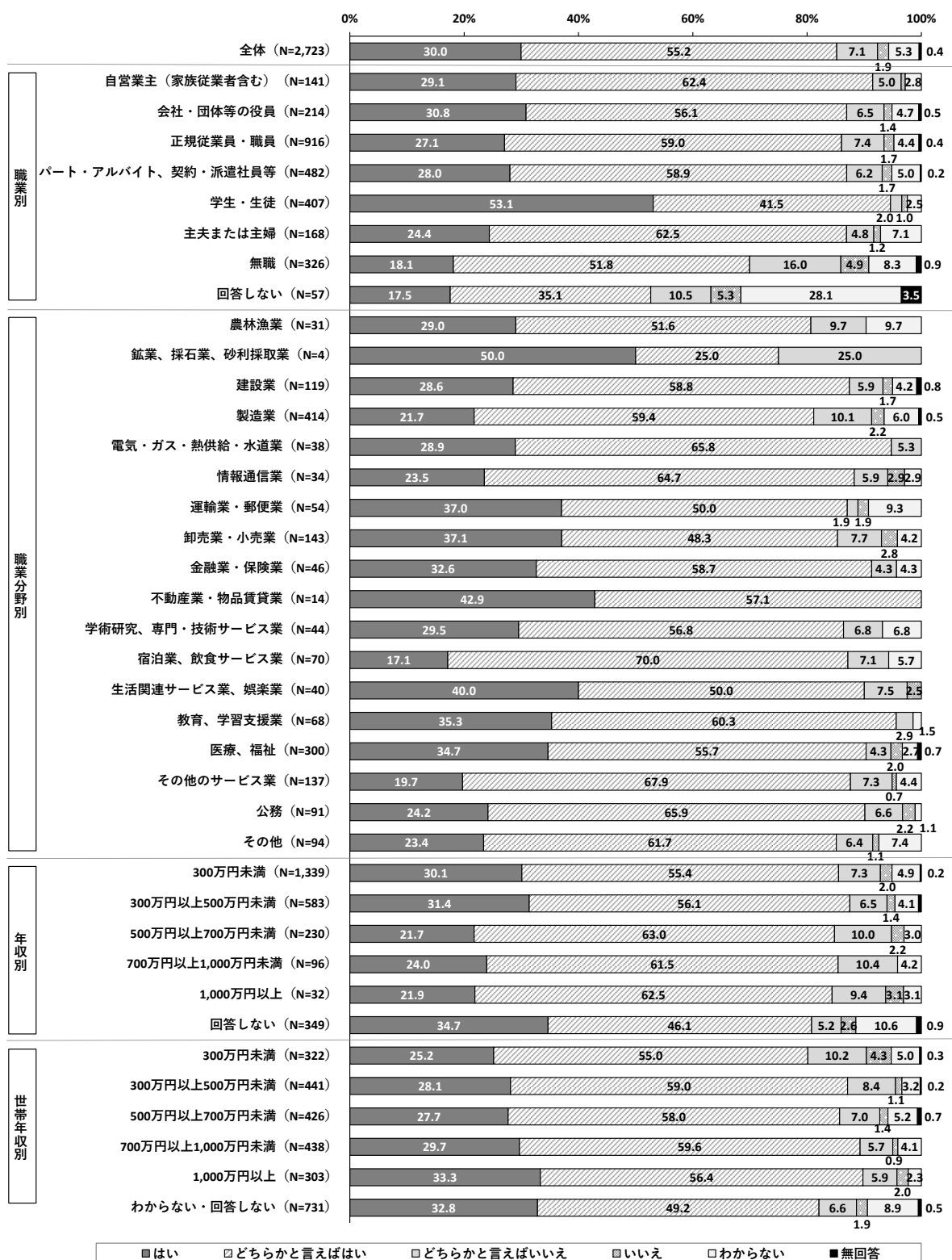
(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

すべてで『はい』が8割を超えている。

図表 6-19-3 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(職業・年収別)



問6-20 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が84.7%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は8.8%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が92.5%（うち「はい」が54.8%）と高い割合を占めている。年齢が高くなるほど低くなる傾向にあり、「70歳以上」では『はい』が78.6%となっている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が87.5%となっており、「男性」よりも6.2ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えているが、「新川地域」は他の地域よりも若干低い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が84.9%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が87.9%と、他よりも高い。

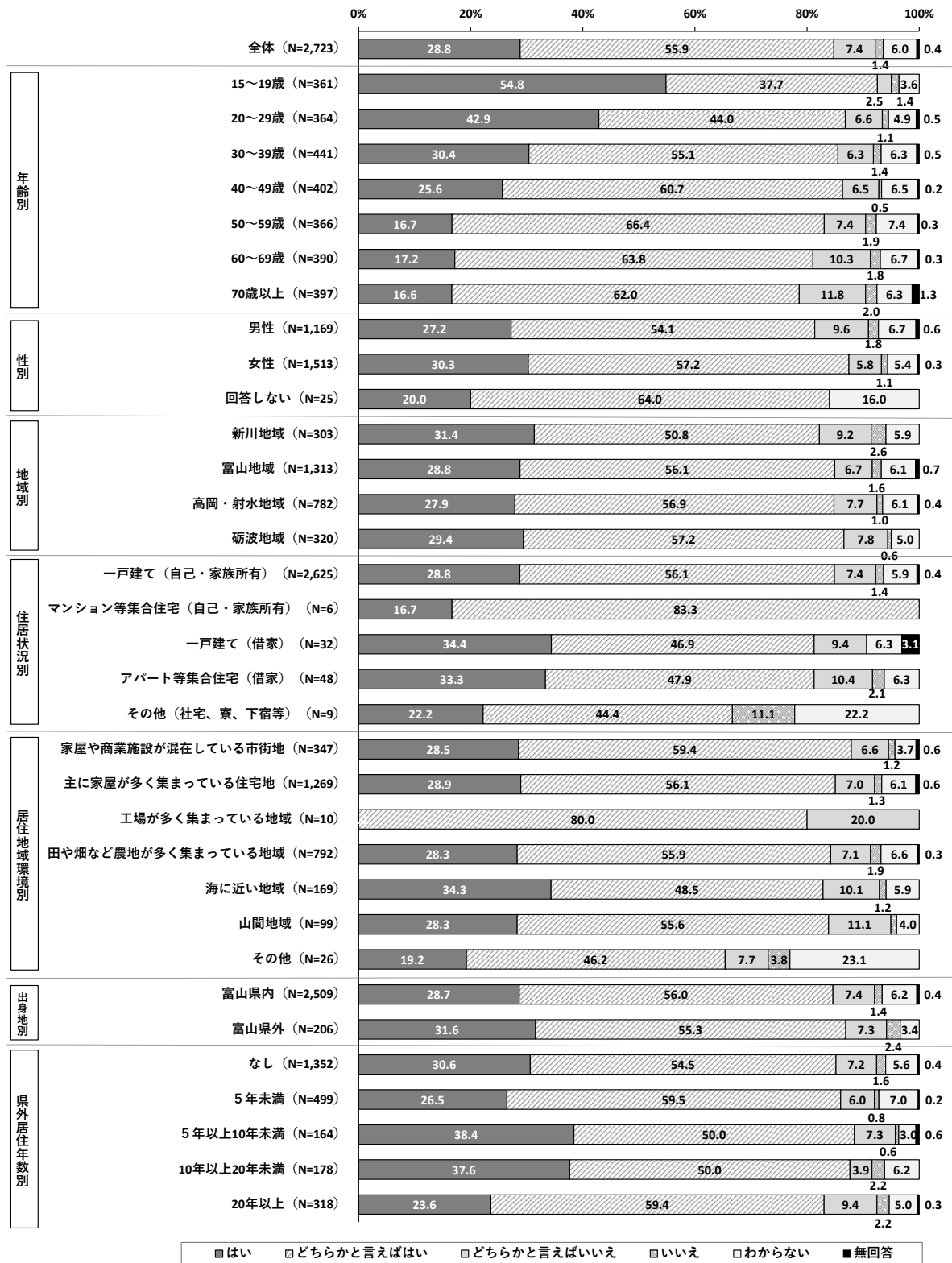
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が86.9%を占め、「富山県内」よりも2.2ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が8割を超えている。

図表 6-20-1 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 85.7%を占めており、「はい」は「結婚している」よりも 18.8 ポイント高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が「いる」よりも 18.1 ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が 86.9%と、「暮らしていない」よりも 2.9 ポイント高い。

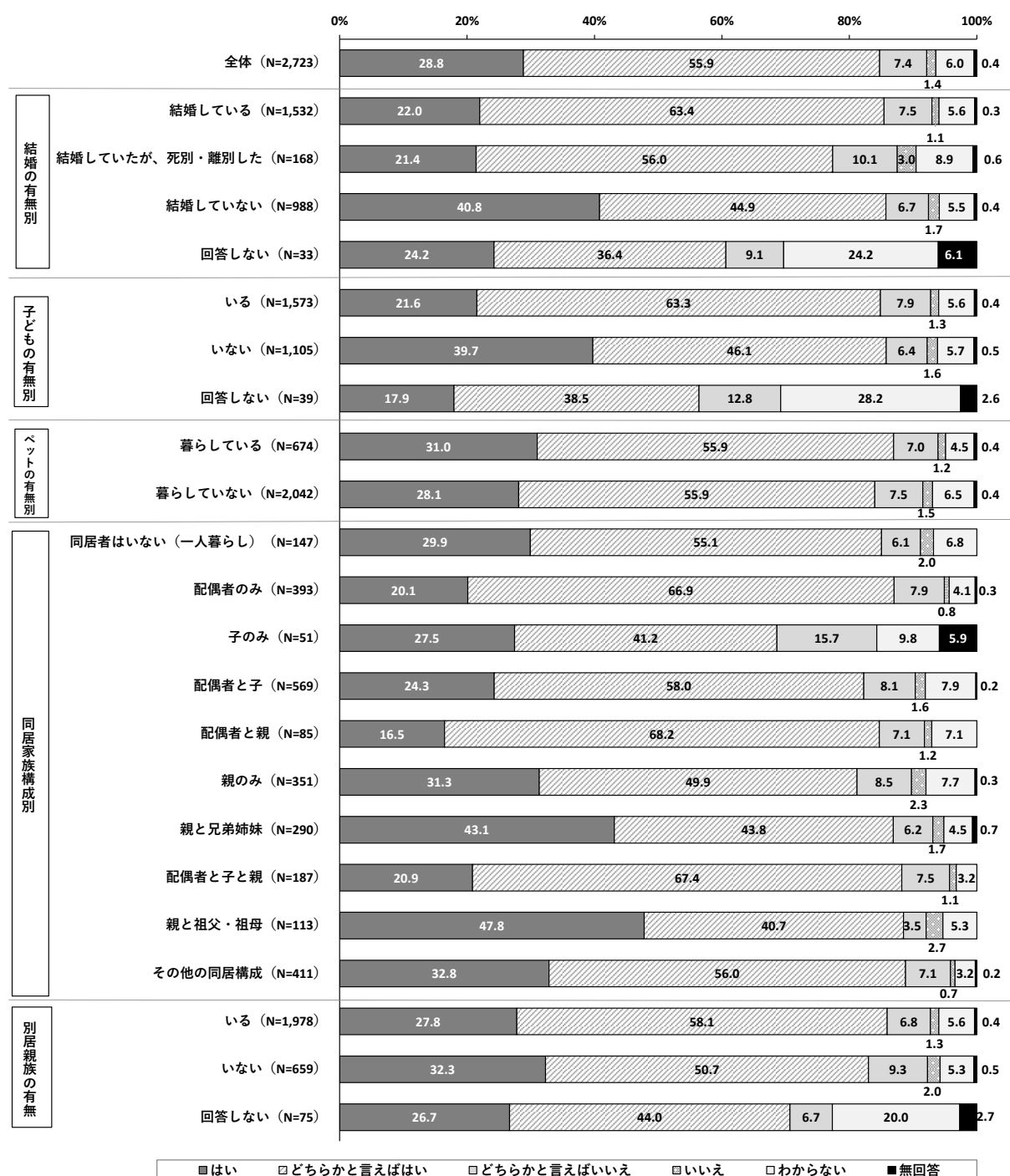
(5) - 4 同居家族の構成別

「子のみ」を除くすべてで『はい』が 8 割以上を占めている。「子のみ」で『はい』が 68.7%と、他と比べて低い。

(5) - 5 別居の親族の住居への移動時間別

「はい」では別居親族が「いない」の方が「いる」よりも 4.5 ポイント高い。

図表 6-20-2 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が94.3%（うち「はい」が57.2%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が75.5%と、他の職業と比べて若干低い。

(6) - 2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が9割台となっている。

(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割以上を占めており、「1,000万円以上」では『はい』が90.6%と、他よりも高くなっている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど概ね『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では『はい』が90.1%を占めている。

図表 6-20-3 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。
(職業・年収別)

